本書のなかで ⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは WorkCentre 1152J **をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

本書には、WorkCentre 1152J **の使用上の注意事項、操作方法、困ったときの対処方法などを記載しています。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、**1152J **をお使いになる前に、本書を必ずお読みください。また、読み終わったあとも大切に保管し、ご不明な点がありましたときにも、ご利用ください。**

富士ゼロックス株式会社

本書のご案内

詳しい目次は次のページにあります。

目次

知っておいていただきたいこと

安全にご利用いただくために

安全にご利用いただくために、1152J をお使いになる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると､使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指はさみ注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを　抜　け

アースを接続せよ

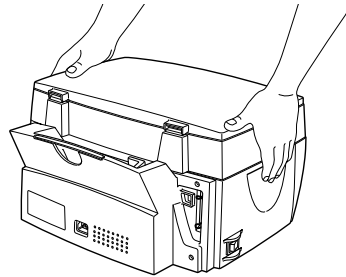
設置および移動について

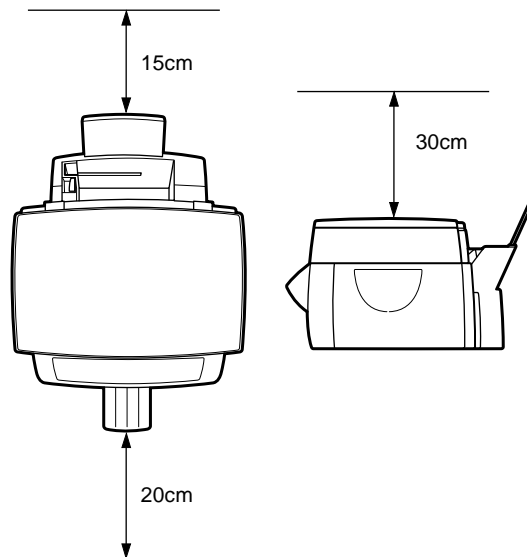
⚠注意

⃠ ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

機械は重さ約 8.5kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

機械を持ち上げるときには、下図のように機械の左右側面のくぼみをしっかりと持ってください。この位置以外を持って持ち上げると、バランスを崩したり、落下によるケガの原因となるおそれがあります。

高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械の後部には通気口があります。機械は壁から 15cm 以上はなして設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図のスペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械を移動する場合は、機械を 10 度以上傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

その他

●いつも良い状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。

- 温度：10 〜 30 ℃
- 湿度：20 〜 80%（結露がないこと）

電源およびアース接続について

⚠警告

電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 10A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、0.5A となっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のカストマーコールセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると発火のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）、弊社のカストマーコールセンターまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源コードとともに出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のカストマーコールセンターまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

⚠ 注意

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合は弊社のカストマーコールセンターまたは販売店までご連絡ください。

- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- 電源コードにき裂やすり傷などはありませんか。

パラレルケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

ご使用のとき

⚠警告

- 機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。
- 機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のカストマーコールセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。
- ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- インクカートリッジを交換するときは、インクが皮膚に付かないよう注意してください。インクが付いてしまった場合は、水でよく洗ってください。
インクが付いたままにしておくと、皮膚に炎症を起こす原因となることがあります。
- インクカートリッジを交換するときは、インクカートリッジ搬送部以外の本体内部には触れないでください。誤動作や故障を起こす原因となることがあります。
- 機械が動作中に電源スイッチ、パラレルおよび USB コネクター部に触れないでください。故障を起こす原因となることがあります。

⚠注意

- 機械の上に重い物を載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重い物が落下してケガの原因となるおそれがあります。
- 機械の近くで強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。
- 原稿カバーやスキャナーユニットを閉めるときはゆっくり閉めてください。原稿カバーやスキャナーユニットを勢いよく閉めたときに手などをはさむと、ケガをすることがありますのでご注意ください。

印字中、本体内部に触れないでください。ケガをするおそれがあります。

電源を入れたままダストカバーや布、ビニールシートなどのおおいをかぶせないでください。放熱が悪くなり、火災の原因となるおそれがあります。

原稿カバーを開けたままコピーをとるとき、ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原因となるおそれがあります。

厚手の原稿をコピーするとき、原稿を強く押さえないでください。コピーガラスが割れてケガをする原因となるおそれがあります。

つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないよう、すべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙が見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のカストマーコールセンターまたは販売店に連絡してください。

その他

●インクカートリッジを強く振ったり、分解したりしないでください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。
電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

消耗品について

その他

●消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。

- 高温、低温、多湿の場所
- 火気がある場所
- 直射日光が当たる場所
- ホコリが多い場所

●インクカートリッジは、安全のため、子供の手が届かないところに保管してください。誤ってインクをなめたり、飲んだり、または目に入ったりした場合には、すぐに医師にご相談ください。

●使用済みのインクカートリッジを振らないでください。インクカートリッジ内に残っているインクが漏れるおそれがあります。使用済みインクカートリッジは、耐水性の袋に入れて廃棄してください。

法律上の注意事項

1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

□紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

□株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権利なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

□各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図面。

□契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。

□推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。

□役所または公務員の印影、署名、記名。

□私人の印影または署名。

3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図面、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修理すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

□個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。

□国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。

□公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。

□国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。

□学校教科書への掲載
ただし、権利者への補償金が必要です。

□学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

□試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

マニュアル体系

1152J には、次のマニュアルを用意しています。

- はじめにお読みください

  1152J を箱から取り出して、同梱品を確認する手順などを説明しています。

- セットアップガイド

  コピーを１枚とるまでの手順と、ソフトウェアをインストールして、印字テストやスキャンをするまでの手順を説明しています。

- 取扱説明書（本書）

  コピーのしかたや、印刷のしかた、スキャンのしかた、日常のお手入れのしかた、困ったときの対処方法などを説明しています。

- Macintosh® 用ユーザーズガイド

  Macintosh® をお使いのかたを対象に、印刷のしかた、スキャンのしかた、日常のお手入れのしかた、困ったときの対処方法などを説明しています。

  『Macintosh® 用ユーザーズガイド』は電子マニュアルです。『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を見る方法を次ページに説明していますので、参照してください。

上記のほかに、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95、Windows NT® 4.0、Windows® 2000 をお使いのかたは、オンラインヘルプをご利用いただけます。

なお、1152J に同梱されているマニュアルは、Microsoft® Windows と Macintosh の基本的な操作を習得していることを前提に説明しています。これらの操作については、Windows または Macintosh 関連の説明書を参照してください。

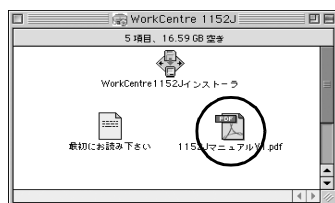
『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を見る方法

『Macintosh® 用ユーザーズガイド』は、4.0 以降のバージョンの Adobe® Acrobat® Reader がインストールされているパソコンで見ることができます。

Acrobat Reader がインストールされていないパソコンや、4.0 より前のバージョンの Acrobat Reader がインストールされているパソコンをお使いの場合は、次ページの「Acrobat Reader 4.0 をインストールする」を参照して、1152J の CD-ROM に収められている Acrobat Reader 4.0 をインストールしてください。

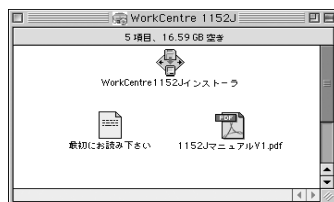
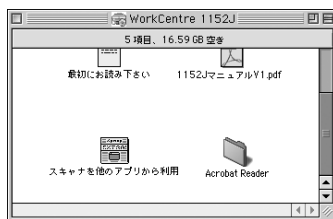
『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を見る

1　1152J に同梱されている CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
［1152J マニュアル V1.pdf］を含むダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスが表示されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコン（下図）をダブルクリックすると、表示されます。

2　［1152J マニュアル V1.pdf］をダブルクリックします。

『Macintosh® 用ユーザーズガイド』が表示されます。

Acrobat Reader 4.0 をインストールする

4.0 以降のバージョンの Acrobat Reader がインストールされているパソコンをお使いの場合は、新しく Acrobat Reader 4.0 をインストールする必要はありません。

1　1152J に同梱されている CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
［1152J マニュアル V1.pdf］を含むダイアログボックスが表示されます。
ダイアログボックスが表示されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックすると、表示されます。

2　ダイアログボックスをスクロールさせて、下にある［Acrobat Reader］を表示させます。

3　[Acrobat Reader] をダブルクリックします。

4　[Japanese Reader Installer] をダブルクリックします。

5　画面の表示に従って、Acrobat Reader をインストールします。

16 ページの「『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を見る」の手順で、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を見ることができます。

知っておいていただきたいこと

本書の表記

本書では、次のような表記を使用して説明しています。

• 操作するときに注意することや、制約事項を説明しています。

• 関連する内容の情報、詳細、操作の補足などについて説明しています。

• 参照先を記載しています。

• 操作パネルのディスプレイに表示される文字を表します。

例：ディスプレイに が表示されます。

『　』

• マニュアル名を表します。

例：『セットアップガイド』を参照してください。

「　」

• 本書に記載している説明のタイトルなどを表します。

例：31 ページの「3. コピーする」を参照してください。

• 操作パネル上の＜コピー枚数＞ボタンを押して入力するときの数値や、パソコン上で入力するときの数値を表します。

例：「2」を入力します。

• 操作パネル上のボタンを押して選択する項目を表します。

例：＜コピー濃度＞ボタンを押して、「こく」を選択します。

＜　＞

• 操作パネル上のボタンやランプを表します。

例：＜スタート＞ボタンを押します。

［　］

• パソコン上に表示されるウィンドウや、ダイアログボックス、メニュー、ボタン、メッセージなどを表します。

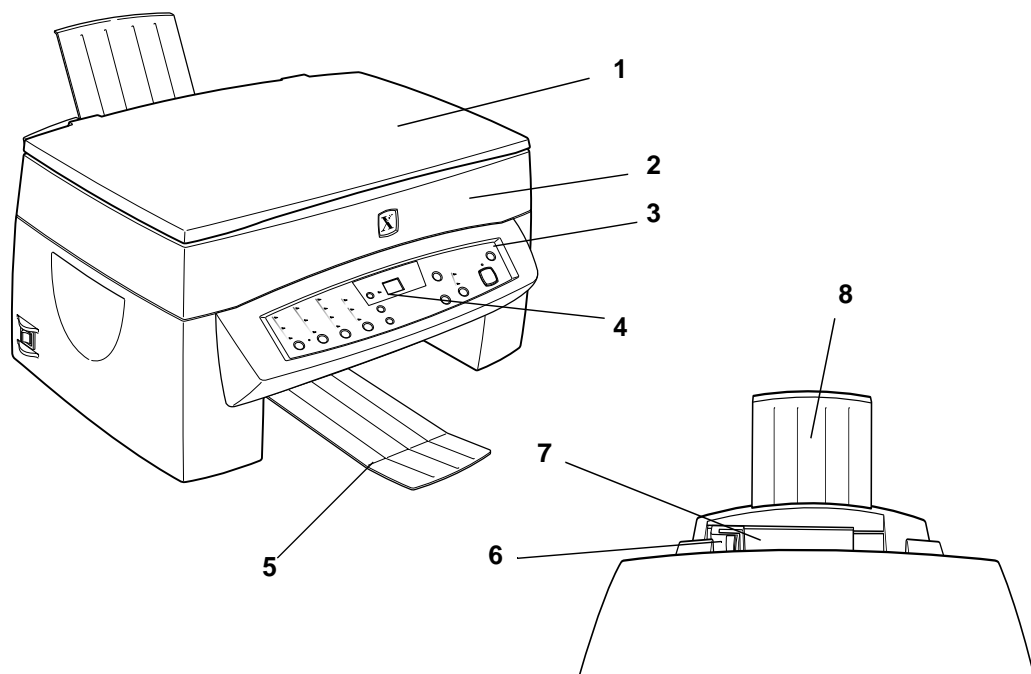
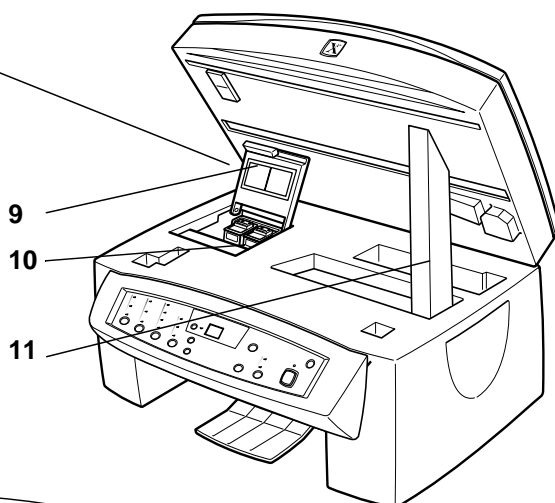
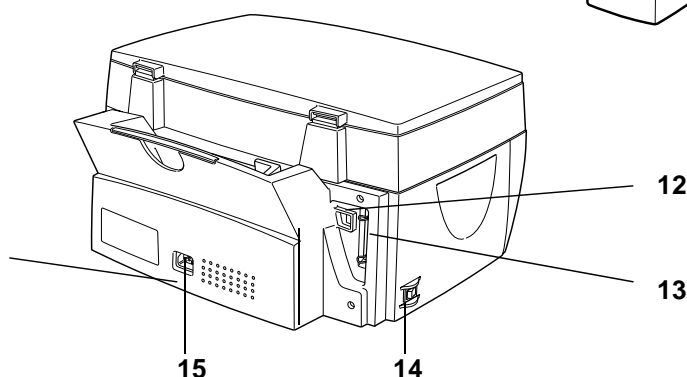
例：［OK］をクリックします。

1152J

• WorkCentre1152J を省略して、1152J と表記しています。

1. 各部の名称と働き

この章では、1152J **の本体の名称と働きと、操作パネルのボタンやランプについて説明します。**

1.1 本体

	名称	働き
1	原稿カバー	コピーをとるときや、スキャンするときに開きます。
2	スキャナーユニット	原稿を読み取る部分です。
3	操作パネル	主にコピーをとるときに使うボタンやランプがあります。
4	ディスプレイ	コピー枚数やコピー倍率が表示されます。また、メニューコードや状態表示コードも表示されます。
5	排出トレイの延長トレイ	排出口の奥に排出トレイがあります。排出トレイに付いている延長トレイを伸ばして、コピーや印刷をしたときに、排出された用紙を受けます。
6	自動フィーダーの用紙ガイド	右側にスライドさせて、セットした用紙の幅に合わせると、用紙が斜めに送り込まれません。
7	自動フィーダー	用紙をセットする場所です。
8	自動フィーダーの延長トレイ	セットした用紙を支えます。

名称		働き
9	**インクカートリッジ設置口ふた（兼スキャナーユニット支え）**	**インクカートリッジの取り付けや取り外しをするときに、開けます。スキャナーユニット裏面の突起にふたを引っかけると、ふたを開いた状態のまま、スキャナーユニットを支えます。両手を使って、インクカートリッジの交換を行うことができます。**
10	**インクカートリッジ設置口**	**インクカートリッジの取り付けや取り外しをする場所です。**
11	**スキャナーサポート**	**スキャナーユニットを開けると、自動的に起き上がってスキャナーユニットを支えます。**
12	USB **ポート**	1152J **とパソコンを** USB **ケーブルで接続するときに、**USB **ケーブルを差し込む場所です。**
13	IEEE1284 **パラレルポート**	1152J **とパソコンをパラレルケーブルで接続するときに、パラレルケーブルを差し込む場所です。**
14	**電源スイッチ**	1152J **の電源を入れたり、切ったりするスイッチです。**
15	**電源コードのソケット**	**電源コードのプラグを差し込む場所です。**

1.2 操作パネル

名称	働き
1　**<倍率確認>ボタン**	**コピー時のディスプレイの表示を、コピー枚数またはコピー倍率に切り替えます。**
2　**<倍率確認>ランプ**	**<倍率確認>ランプが点灯しているときは、ディスプレイにコピー倍率が表示されます。<倍率確認>ランプが消灯しているときは、ディスプレイにコピー枚数が表示されます。**
3　**ディスプレイ**	**コピー枚数やコピー倍率が表示されます。また、メニューコードや状態表示コードも表示されます。**
4　**<メニュー>ボタン**	**次の機能を実行するときに使います。<メニュー>ボタンを押すごとに、ディスプレイに表示される機能コード（U01～U06）が切り替わります。機能コードと機能は、次のように対応しています。** • U01 **…レジ調整** • U02 **…ユーザー設定** • U03 **…テストプリント** • U04 **…クリーニング** • U05 …USB **モードの設定** • U06 **…工場出荷時の設定に戻す** **基本の操作は次のとおりです。** ① **<メニュー>ボタンを必要回数押して、目的の機能コードをディスプレイに表示させます。** ② **設定する機能に選択肢がある場合は、<** 25% **>ボタンまたは<** 400% **>ボタンを押して、選択します。** ③ **<スタート>ボタンを押して、機能を実行します。** **詳しい操作手順や説明については、**107 **ページの「操作パネルのボタンを使ってレジ調整をする」、**46 **ページの「**3.10 **いつも使う設定にしておく（ユーザー設定）」、**112 **ページの「ノズルのクリーニングをする」、**131 **ページの「印刷できない」を参照してください。**

名称		働き
5	＜スタート＞ボタン	動作を開始したり、選択を有効にしたりするときに使います。
6	＜クリア / ストップ＞ボタン	動作を停止したり、選択を取り消すときに使います。すべてのコピー設定を、工場出荷時の設定に戻すときにも使います。 また、3 ～ 4 秒押し続けると、紙送りが開始されます。
7	＜カラーモード＞ボタン	コピーするときに、白黒コピーまたはカラーコピーを選択します。
8	＜コピー枚数＞ボタン	コピーするときに、1 回押すごとにコピー枚数を 1 枚ずつ増やして設定できます。1 ～ 50 枚の範囲で設定できます。
9	＜診断ディスプレイ＞ランプ	それぞれのランプの点灯で、1152J の状態を知らせます。 カラーカートリッジのインクの量が少なくなると、点灯します。 ブラックカートリッジのインクの量が少なくなると、点灯します。 紙づまり、または用紙切れのときに、点灯します。
10	＜ 25% ＞ボタン	縮小 / 拡大コピーをするときや、レジ調整をするときに使って、数値を入力します。＜ 25% ＞ボタンを押すごとに、ディスプレイに表示されている数値が 1 ずつ小さくなります。 また、ユーザー設定や USB モードの設定をするときには、＜ 25% ＞ボタンを押して、設定項目の表示を切り替えます。
11	＜ 400% ＞ボタン	縮小 / 拡大コピーをするときや、レジ調整をするときに使って、数値を入力します。＜ 400% ＞ボタンを押すごとに、ディスプレイに表示されている数値が 1 ずつ大きくなります。 また、ユーザー設定や USB モードの設定をするときには、＜ 400% ＞ボタンを押して、設定項目の表示を切り替えます。
12	＜倍率選択＞ボタン	小さな原稿を 1 枚の用紙に繰り返しコピーしたり、用紙に合わせて拡大コピーしたりします。
13	＜用紙紙質＞ボタン	コピーするときに、セットした用紙に適したコピー設定を選択します。
14	＜コピー濃度＞ボタン	コピーするときに、濃度を選択します。
15	＜コピー画質＞ボタン	コピーするときに、解像度を選択します。

操作中に、ボタンを押さずに 1 分間経過するとタイムアウトとなり、ディスプレイの表示が に戻ります。このようなときには、もう一度最初から操作してください。

2. 用紙をセットする

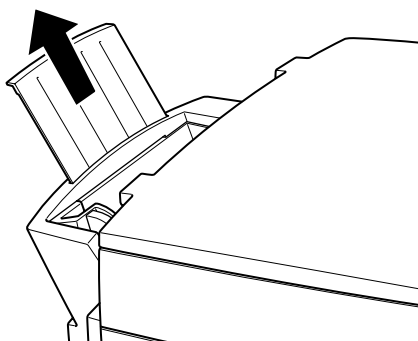
この章では、用紙のセットのしかたを、普通紙の場合とはがきの場合で説明します。また、用紙についての説明をします。

2.1 普通紙をセットする

普通紙をセットする手順を説明します。
OHP フィルム、光沢紙、コート紙、アイロンプリント紙も同じ手順でセットできます。

なお、異なった種類の用紙や異なったサイズの用紙を、一緒にセットしないでください。

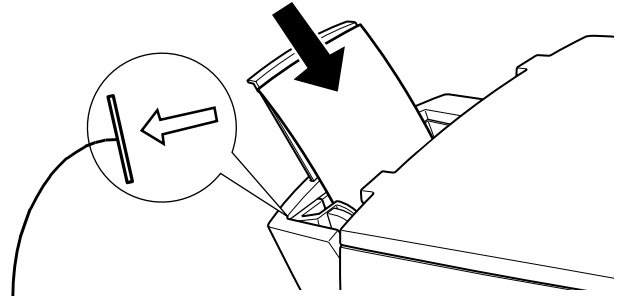
弊社では A4 と B5 サイズの OA 用紙を消耗品として用意していますが、市販の OA 用紙（坪量 64 〜 90g/ ㎡のもの）も使用できます。消耗品については、152 ページの「索引」を参照してください。

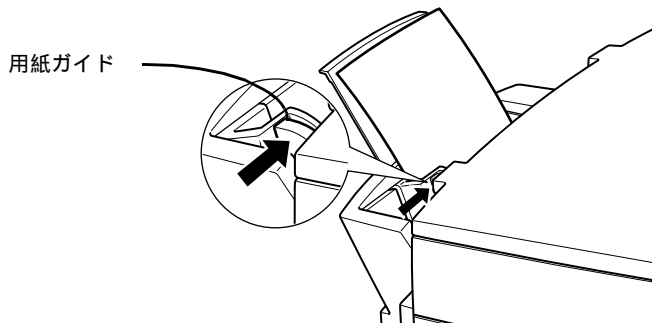
1 自動フィーダーの延長トレイを、カチッと音がするまで引き出します。

2 セットする用紙をよくさばき、用紙の側面をまっすぐに揃えます。
折りめやしわがある用紙は使用しないでください。

OHP フィルムをセットする場合は、インクジェットプリンター用の OHP フィルムを使用してください。

3　印刷面を手前（上）に向けて、用紙を自動フィーダーの右側に合わせてセットします。

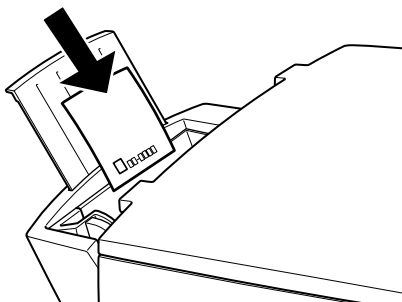
給紙口にセットできる枚数は次のとおりです。

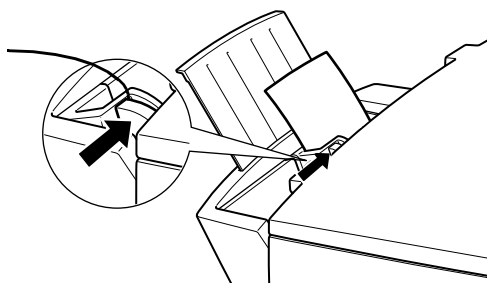
普通紙 .... 100 枚
OHP フィルム ...... 10 枚
光沢紙 .... 10 枚
コート紙 .... 10 枚
アイロンプリント紙 . 10 枚
（用紙の厚さによっては、上記の枚数をセットできないこともあります。）

セットする用紙の枚数は、自動フィーダーの左内側にある、この線を越えないようにしてください。

4　用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

- 用紙ガイドを用紙の端に、強く押しつけないようにしてください。用紙が押されて曲がり、送り込まれなくなることがあります。
- 自動フィーダーを使用してパソコンから文書を印刷する場合は、印刷を開始する前に、お使いのアプリケーションで適切な用紙サイズや用紙の向きを選択しているかを確認してください。

2.2 はがきをセットする

はがきをセットする手順を説明します。はがきは約 40 枚セットできます。
同じ手順で封筒もセットできます。封筒は 10 枚セットできます。（用紙の厚さによっては、記載した枚数をセットできないこともあります。）

1 印刷する面を手前（上）に向け、はがきを自動フィーダーの右側に合わせてセットします。

メモ はがきや封筒に印刷する場合は、お使いのアプリケーションによって、上下方向のセット方法が異なります。はがき、または封筒をセットする前に、必ずアプリケーションのマニュアルを参照してください。

2 用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、はがきの幅に合わせます。

2.3 用紙について

1152J で使用できる用紙や、使用できない用紙、コピーや印刷をするときに注意すること、コピーや印刷をしたあとに注意すること、用紙を保管するときに注意することについて説明します。

1152J で使用できる用紙

- 普通紙
  一般的な複写機に使われるコピー用紙（OA 用紙）です。坪量 64 〜 90g/ ㎡の用紙を使用してください。
- はがき
  官製はがきにコピーや印刷ができます。写真やイラストのコピーや印刷をするときは、インクジェット用光沢はがきの使用をお勧めします。
- 封筒
  市販の定型封筒に印刷できます。
- コート紙
  高画質のコピーや印刷に適した用紙です。
- 光沢紙
  光沢がある厚い用紙で、写真などの印刷に適した用紙です。
- OHP フィルム
  オーバーヘッドプロジェクター用の用紙です。
- アイロンプリント紙
  印刷したあとに、アイロンで布などに転写できる用紙です。原稿の画像イメージを、左右反転させてコピーや印刷をして使います。
- グリーティングカード
  市販のグリーティングカードに印刷できます。

1152J で使用できない用紙

- 厚すぎたり、薄すぎる用紙（坪量 64 〜 90g/ ㎡の用紙を使用してください。）
- 湿った用紙
- 直せないほど大きくカールした用紙や波打っている用紙
- しわがある用紙や端が折れている用紙
- 破れている用紙や穴があいている用紙
- 浮き出し文字がある用紙
- 表面が滑らかすぎたり、粗すぎたりする用紙
- ホチキスで留めてある用紙
- 飾りや、留め金、窓開きがある用紙
- のりや、その他の合成材料が付着した用紙

コピーや印刷をするときは

- OHP フィルムやアイロンプリント紙などの特殊な用紙は、1 枚ずつセットすることをお勧めします。
- 異なったサイズの用紙を、一緒にセットしないでください。
- 薄い用紙を使用すると、インクの量が多いために、用紙がカールするおそれがあります。
- 0.235mm 以上の厚さの用紙を使用しないでください。用紙がインクカートリッジのノズルと接触すると、インクカートリッジが傷つくことがあります。
- 封筒にコピーや印刷をするときは、きちんと折りめが付いた封筒を使用してください。

コピーや印刷をしたあとは

- 印刷した用紙を長時間排出トレイに置いたままにしないでください。ホコリが用紙の上にたまり、印刷にシミが付くことがあります。
- コピーや印刷した用紙を長時間直射日光にさらさないでください。色あせする原因となります。
- コピーや印刷した用紙は、重ねる前に、インクを完全に乾かしてください。
- OHP フィルムや光沢紙は、インクが完全に乾いてから、保管してください。

用紙の保管について

- 用紙は使用するまで、包装したまま、平坦な場所に保管してください。
- 用紙は、室温 15 〜 30 ℃、湿度 10 〜 70% の場所で保管してください。
- 用紙を床に直接置かないでください。また、用紙の上に、重いものを載せないでください。湿気や上に載せたものの重みで、用紙がしわになったり、丸まったりする原因となることがあります。
- 用紙がホコリで汚れたり、湿ったりしないように保管してください。

3. コピーする

この章では、コピー手順の流れや、いろいろなコピーのしかたを説明します。

知っていると便利な知識

● 1152J をコピー機としてだけ使う場合は、パソコンと接続したり、ソフトウェアをインストールする必要はありません。
プリンター機能やスキャナー機能を使う場合は、パソコンと接続して、プリンタードライバーやスキャナードライバーをインストールする必要があります。

● コピーするときは、操作パネルのボタンを使って操作します。

● 操作パネルで設定したコピー画質や、コピー濃度、用紙紙質、倍率選択、コピー枚数、カラーモードなどは、コピーするときに有効です。
パソコンから原稿を印刷するときには、操作パネルのボタンを押しても無効です。

● コピーが終了すると、そのコピーに使った設定は取り消されて、工場出荷時の設定（ユーザー設定をしている場合は、保存されている設定）に戻ります。コピーするごとに、設定してください。

3.1 コピー手順の流れ

①電源を入れます。

②ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。

③用紙をセットします。

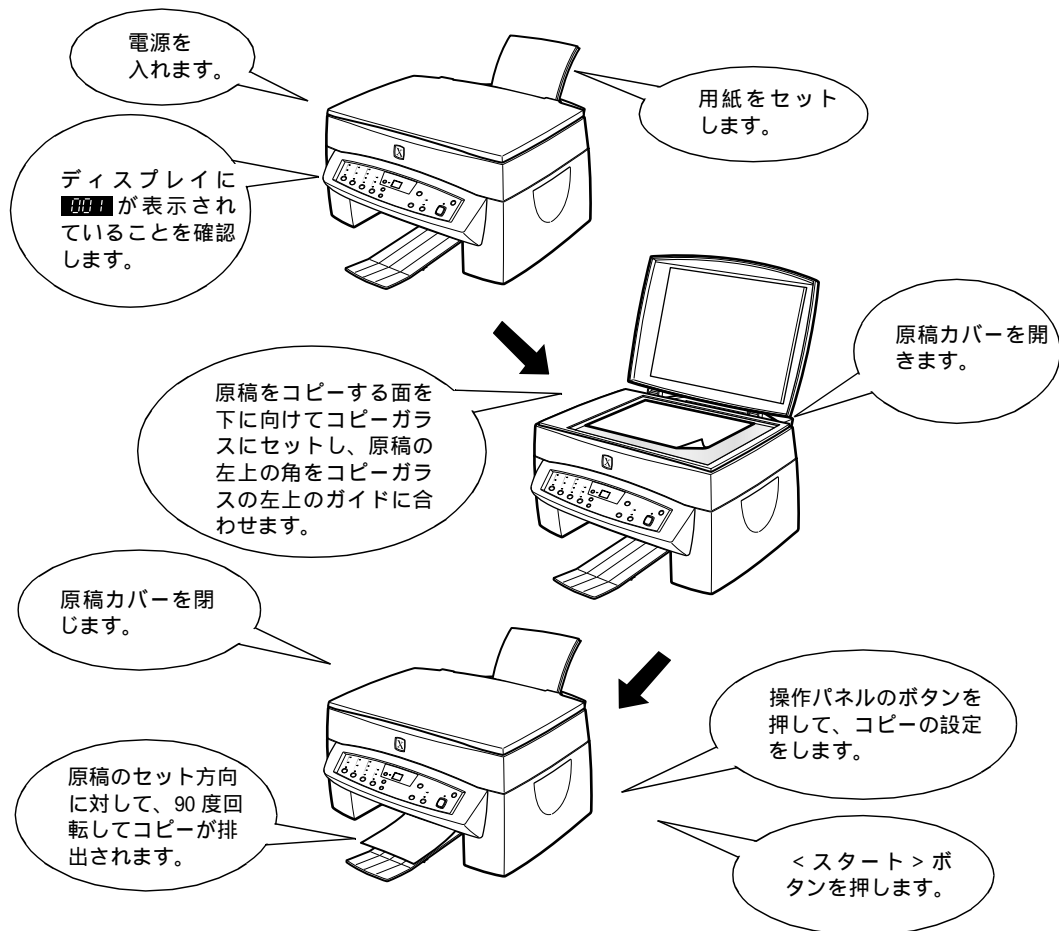
④原稿カバーを開きます。

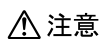
⑤原稿をコピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

⑥原稿カバーを閉じます。

⑦操作パネルのボタンを押して、コピーの設定をします。

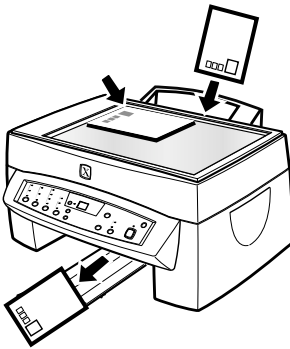
⑧＜スタート＞ボタンを押します。

原稿のセット方向に対して、90 度回転してコピーが排出されます。

- 厚みがない原稿をコピーするときは、原稿カバーをきちんと閉じてください。原稿カバーとコピーガラスの間にすき間があると、原稿がない部分が黒くコピーされます。
- 厚みがある本などをコピーする場合も、原稿カバーを閉じてコピーしてください。原稿カバーとコピーガラスの間にすき間があっても、原稿カバーを強く押さえないでください。

⚠注意

- 厚手の原稿をコピーするときは、原稿を強く押さえないでください。コピーガラスが割れて、ケガをする原因となるおそれがあります。
- 原稿カバーを開いたままコピーするときは、ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原因となるおそれがあります。

3.2 用紙と原稿のセット方向

上下のある用紙にコピーするときは、次のように原稿と用紙をセットします。

ここでは、はがきにコピーする例で説明します。

1　次のように、原稿をコピーガラスにセットします。

①原稿のコピーする面を下に向けます。

②原稿の上部が、コピーガラスの左側のガイドに接するようにします。

③原稿の左上の角を、コピーガラスの左上のガイドに合わせます。

2　次のように、用紙を自動フィーダーにセットします。

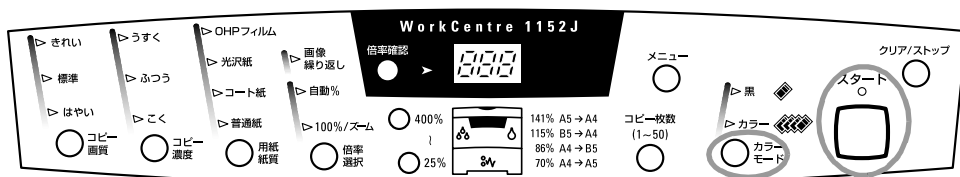
①用紙のコピーする面を手前（上）に向けます。

②用紙の上部が下になる（先に自動フィーダーに送りこまれる）ように、セットします。

メモ　実際の 1152J には原稿カバーが付いていますが、説明をわかりやすくするために、上記のイラストは原稿カバーを省いて記載しています。

3.3 カラー / 白黒でコピーする

操作パネルの＜カラーモード＞ボタンを押して、「黒」を選択すると白黒で、「カラー」を選択するとカラーで、コピーできます。工場出荷時は、「カラー」に設定されています。

参照 **いつも使うカラーモードがある場合は、設定を保存することができます。**46ページの「3.10 いつも使う設定にしておく (ユーザー設定)」を参照してください。

●ここで使うボタン●

1　1152J **の電源を入れます。**

2　**ディスプレイに** 001 **が表示されていることを確認します。**

3　**用紙をセットします。**

4　**原稿カバーを開きます。**

5　**原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。**

6　**原稿カバーを閉じます。**

7　**＜カラーモード＞ボタンを押します。**
白黒でコピーするときは「黒」を選択し、カラーでコピーするときは「カラー」を選択します。

8　**必要に応じて、ほかの設定をします。**

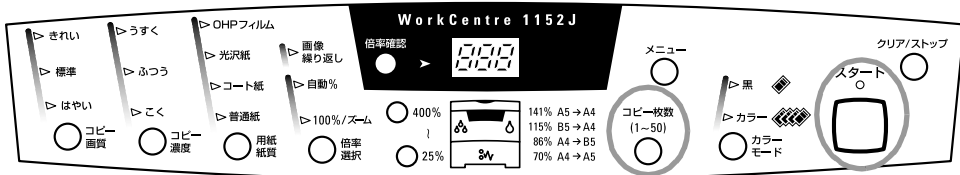
9　**＜スタート＞ボタンを押します。**

手順 7 **で設定したカラーモードでコピーされます。**

注記 **カラー原稿を白黒でコピーするときに、コピー画質で「標準」または「はやい」を選択すると、原稿の濃さと仕上がりのコピーの濃さが異なることがあります。**

3.4 2 枚以上コピーする

操作パネルの<コピー枚数>ボタンを押して、コピーする枚数を設定します。1 〜 50 枚の範囲で設定できます。工場出荷時は「001」枚に設定されています。

●ここで使うボタン●

1. 1152J の電源を入れます。
2. ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。
3. 用紙をセットします。
4. 原稿カバーを開きます。
5. 原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。
6. 原稿カバーを閉じます。
7. <コピー枚数>ボタンを、コピーする枚数分だけ押します。
   ディスプレイに、設定したコピー枚数が表示されます。

- <倍率確認>ランプが点灯しているときは、ディスプレイにコピー倍率が表示されています。<倍率確認>ボタンを押して<倍率確認>ランプを消灯させると、コピー枚数が表示されます。
- <クリア / ストップ>ボタンを押すと、ディスプレイのコピー枚数の表示は 001 に戻ります。

8. 必要に応じて、ほかの設定をします。
9. <スタート>ボタンを押します。

   手順 7 で設定した枚数が、コピーされます。

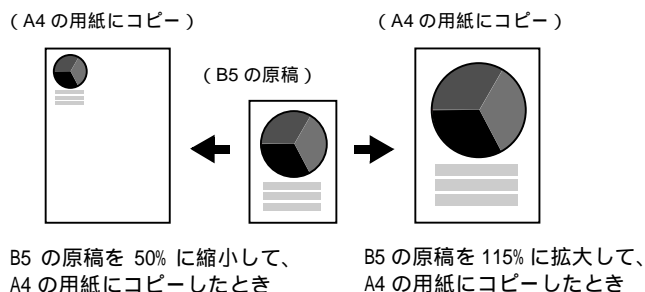
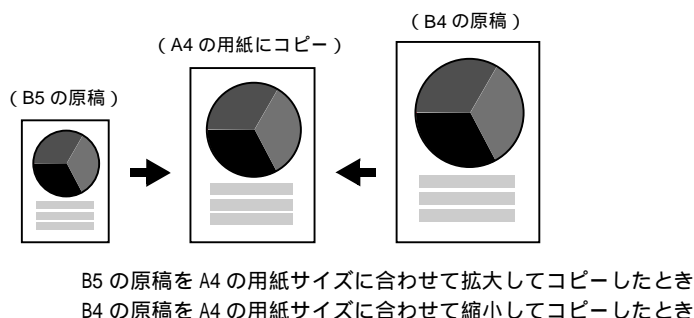
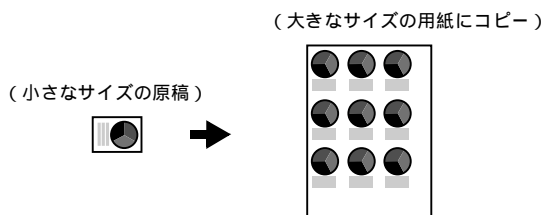
3.5 縮小 / 拡大してコピーする

1152J では、ズーム機能を使って、次の 3 つの拡大または縮小コピーができます。

• 倍率を指定して、縮小 / 拡大コピーする

B5 の原稿を 50% に縮小して、A4 の用紙にコピーしたとき　B5 の原稿を 115% に拡大して、A4 の用紙にコピーしたとき

• 用紙サイズに合わせて、縮小 / 拡大コピーする（自動 %）

B5 の原稿を A4 の用紙サイズに合わせて拡大してコピーしたとき
B4 の原稿を A4 の用紙サイズに合わせて縮小してコピーしたとき

• ページ画像を等倍で、1 ページに複数コピーする（画像繰り返し）

コピーされるページ画像の数は、原稿のサイズ、印刷する用紙のサイズ、原稿をコピーガラスにセットする向きで変わります。

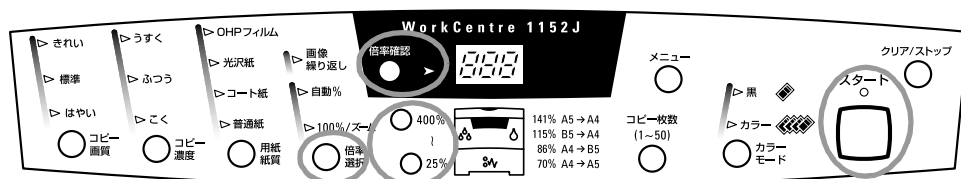
それぞれのコピーのしかたについては、次ページからの説明を参照してください。

倍率を指定して、縮小 / 拡大コピーする

25 〜 400% までの範囲で、希望の倍率を入力して、コピーできます。
「100」% にすると、原稿と同じ大きさ（等倍）でコピーできます。工場出荷時は、「100」% に設定されています。

印刷する用紙に合わせて縮小拡大コピーするときは、次の表を参考にして、倍率を指定してください。

倍率	原稿サイズ→用紙サイズ	倍率	原稿サイズ→用紙サイズ
70%	A4 → A5 / A5 → A6	115%	B5 → A4
81%	B5 → A5	122%	A5 → B5
86%	A4 → B5	141%	A5 → A4 / A6 → A5

●ここで使うボタン●

1 1152J の電源を入れます。

2 ディスプレイに が表示されていることを確認します。

3 用紙をセットします。

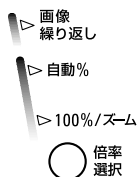
4 原稿カバーを開きます。

5 原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

6 原稿カバーを閉じます。

7 ＜倍率確認＞ボタンを押して、ディスプレイにコピー倍率を表示させます。

＜倍率確認＞ランプが消灯しているときは、ディスプレイにコピー枚数が表示されています。＜倍率確認＞ボタンを押して＜倍率確認＞ランプを点灯させると、コピー倍率が表示されます。

8 ＜倍率選択＞ボタンを押して、「100%/ ズーム」を選択します。

9 ＜25%＞ボタンまたは＜400%＞ボタンを押して、希望の倍率を入力します。
＜ 400% ＞ボタンを押すと倍率が大きくなり、＜ 25% ＞ボタンを押すと倍率が小さくなります。

メモ ＜クリア / ストップ＞ボタンを押すと、ディスプレイのコピー倍率の表示は、「100」% に戻ります。

10 必要に応じて、ほかの設定をします。

11 ＜スタート＞ボタンを押します。

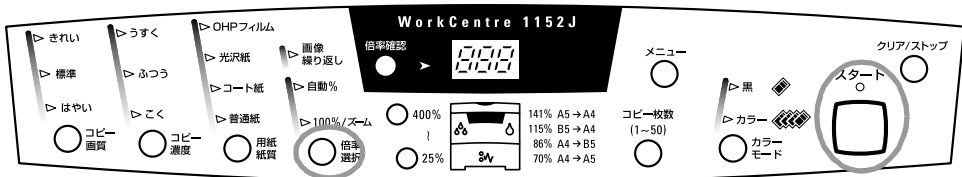
手順 9 で設定したコピー倍率で、縮小または拡大してコピーされます。

用紙サイズに合わせて、縮小 / 拡大コピーする（自動 %）

1152J にあらかじめ設定されている用紙サイズ（工場出荷時の設定は A4 サイズ）に合わせて、原稿を縮小 / 拡大コピーします。

原稿が、1152J にあらかじめ設定されている用紙サイズより大きなサイズの場合は、この機能は使用できません。

> 参照　あらかじめ設定されている用紙サイズの設定を変更する操作手順については、46 ページの「3.10 いつも使う設定にしておく (ユーザー設定)」を参照してください。

●ここで使うボタン●

1　1152J の電源を入れます。

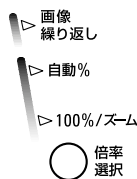
2　ディスプレイに が表示されていることを確認します。

3　用紙をセットします。

4　原稿カバーを開きます。

5　原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

6　原稿カバーを閉じます。

7　<倍率選択>ボタンを押して、「自動 %」を選択します。

8　必要に応じて、ほかの設定をします。

9　<スタート>ボタンを押します。

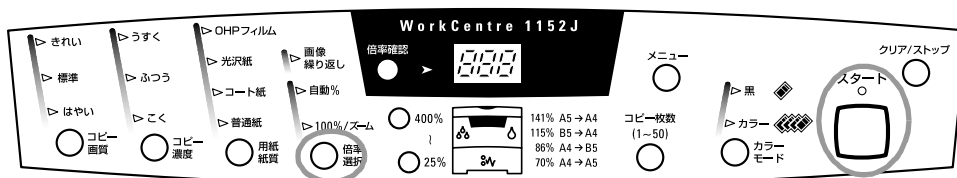
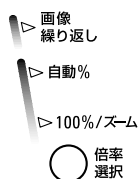
用紙サイズに合わせて、縮小または拡大してコピーされます。

ページ画像を等倍で、1 ページに複数コピーする（画像繰り返し）

原稿のページ画像 1 枚分を等倍で、1152J にあらかじめ設定されている用紙サイズ（工場出荷時の設定は A4 サイズ）1 枚に収まる数だけ、繰り返しコピーします。名刺や POP カードなどの小さな原稿を複数コピーするときに便利です。

1 ページに繰り返される画像の数は、原稿のサイズとあらかじめ設定されている用紙サイズ、原稿をコピーガラスにセットする向きによって決定されます。繰り返される画像の数を設定することはできません。

参照 **あらかじめ設定されている用紙サイズの設定を変更する操作手順については、46 ページの「3.10 いつも使う設定にしておく (ユーザー設定)」を参照してください。**

●ここで使うボタン●

1. **1152J の電源を入れます。**
2. **ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。**
3. **用紙をセットします。**
4. **原稿カバーを開きます。**
5. **原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。**
6. **原稿カバーを閉じます。**
7. **＜倍率選択＞ボタンを押して、「画像繰り返し」を選択します。**

8. **必要に応じて、ほかの設定をします。**
9. **＜スタート＞ボタンを押します。**

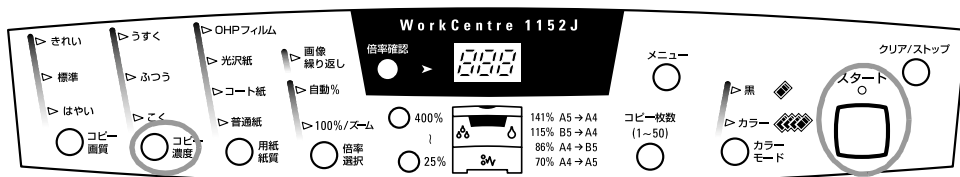
   用紙サイズに合わせて、1 ページに複数の画像がコピーされます。

3.6 こく / うすくコピーする

操作パネルの＜コピー濃度＞ボタンを押して、次の 3 つからコピー濃度を選択します。

- うすく・・・ 暗い画像がある原稿の濃度を調整できます。
- ふつう・・・ 文字原稿に適しています。
- こく　・・・ 文字や図がうすい原稿や、不鮮明な鉛筆書きの原稿などの濃度を調整できます。

工場出荷時は、「ふつう」に設定されています。

参照 いつも使うコピー濃度がある場合は、設定を保存することができます。46 ページの「3.10 いつも使う設定にしておく (ユーザー設定)」を参照してください。

●ここで使うボタン●

1 1152J の電源を入れます。

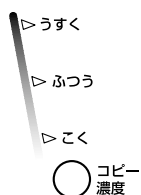
2 ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。

3 用紙をセットします。

4 原稿カバーを開きます。

5 原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

6 原稿カバーを閉じます。

7 ＜コピー濃度＞ボタンを押して、希望のコピー濃度を選択します。

8 必要に応じて、ほかの設定をします。

9 ＜スタート＞ボタンを押します。

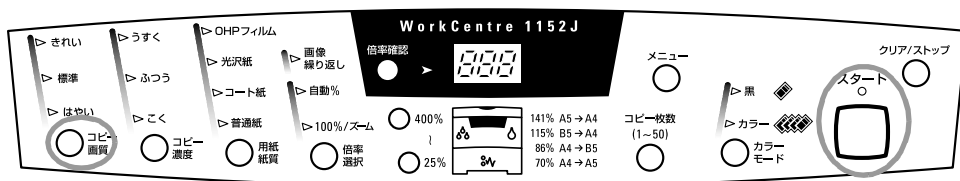
手順 7 で設定した濃度で、コピーされます。

3.7 きれいに / はやくコピーする

操作パネルの＜コピー画質＞ボタンを押して、次の 3 つからコピー画質を選択します。

- きれい・・・ 精密な原稿のコピーに適しています。
  高解像度できれいにコピーできますが、コピー速度は遅くなります。
- 標準　・・・ 通常の文字原稿に適しています。
- はやい・・・ 低解像度でコピーされますが、コピー速度は速くなります。

工場出荷時は、「標準」に設定されています。

参照 いつも使うコピー画質がある場合は、設定を保存することができます。46 ページの「3.10 いつも使う設定にしておく (ユーザー設定)」を参照してください。

●ここで使うボタン●

1 1152J の電源を入れます。

2 ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。

3 用紙をセットします。

4 原稿カバーを開きます。

5 原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

6 原稿カバーを閉じます。

7 ＜コピー画質＞ボタンを押して、希望のコピー画質を選択します。

8 必要に応じて、ほかの設定をします。

9 ＜スタート＞ボタンを押します。

手順 7 で設定した画質で、コピーされます。

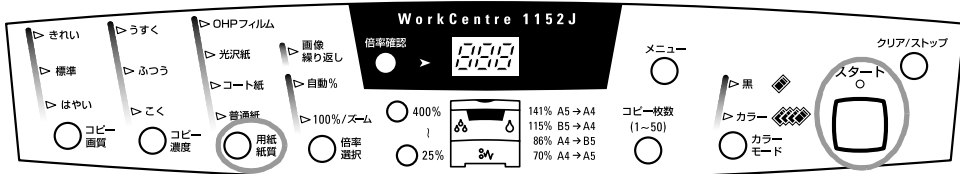
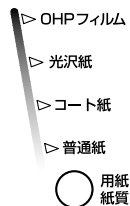
3.8 用紙の紙質に合わせてコピーする

コピーする用紙の紙質に合わせた設定を、自動的に適用してコピーします。

操作パネルの用紙紙質ボタンを押して、次の4つから用紙の紙質を選択します。

- OHPフィルム ・・・OHPフィルムに、コピーするときに選択します。
- 光沢紙 ・・・光沢紙に、コピーするときに選択します。
- コート紙 ・・・コート紙やインクジェット用の用紙に、コピーするときに選択します。
- 普通紙 ・・・複写機に使われる一般的なコピー用紙や、官製はがき、市販の一般的な封筒に、コピーするときに選択します。

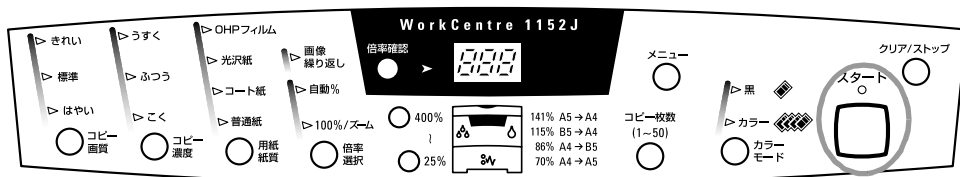
工場出荷時は、「普通紙」に設定されています。

●ここで使うボタン●

1. 1152Jの電源を入れます。
2. ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。
3. 用紙をセットします。
4. 原稿カバーを開きます。
5. 原稿を、コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットし、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。
6. 原稿カバーを閉じます。
7. ＜用紙紙質＞ボタンを押して、セットした用紙の紙質を選択します。

8. 必要に応じて、ほかの設定をします。
9. ＜スタート＞ボタンを押します。

   手順7で設定した、用紙の紙質に合わせた設定を、自動的に適用してコピーされます。

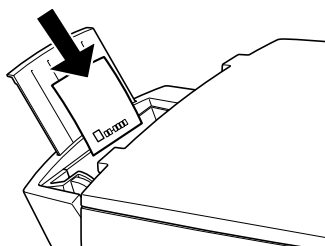
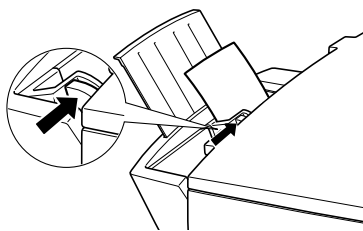
3.9 はがきにコピーする

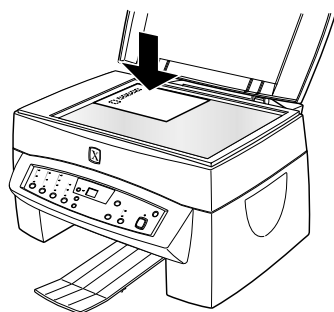
はがきにコピーする手順を説明します。
はがきのセットのしかたについては、28 ページの「2.2 はがきをセットする」もあわせてご覧ください。

●ここで使うボタン●

1　1152J の電源を入れます。

2　ディスプレイに 001 が表示されていることを確認します。

3　はがきを自動フィーダーにセットします。約 40 枚セットできます。

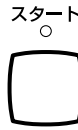
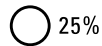
①印刷する面を手前（上）に向けて、はがきをセットします。

②用紙ガイドをつまみながら、右側にスライドさせて、はがきの幅に合わせます。

4　原稿カバーを開きます。

5　原稿をセットします。

①コピーする面を下に向けてコピーガラスにセットします。

②原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

6　原稿カバーを閉じます。

7 ＜メニュー＞ボタンを 2 回押して、ディスプレイに U02 を表示させます。

8 ＜スタート＞ボタンを押します。

9 ＜ 25%＞ボタンを繰り返し押して、ディスプレイに PSt を表示させます。

10 ディスプレイに 001 が表示されるまで、繰り返し＜スタート＞ボタンを押します。

11 必要に応じて、各種コピー設定をします。

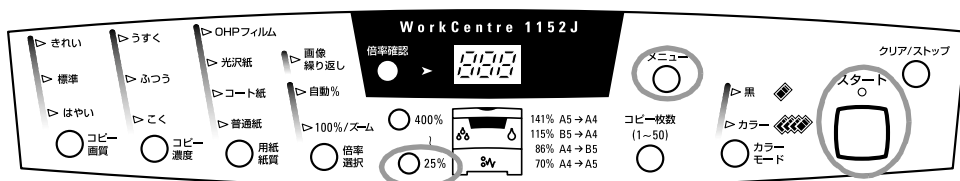
12 ＜スタート＞ボタンを押します。
はがきにコピーされます。

13 続けてはがきにコピーしない場合は、手順 7 ～ 10 の要領で、使用する用紙の設定を元に戻します。

3.10 いつも使う設定にしておく(ユーザー設定)

次の項目を、いつも使う設定にして保存しておくことができます。同じ設定でコピーすることが多い場合は、いつも使う設定にしておくと、コピーのたびに設定を変更しなくて済みます。

- 用紙サイズ
  工場出荷時は、「A4」サイズに設定されています。
  ここで設定する用紙サイズは、<倍率選択>ボタンで「自動 %」を選択したときの、拡大率に反映されます。また、「画像繰り返し」を選択したときの、繰り返す画像の数に反映されます。
- コピー画質
  工場出荷時は、「標準」に設定されています。
  ここで設定するコピー画質の値が、操作パネルの<コピー画質>ボタンの初期値になります。
- カラーモード
  工場出荷時は、「カラー」に設定されています。
  ここで設定するカラーが、操作パネルの<カラーモード>ボタンの初期値になります。
- 用紙紙質
  工場出荷時は、「普通紙」に設定されています。
  ここで設定する用紙の紙質の値が、操作パネルの<用紙紙質>ボタンの初期値になります。

●ここで使うボタン●

用紙サイズ、コピー画質、カラーモード、用紙紙質の設定は、次の手順で続けて設定します。

1 <メニュー>ボタンを 2 回押して、ディスプレイに U02 を表示させます。

<メニュー>ボタンを繰り返し押すと、ディスプレイの表示が一巡して、繰り返されます。

2 **＜スタート＞ボタンを押します。**
ディスプレイに、現在設定されている用紙サイズが表示されます。

用紙サイズの設定を変更するときは、手順 3 に進みます。
用紙サイズの設定を変更しないときは、手順 4 に進みます。

3 **＜ 25% ＞ボタンを繰り返し押して、いつも使う用紙サイズを表すコードを表示させます。**

ディスプレイのコード表示と用紙サイズの対応は次のとおりです。

コード表示	用紙サイズ
A4	A4
Ltr	レター
b5	B5
A5	A5
PSt	はがき

- ＜ 25% ＞ボタンを繰り返し押すと、ディスプレイのコード表示が一巡して、繰り返されます。
- ＜ 400% ＞ボタンを使って操作することもできます。ディスプレイのコード表示の順が、＜ 25% ＞ボタンを押したときの逆になって、繰り返されます。

4 **＜スタート＞ボタンを押します。**
ディスプレイに、現在設定されているコピー画質が表示されます。

コピー画質の設定を変更するときは、手順 5 に進みます。
コピー画質の設定を変更しないときは、手順 6 に進みます。

5 **＜ 25% ＞ボタンを繰り返し押して、いつも使うコピー画質を表すコードを表示させます。**

ディスプレイのコード表示とコピー画質の対応は次のとおりです。

コード表示	コピー画質
901	きれい
902	標準
903	はやい

6 **＜スタート＞ボタンを押します。**
ディスプレイに、現在設定されているカラーモードが表示されます。

カラーモードの設定を変更するときは、手順 7 に進みます。
カラーモードの設定を変更しないときは、手順 8 に進みます。

7 **＜ 25% ＞ボタンを繰り返し押して、いつも使うカラーモードを表すコードを表示させます。**

ディスプレイのコード表示とカラーモードの対応は次のとおりです。

コード表示	カラーモード
C01	黒
C02	カラー

8 **＜スタート＞ボタンを押します。**
ディスプレイに、現在設定されている用紙の紙質が表示されます。

用紙紙質の設定を変更するときは、手順 9 に進みます。
用紙紙質の設定を変更しないときは、手順 10 に進みます。

9 **＜ 25% ＞ボタンを繰り返し押して、いつも使う用紙紙質を表すコードを表示させます。**

ディスプレイのコード表示と用紙紙質の対応は次のとおりです。

コード表示	用紙紙質
P01	普通紙
P02	コート紙
P03	光沢紙
P04	OHP フィルム

10 **＜スタート＞ボタンを押します。**

これでユーザー設定は終わりです。
ディスプレイには、001 が表示されます。

4. 印刷する

この章では、Windows Me/98/95、Windows 2000/NT 4.0、Macintosh の OS（オペレーティングシステム）別に、作成した文書を印刷する手順と、印刷の中止のしかた、いろいろな印刷のしかたなどを説明します。

知っていると便利な知識

- ●1152J をプリンターとして使う場合は、パソコンと接続して、プリンタードライバーをインストールする必要があります。パソコンとの接続やプリンタードライバーのインストールのしかたについては、『セットアップガイド』を参照してください。
- ●パソコンから印刷するときには、操作パネルのボタンを押しても無効です。印刷するときは、プリンタープロパティ（プリンタードライバーの画面）で設定します。

4.1 印刷する

最初に、印刷を始める前にしておくことを説明します。次に、作成した文書を印刷する手順を、Windows Me/98/95、Windows 2000/NT 4.0 、Macintosh の OS（オペレーティングシステム）別に説明します。

印刷を始める前にしておくこと

印刷を始める前に、用紙とインクカートリッジの用意をします。

1. 1152J の自動フィーダーに、用紙をセットします。
   次ページからは、A4 の用紙に印刷する手順で説明しています。
   用紙のセットのしかたについては、26 ページの「2.1 普通紙をセットする」を参照してください。
2. 1152J に、インクカートリッジを取り付けます。
   インクカートリッジは、102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」の手順を参考にして、取り付けてください。

Windows Me/98/95 をお使いの場合

ワードパッドで作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがあるので、適宜読み替えてください。

以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Window 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

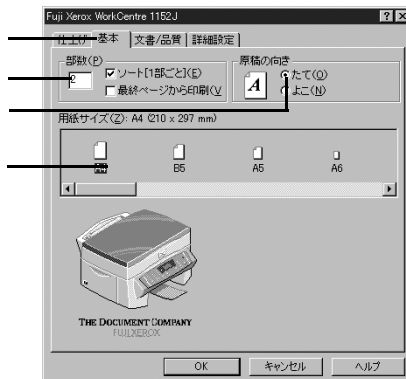
1 **ワードパッドを起動させて、文書を作成します。**

2 **ワードパッドの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。**

3 **［印刷］ダイアログボックスの［プリンタ名］に［**Fuji Xerox WorkCentre 1152J**］が表示されていることを確認します。**
ほかのプリンター名が表示されている場合は、プリンター名の右側の［▼］をクリックして、プリンターのリストから［Fuji Xerox WorkCentre 1152J**］を選択します。**

4 **［印刷］ダイアログボックスの［プロパティ］をクリックします。**

プリンタープロパティが表示されます。

5 **［基本］タブで、設定を変更します。**
ここでは、A4 **サイズの用紙に、たて方向の原稿を、**2 **部印刷する場合を例に設定します。**

①［基本］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

②［部数］に、「2」を入力します。

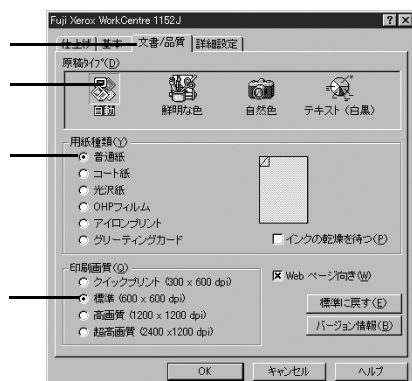
③［原稿の向き］で、［たて］を選択します。

④［用紙サイズ］で、［A4］を選択します。

⑤必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

4 印刷する

6 ［文書 / 品質］タブで、設定を変更します。
ここでは、単純なグラフィックスを含むカラー原稿を、普通紙に、標準の画質で印刷する場合を例に設定します。

①［文書 / 品質］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

②［原稿タイプ］で、「自動」選択します。

③［用紙種類］で、［普通紙］を選択します。

④［印刷画質］で、［標準（600 × 600dpi）］を選択します。

⑤必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

- 原稿が白黒のテキストだけのときは、［原稿タイプ］で［テキスト（白黒）］を選択すると、黒色がくっきりと印字されます。
- ［用紙種類］では、実際に自動フィーダーにセットした用紙の種類を選択します。
- 写真を印刷するときは、［原稿タイプ］で［自然色］、［用紙種類］で［光沢紙］（自動フィーダーにセットする用紙も光沢紙にしてください）、［印刷画質］で［高画質（1200 × 1200dpi）］または［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択することをお勧めします。

7 必要に応じて、［仕上げ］タブや［詳細設定］タブをクリックして、設定を変更します。
［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたを参照できます。

8 ［OK］をクリックして、プリンタープロパティを閉じます。

9 ［印刷］ダイアログボックスで、［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

Windows Me/98/95 のプリンタープロパティ

Windows Me/98/95 のプリンタープロパティには、次の４つのタブがあります。

［仕上げ］タブ

いろいろな印刷のしかたを設定するタブです。
両面印刷、まとめて１枚、拡大連写、小冊子作成、縮小 / 拡大の機能を設定できます。

［基本］タブ

部数、原稿の向き、用紙サイズなどを設定するタブです。

［文書 / 品質］タブ

原稿タイプ、用紙種類、印刷画質などを設定するタブです。

［詳細設定］タブ

ハーフトーンとイメージを設定するタブです。

各タブにある［ヘルプ］をクリックすると、詳しい説明を参照できます。

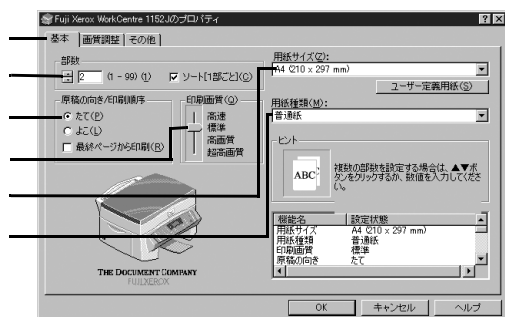
Windows 2000/NT 4. 0をお使いの場合

ワードパッドで作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがあるので、適宜読み替えてください。

以下の説明では、Windows NT 4.0 **の画面イラストを使っています。**Windows 2000 **を使っていても、**Windows NT 4.0 **と同様に操作できます。**

1. **ワードパッドを起動させて、文書を作成します。**
2. **ワードパッドの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。**
3. **［印刷］ダイアログボックスの［プリンタ名］に［**Fuji Xerox WorkCentre 1152J**］が表示されていることを確認します。**
   ほかのプリンター名が表示されている場合は、プリンター名の右側の［▼］をクリックして、プリンターのリストから［Fuji Xerox WorkCentre 1152J**］を選択します。**
4. Windows NT 4.0 **を使っている場合は、［印刷］ダイアログボックスの［プロパティ］をクリックします。**
   Windows 2000 **を使っている場合は、手順** 4 **の操作は必要ありません。手順** 5 **に進んでください。**

プリンタープロパティが表示されます。

5 ［基本］タブで、設定を変更します。
ここでは、A4 サイズの普通紙に、たて方向の原稿を、標準の画質で、2 部印刷する場合を例に設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照

① ［基本］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

② ［部数］に、「2」を入力します。

③ ［原稿の向き］で、［たて］を選択します。

④ ［印刷画質］で、スライダーを［標準］に合わせます。

⑤ ［用紙サイズ］で、［▼］をクリックして、リストから［A4(210 × 297㎜)］を選択します。

⑥ ［用紙種類］で、［▼］をクリックして、リストから［普通紙］を選択します。

- ［用紙の種類］では、実際に自動フィーダーにセットした用紙の種類を選択します。
- 写真を印刷するときは、［用紙種類］で［光沢紙］（自動フィーダーにセットする用紙も光沢紙にしてください）、［印刷画質］で［高画質］または［超高画質］を選択することをお勧めします。

6 ［画質調整］タブで、設定を変更します。
ここでは、単純なイラストを含むカラー原稿を印刷する場合を例に設定します。

①［画質調整］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

②［カラーモード］で、「カラー印刷」を選択します。

③［原稿色］で、［自動］を選択します。

④必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

- 原稿が白黒のテキストだけのときは、［カラーモード］で［白黒印刷］を選択すると、黒色がくっきりと印字されます。
- 写真を印刷するときは、［原稿色］で［自然色］を選択することをお勧めします。

7 必要に応じて、［その他］タブをクリックして、設定を変更します。
［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたを参照できます。
各項目の上にカーソルを置くと、［ヒント］に説明が表示されます。
［ヒント］の下に、各項目の現在の設定状況の一覧が表示されています。

写真を印刷するときは、［その他］タブをクリックして、［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けることをお勧めします。

8 ［OK］をクリックして、プリンタープロパティを閉じます。

9 ［印刷］ダイアログボックスで、［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

Windows 2000/NT 4. 0のプリンタープロパティ

Windows 2000/NT 4.0 のプリンタープロパティには、次の 3 つのタブがあります。

［基本］タブ

部数、原稿の向き、印刷画質、用紙サイズ、用紙種類などを設定するタブです。

［画質調整］タブ

カラーモード、原稿色、ハーフトーン、明度、コントラストを設定するタブです。

［その他］タブ

両面印刷の設定などするタブです。

各タブにある［ヘルプ］をクリックすると、詳しい説明を参照できます。
各項目の上にカーソルを置くと、［ヒント］に説明が表示されます。
［ヒント］の下に、各項目の現在の設定状況の一覧が表示されています。

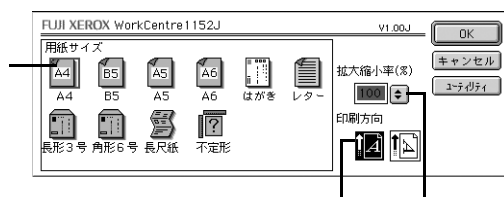
Macintosh をお使いの場合

ここでは、SimpleText で作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがあるので、適宜読み替えてください。

参照 Macintosh をお使いの場合の印刷のしかたは、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』に詳しく記載されています。『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

1 SimpleText を起動させて、文書を作成します。

2 Macintosh の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。
用紙設定のダイアログボックスが表示されます。

3 次のように、用紙設定をします。
ここでは、A4 サイズの用紙に、たて方向の原稿を、等倍（100%）で印刷する場合を例に設定します。

① ［用紙サイズ］で、［A4］のアイコンを選択します。

② ［印刷方向］で、［A］の表示がたて方向のイラストを選択します。

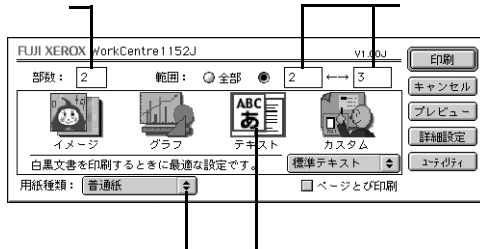
③ ［拡大縮小率（%）］で、［▼］をクリックして、リストから［100］を選択します。
直接数値を入力することもできます。

4 ［OK］をクリックして、用紙設定のダイアログボックスを閉じます。

5 Macintosh **の［ファイル］メニューから、［プリント］（または［印刷］）を選択します。**
印刷設定のダイアログボックスが表示されます。

6 **印刷設定をします。**
ここでは、文字主体の文書の 2 〜 3 **ページを** 2 **部、普通紙に印刷する場合を例に設定します。**

① ［部数］に、「2」を入力します。

② ［範囲］で、矢印の左側に「2」を、右側に「3」を入力します。

③ 原稿タイプを表すアイコンで、［テキスト］を選択します。

④ ［用紙種類］で、［▼］をクリックして、リストから［普通紙］を選択します。

⑤ 必要に応じて、その他の項目を設定します。

参照 **その他の項目の設定のしかたについては、『**Macintosh® **用ユーザーズガイド』を参照してください。**

7 **［印刷］をクリックします。**
印刷が開始されます。

4.2 印刷を中止する

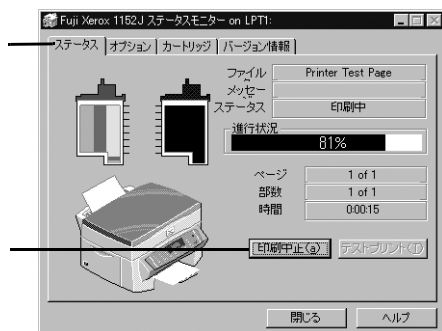
印刷の中止のしかたを、Windows Me/98/95**、**Windows 2000/NT 4.0**、**Macintosh **の** OS**（オペレーティングシステム）別に説明します。**
ここで説明する印刷の中止のしかたは、プリンターが印刷するための処理をしている間に有効です。印刷が開始されているときには、操作のタイミングによっては印刷は中止できません。

Windows Me/98/95 をお使いの場合

印刷中に、パソコンの画面に表示されるステータスモニターから印刷を中止する方法と、［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する方法があります。

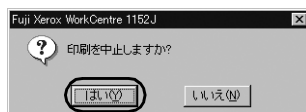
パソコンの画面にステータスモニターが表示されていない場合は、Windows**の［スタート］メニューから、［プログラム］、［**Fuji Xerox WorkCentre 1152J**］、［ステータスモニター］の順に選択すると、ステータスモニターが表示されます。**

ステータスモニターから印刷を中止する

1 ステータスモニターで、以下の操作をします。

① ［ステータス］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。

② ［印刷中止］をクリックします。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

2 ［はい］をクリックします。

印刷が中止されます。

［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する

1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］アイコンをダブルクリックします。

3 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］ウィンドウのリストから、印刷を中止する印刷データを選択します。

4 ［ドキュメント］メニューから、［印刷中止］を選択します。
手順３で選択した印刷データの印刷が中止されます。

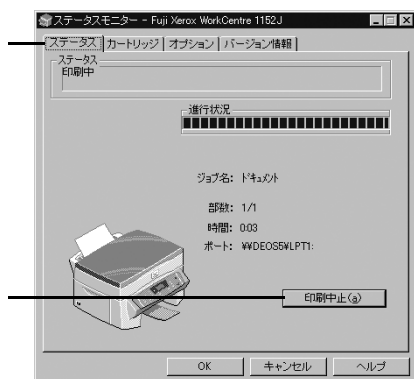
一時停止するときには、［一時停止］を選択します。

Windows 2000/NT 4. 0をお使いの場合

印刷中に、パソコンの画面に表示されるステータスモニターから印刷を中止する方法と、［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する方法があります。

パソコンの画面にステータスモニターが表示されていない場合は、Windowsの［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］、［ステータスモニター］の順に選択すると、ステータスモニターが表示されます。

ステータスモニターから印刷を中止する

1 ステータスモニターで、以下の操作をします。

①［ステータス］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。

②［印刷中止］をクリックします。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照できます。

印刷が中止されます。

［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する

Windows Me/98/95 **をお使いの場合と同じ手順で、印刷を中止できます。**
61 **ページの「［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する」を参照してください。**

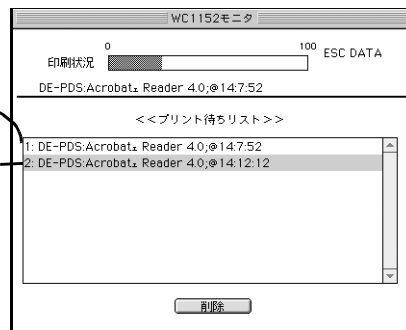
Macintosh をお使いの場合

［セレクタ］で［バックグラウンド プリント］を［オフ］にしているときは、キーボードのキーで印刷を中止します。［バックグラウンド プリント］を［オン］にしているときは、［WC1152 モニタ］の画面で印刷を中止します。

キーボードのキーで印刷を中止する

1 キーボードのコマンド（⌘）キーを押しながら、ピリオド（.）キーを押します。
印刷が中止されます。

［WC1152 モニタ］の画面で印刷を中止する

1 画面上に表示されている［WC1152 モニタ］の［プリント待ちリスト］に表示されている印刷データの中から、印刷を中止したいデータを選択します。

印刷時に、［WC1152 モニタ］が Macintosh の画面上に表示されていない場合は、モニタウィンドウを［隠す］ように設定されています。［表に出す］に設定すると、［WC1152 モニタ］が表示されます。設定のしかたについては、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

2 ［削除］をクリックします。
印刷が中止されます。

4.3 いろいろな印刷のしかた

1152J では、次の印刷機能を使って印刷できます。

パソコンでお使いの OS によって、使用できる印刷機能が異なります。

機能を 使用できる OS	印刷機能	印刷結果
Windows Me Windows 98 Windows 95 Windows 2000 Windows NT 4.0 Macintosh	両面印刷	用紙の両面に印刷できます。 片面印刷後に出力された用紙をセットし、もう一方の面を印刷する方法で、両面印刷を行います。 印刷のしかたついては、65 ページの「両面に印刷する」を参照してください。
Windows Me Windows 98 Windows 95	まとめて 1 枚	複数のページ画像を、1 ページにまとめて印刷できます。 2 アップ、3 アップ、4 アップ、8 アップから選択できます。 例えば、4 アップにすると、4 ページ分のページ画像を 1 枚にまとめて印刷します。 印刷のしかたついては、72 ページの「複数のページ画像を 1 ページに印刷する」を参照してください。
Macintosh	まとめて 1 枚 （N アップ）	
Macintosh	鏡像	ページ画像の左右を反転して印刷します。
Windows Me Windows 98 Windows 95	拡大連写	1 枚のページ画像を、複数ページに分割して印刷できます。 分割して印刷された用紙を貼り合わせると、大きな 1 枚のページになります。 印刷のしかたや、印刷された用紙の貼り合わせかたについては、76 ページの「1 ページの画像を複数ページに分割して印刷する」を参照してください。
Windows Me Windows 98 Windows 95	小冊子作成	複数ページの文書を、小冊子にできるように印刷できます。 印刷された用紙をとじると、小冊子になります。 印刷のしかたや、印刷された用紙のとじかたについては、79 ページの「小冊子を作成する」を参照してください。
Windows Me Windows 98 Windows 95	縮小 / 拡大	原稿のページ画像を、印刷する用紙のサイズに合わせて、縮小または拡大して印刷できます。 また、原稿のページ画像を、お好みの倍率に縮小または拡大して印刷できます。 印刷のしかたについては、83 ページの「縮小 / 拡大して印刷する」を参照してください。
Macintosh	拡大縮小	

Windows Me/98/95、または Windows 2000/NT 4.0 をお使いの場合も、プリンタープロパティの [用紙種類] で [アイロンプリント] を選択すると、Macintosh の鏡像機能と同様に、ページ画像の左右を反転して印刷できます。

参照 Macintosh をお使いの場合の、両面印刷、まとめて 1 枚（N アップ）、鏡像、拡大縮小の各機能を使った印刷のしかたについては、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

両面に印刷する

お使いの OS 別に、両面印刷のしかたを説明します。

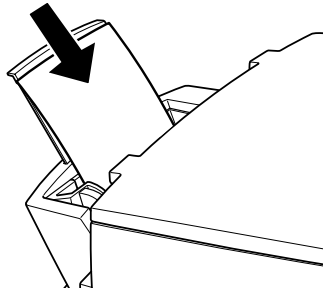
Windows Me/98/95 **をお使いの場合は、このページからの説明をご覧ください。**
Windows 2000/NT 4.0 **をお使い場合は、**68 **ページの「**Windows 2000/NT 4.0 **をお使いの場合」の説明を参照してください。**

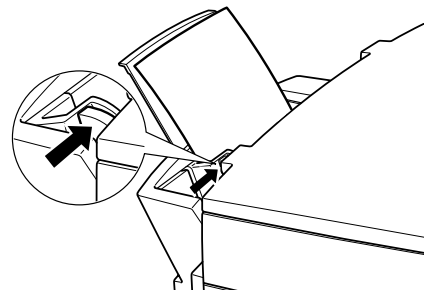
> 参照 Macintosh **をお使いの場合は、**『Macintosh® **用ユーザーズガイド**』**の説明を参照してください。**

以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Window 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

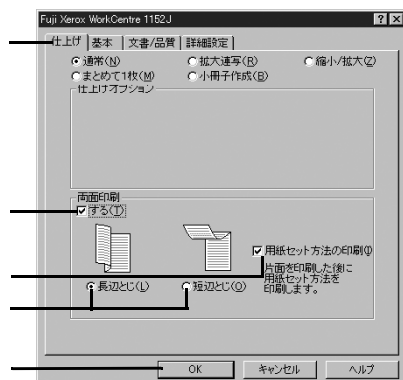
Windows Me/98/95 をお使いの場合

次の手順で、両面印刷を行います。

1 用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2 アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

4　プリンタープロパティの設定を、両面印刷用に変更します。

①［仕上げ］タブをクリックします。

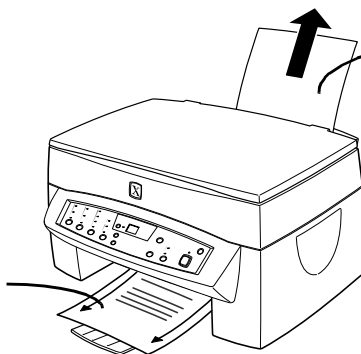
②［両面印刷］の［する］にチェックマークを付けます。

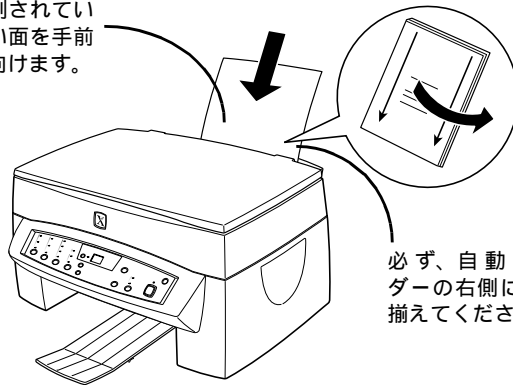
③両面印刷の用紙セット方法が書かれた説明シートが必要なときは、［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けます。

④［長辺とじ］と［短辺とじ］のどちらかから、ページのとじかたを選択します。

⑤［OK］をクリックします。

- ［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも、両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
- ［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートを見なくても用紙の挿入方向がわかる場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。
- ［両面印刷］の［する］にチェックマークを付けないと、片面印刷になります。
- ［長辺とじ］と［短辺とじ］については、71 ページの「両面印刷のとじかたについて」を参照してください。

5　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

6　片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

7　片面（おもて面）に印刷された用紙と、印刷された「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま自動フィーダーにセットします。

- 「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず、説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を［長辺とじ］にするか［短辺とじ］にするかによって、印刷される説明シートに示される矢印の向きが異なります。

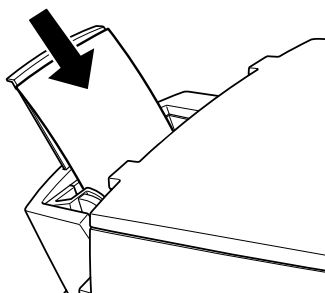
8　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
もう一方の面（裏面）の印刷が開始されます。

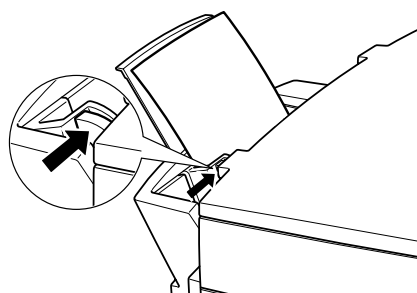
両面印刷が完了します。

Windows 2000/NT 4. 0をお使いの場合

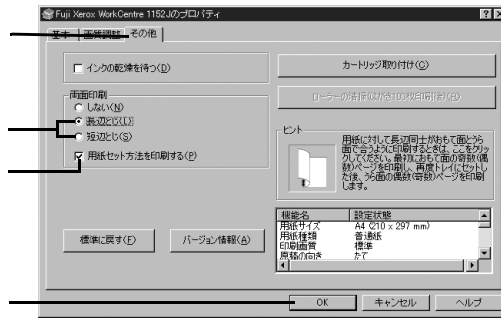
以下の説明では、Windows NT 4.0 の画面イラストを使っています。Windows 2000 を使っていても、Windows NT 4.0 と同様に操作できます。

次の手順で、両面印刷を行います。

1 用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2 アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

4　プリンタープロパティの設定を、両面印刷用に変更します。

①［その他］タブをクリックします。

②［長辺とじ］と［短辺とじ］のどちらかから、ページのとじかたを選択します。

③両面印刷の用紙セット方法が書かれた説明シートが必要なときは、［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けます。

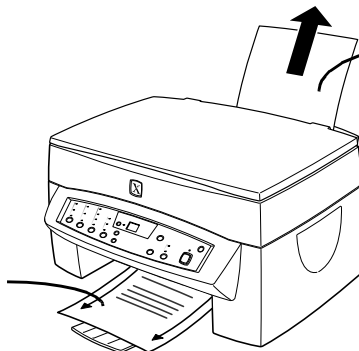
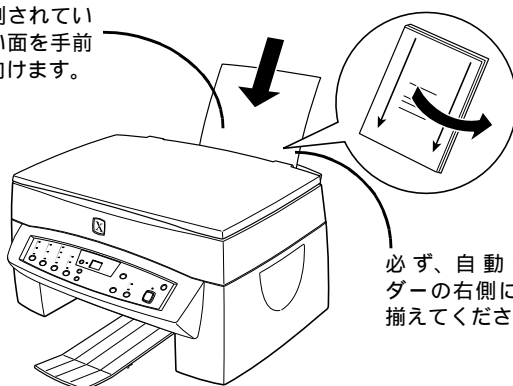
④［OK］をクリックします。

- ［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも、両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
- ［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートを見なくても用紙の挿入方向がわかる場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。
- ［両面印刷］で、［しない］を選択すると、片面印刷になります。
- ［長辺とじ］と［短辺とじ］については、71 ページの「両面印刷のとじかたについて」を参照してください。

5　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

6　片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

手順４で、［用紙セット方法を印刷する］にチェックマークを付けた場合は、「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が印刷されます。

7　片面（おもて面）に印刷された用紙と、印刷された「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま自動フィーダーにセットします。

- 「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず、説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を［長辺とじ］にするか［短辺とじ］にするかによって、印刷される説明シートに示される矢印の向きが異なります。

8　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
もう一方の面（裏面）の印刷が開始されます。

両面印刷が完了します。

両面印刷のとじかたについて

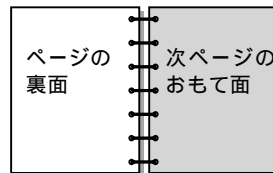
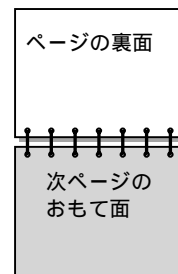
両面印刷をする場合に、文書のとじかたに合わせて、異なる印刷方法を設定できます。
ここでは、とじかたについて説明します。

お使いのアプリケーション側での設定が、プリンタープロパティの［用紙サイズ］や［原稿の向き］の設定よりも優先されることがあります。

長辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は、印刷ページの左側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は、印刷ページの上側をとじます。

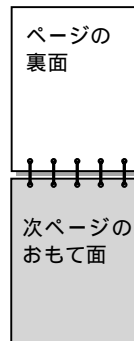
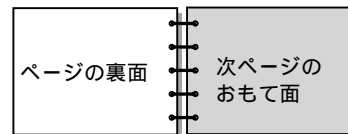
右図は、長辺とじの例を示したものです。

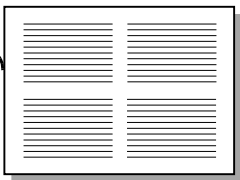
たて長に印刷した場合

よこ長に印刷した場合

短辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は、印刷ページの上側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は、印刷ページの左側をとじます。

右図は、短辺とじの例を示したものです。

たて長に印刷した場合

よこ長に印刷した場合

複数のページ画像を 1 ページに印刷する

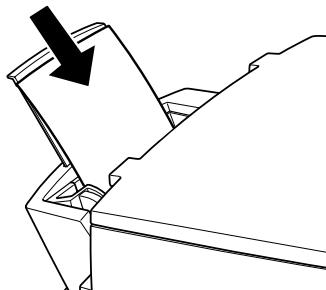
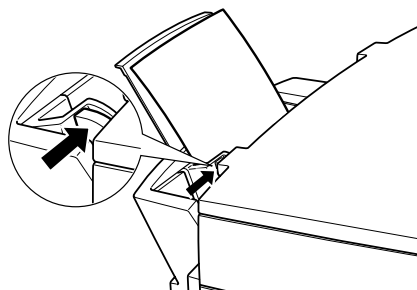
まとめて1**枚の機能を使って、1ページに、複数のページ画像を並べて印刷できます。1ページに印刷するページ画像の数は、2つ、3つ、4つ、8つの中から選択できます。また、各ページ画像の向き（原稿の向き）、および、並べたページ画像の境界線の枠の有無を設定できます。**

注記 **まとめて**1**枚の印刷をする場合は、用紙サイズは**A4**サイズに限られます。**

まとめて1**枚、またはまとめて**1**枚（**N**アップ）の機能は、**Windows Me/98/95**、または**Macintosh**をお使いの場合に使えます。**Windows 2000/NT 4.0**をお使いの場合は使えません。**

参照 Macintosh**をお使いの場合は、『**Macintosh® **用ユーザーズガイド』の説明を参照してください。**

以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Window 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

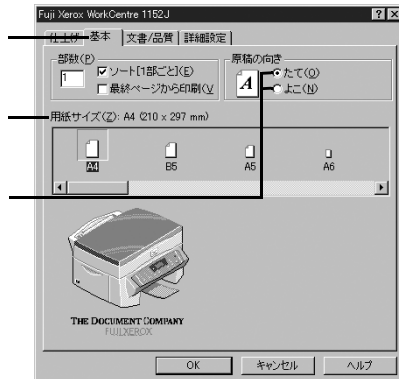
次の手順で、用紙１枚に複数ページを印刷します。

1　用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

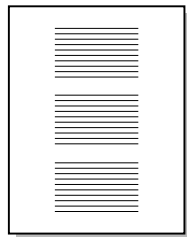
3　［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

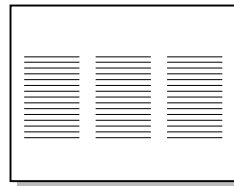
4　原稿の向きを選択します。ここでいう原稿の向きとは、印刷される用紙の方向ではなく、アプリケーションで指定されたページ画像の方向になります（以下の例を参照してください）。

①［基本］タブをクリックします。

②用紙のサイズを選択します。

③［たて］または［よこ］の、原稿の向きを選択します。

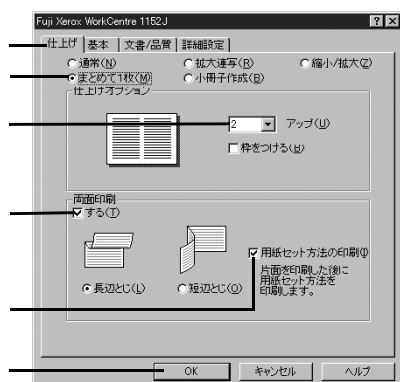
例えば、3 つのページ画像を印刷する場合には、アプリケーションで設定されたページ画像の原稿の向きによって、用紙の方向は次のように決まります。

各ページ画像がよこ方向で印刷された場合

各イメージの向きがよこ方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のたて方向に印刷されます。

各ページ画像がたて方向で印刷された場合

各イメージの向きがたて方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のよこ方向に印刷されます。

5　プリンタープロパティの設定を、まとめて 1 枚の印刷用に変更します。

①［仕上げ］タブをクリックします。

②［まとめて 1 枚］を選択します。

③ 1 ページに印刷するページ数を、［▼］をクリックして［アップ］のリストから選択します。
どのように印刷されるかを、左側に表示されるイメージで見ることができます。

④両面印刷を行う場合は、［両面印刷］の［する］にチェックマークを付け、［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

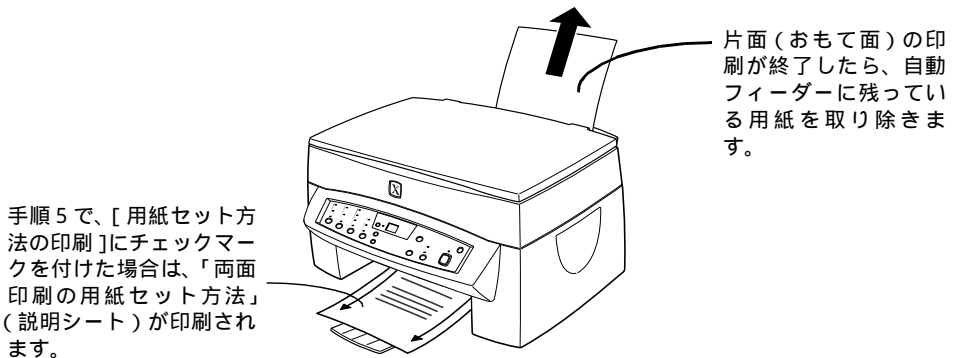
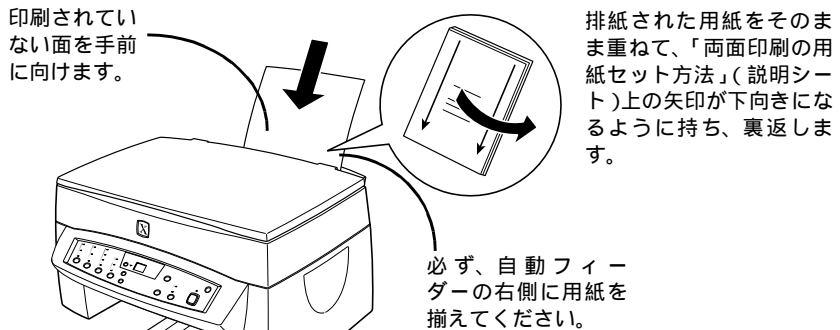
⑤両面印刷の用紙セット方法が書かれた説明シートが必要なときは、［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けます。

⑥［OK］をクリックします。

- 並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合は、［枠をつける］にチェックマークを付けます。どのように印刷されるかを、ダイアログボックス内に表示されるイメージで見ることができます。
- 両面印刷を行う場合は、［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも、両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートを見なくても用紙の挿入方向がわかる場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。

6　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

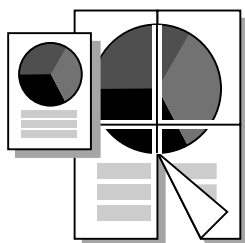
手順 5 で、［両面印刷］の［する］にチェックマークを付けなかった場合は、これで印刷が完了しました。
手順 5 で、［両面印刷］］の［する］にチェックマークを付けた場合は、手順 7 に進みます。

7 片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

8 片面（おもて面）に印刷された用紙と、印刷された「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま自動フィーダーにセットします。

メモ

- 「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず、説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を［長辺とじ］にするか［短辺とじ］にするかによって、印刷される説明シートに示される矢印の向きが異なります。

9 ［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
もう一方の面（裏面）の印刷が開始されます。

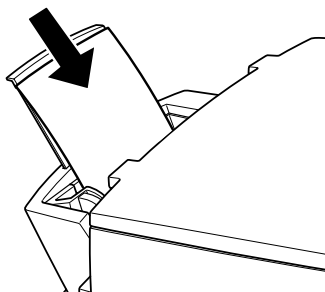
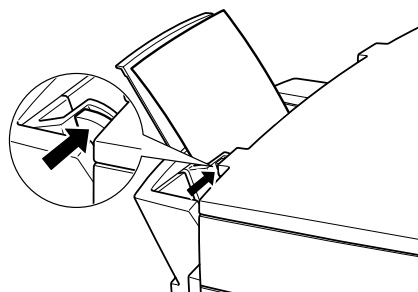
1 ページの画像を複数ページに分割して印刷する

拡大連写の機能を使って、1 ページ分の画像を複数ページに分割し、拡大して印刷できます。大きなポスターなどを作るときに使用します。高画質に印刷する場合は、光沢紙を使うことをお勧めします。

注記 **拡大連写の印刷機能を使用する場合は、2 ページ以上の文書を印刷することができません。2 ページ以上の文書を印刷すると、最初のページだけ拡大連写印刷が行われます。**

拡大連写の機能は、Windows Me/98/95 **をお使いの場合に使えます。**Windows 2000/NT 4.0 **または** Macintosh **をお使いの場合は使えません。**

以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Window 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

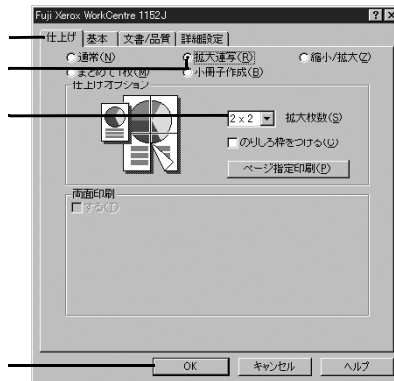
次の手順で、拡大連写印刷を行います。

1　用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

3　［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

4　プリンタープロパティの設定を、拡大連写用に変更します。

①［仕上げ］タブをクリックします。

②［拡大連写］を選択します。

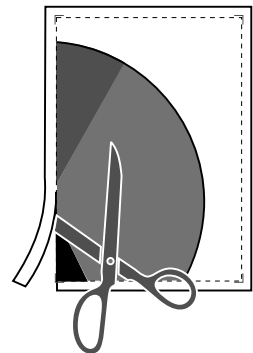
③［▼］をクリックして、［拡大枚数］をリストから選択します。

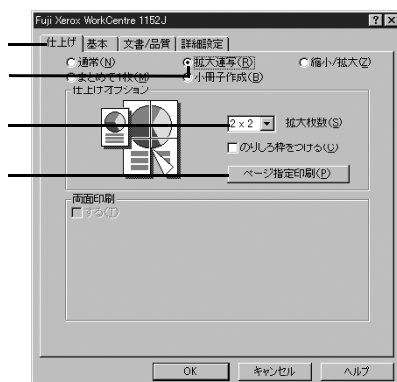
④［OK］をクリックします。

- 選択する［拡大枚数］の値は、印刷後に貼り合わせたときの幅と長さのページ数になります。［2 x 2］、［3 x 3］、［4 x 4］から選択できます。例えば、［2 x 2］を選択すると、印刷後に貼り合わせたときの幅と長さが、それぞれ 2 ページ分の大きさになります。［拡大枚数］の数値の変更によって、ダイアログボックス内に表示されるイメージが変わり、どのように印刷されるかを見ることができます。
- 並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合、［のりしろ枠をつける］にチェックマークを付けます。どのように印刷されるかを、ダイアログボックス内に表示されるイメージで見ることができます。

5　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

拡大連写用に印刷されます。

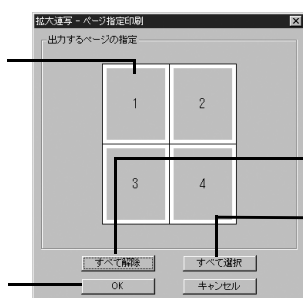
印刷が終わったら、貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り取り、のりやテープで貼り合わせます。

ページを指定して印刷する

1　次の手順で、分割したページの中から、拡大連写印刷をするページを指定します。

① [仕上げ] タブをクリックします。

② [拡大連写] を選択します。

③ [▼] をクリックして、[拡大枚数] をリストから選択します。

④ [ページ指定印刷] をクリックします。
[拡大連写ーページ指定印刷] ダイアログボックスが表示されます。

2　[拡大連写ーページ指定印刷] ダイアログボックスで、次の設定を行います。

① 印刷しないページをクリックして、選択を解除します。
例えば、1 ページだけを印刷する場合は、1 ページ以外のページ（2、3、4 ページ）をクリックして選択を解除します。
[すべて解除] をクリックしてから、印刷するページを選択することもできます。
[すべて選択] をクリックして、すべてのページを選択することもできます。

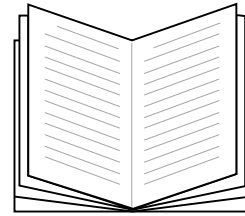
② [OK] をクリックします。

3　プリンタープロパティで、[OK] をクリックします。

4　[印刷] ダイアログボックスで、[OK] をクリックします。
印刷が開始されます。

5　印刷が終わったら、貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り取り、のりやテープで貼り合わせます。

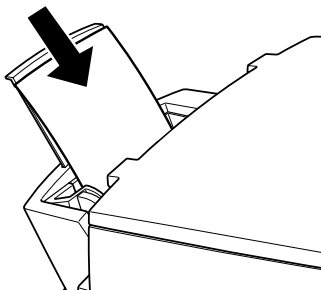
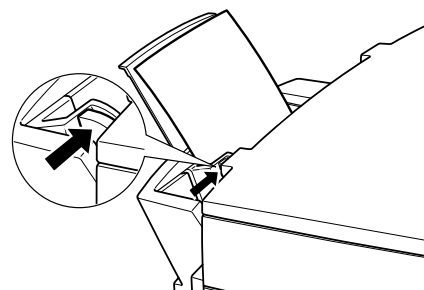
小冊子を作成する

小冊子を作成しやすいように印刷できます。折り畳んでとじたときに、ページ順に並ぶように印刷されます。

- **［小冊子作成］を選択する場合は、文書を作成するアプリケーションで、原稿のサイズを** A4 **サイズか、**A5 **サイズに設定してください。**
  ［小冊子作成］で使用できる用紙サイズは、A4 **に限られます。**A4 **の原稿は自動的に** A5 **に縮小されて印刷されます。**
- **原稿はたて長にしてください。原稿がよこ長の場合は、小冊子作成の機能を使って印刷できません。**

小冊子作成の機能は、Windows Me/98/95 **をお使いの場合に使えます。**Windows 2000/NT 4.0 **または** Macintosh **をお使いの場合は使えません。**

以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Windows 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

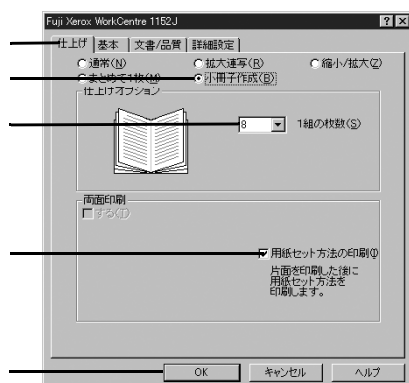
次の手順で、小冊子を作成できるように印刷します。

1　用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

3　［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

4 プリンタープロパティの設定を、小冊子作成の印刷用に変更します。

①［仕上げ］タブをクリックします。

②［小冊子作成］を選択します。

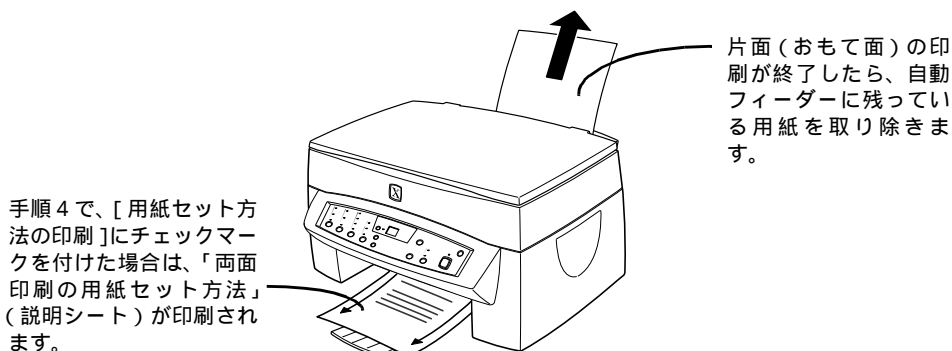
③［▼］をクリックして、［1 組の枚数］をリストから選択します。

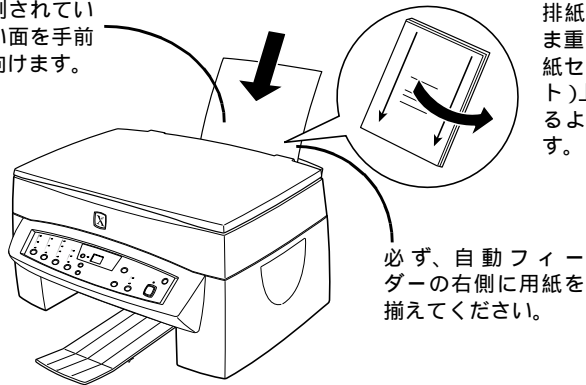
④両面印刷の用紙セット方法が書かれた説明シートが必要なときは、［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けます。

⑤［OK］をクリックします。

- ［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が自動的に印刷されます。説明シートには、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも、両面印刷時の用紙のセット方法が表示されます。
  ［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けないと、説明シートは印刷されません。操作に慣れて、説明シートが必要ない場合は、説明シートを使わずに両面印刷をすることもできます。
- 厚紙に印刷する場合は、［1 組の枚数］の値を小さくしてください。
- ［1 組の枚数］で設定した枚数ごとに分けて、折り畳んで、とじて、小冊子を作成します。［1 組の枚数］は、［1］、［2］、［4］、［8］、［16］、［32］から選択できます。とじかたについては、82 ページの「小冊子のページをとじる」を参照してください。

5 ［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

6 片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

片面（おもて面）の印刷が終了したら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

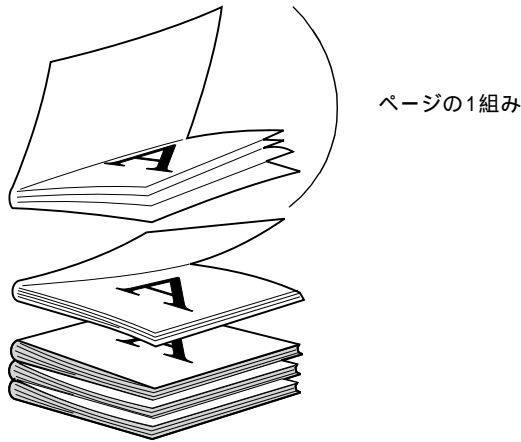
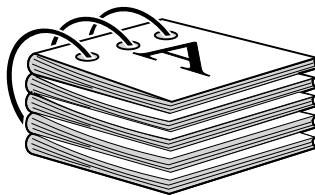
手順 4 で、［用紙セット方法の印刷］にチェックマークを付けた場合は、「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）が印刷されます。

7　片面（おもて面）に印刷された用紙と、印刷された「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を、排紙された状態で重ねたまま、自動フィーダーにセットします。

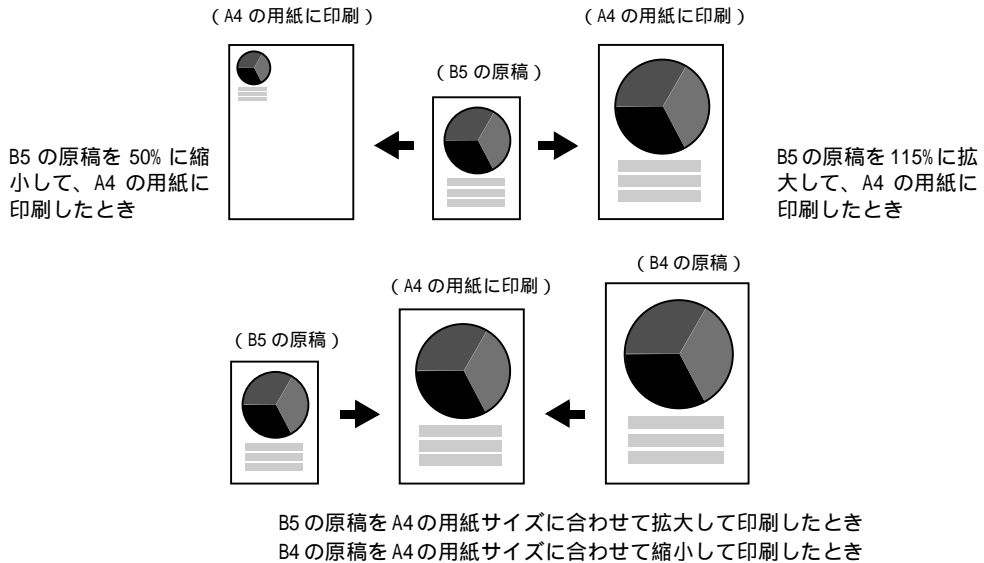
メモ
- 「両面印刷の用紙セット方法」（説明シート）を印刷した場合は、必ず、説明シートをおもて面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。説明シートをセットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。

8　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
もう一方の面（裏面）の印刷が開始されます。

小冊子のページをとじる

小冊子作成の印刷が完了したら、次の手順に従ってページをとじます。

1. **すべてのページを、それぞれの組みに分けます。**
2. **たとえば、［1組の枚数］で「8」を選択した場合は、印刷されたすべての用紙を 8 枚ずつの組みに分けます。**
3. **各ページの組みを、ページの中央で折り畳みます。**
4. **ページの組みを、次の図に示すように重ねます。**

5. **ページの組みをとじて、小冊子の作成を完了します。**

縮小 / 拡大して印刷する

原稿のページ画像を、印刷する用紙のサイズに合わせて縮小または拡大して印刷できます。また、25 〜 400% の範囲で、お好みの倍率に縮小または拡大して印刷することもできます。

縮小 / 拡大または拡大縮小の機能は、Windows Me/98/95**、または** Macintosh **をお使いの場合に使えます。**Windows 2000/NT4.0 **をお使いの場合は使えません。**

参照 Macintosh **をお使いの場合は、『**Macintosh® **用ユーザーズガイド』の説明を参照してください。**

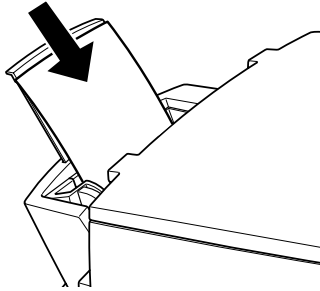
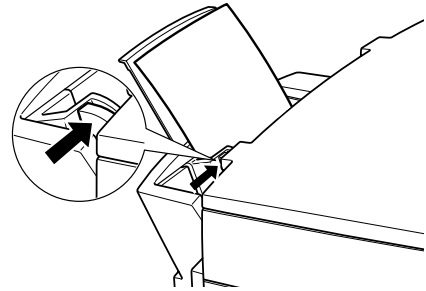
以下の説明では、Windows 98 **の画面イラストを使っています。**Windows Me **や** Window 95 **を使っていても、**Windows 98 **と同様に操作できます。**

1152J **を「通常使うプリンタに設定」しているとき、アプリケーションによっては、用紙サイズの設定リストに、**A3 **や** B4 **が表示されない場合があります。作成する文書の原稿サイズを** A3 **や** B4 **にしたい場合は、**86 **ページの「**A3 **や** B4 **の文書を作成できないとき」を参照してください。**

4

印刷する

次の手順で、縮小または拡大して印刷します。

1　用紙をセットします。

①印刷する面を手前（上）に向けて、用紙をセットします。

②用紙ガイドをつまみながら右側にスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

2　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］または［プリント］を選択します。
［印刷］ダイアログボックスが表示されます。

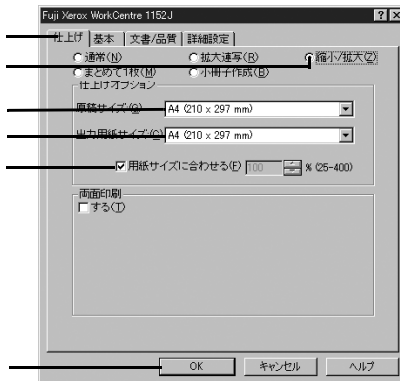
3　［プロパティ］をクリックします。
プリンタープロパティが表示されます。

4　プリンタープロパティの設定を、縮小 / 拡大の印刷用に変更します。

①［仕上げ］タブをクリックします。

②［縮小 / 拡大］を選択します。

③［▼］をクリックして、原稿のサイズをリストから選択します。

④［▼］をクリックして、印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

⑤用紙のサイズに合わせて縮小 / 拡大するか、お好みの倍率で縮小 / 拡大するかによって、それぞれ次のように設定します。

用紙サイズに合わせて縮小または拡大するとき

1)［用紙サイズに合わせる］にチェックマークが付いていることを確認します。

お好みの倍率で縮小または拡大するとき

1)［用紙サイズに合わせる］のチェックボックスをクリックして、チェックマークを外します。

2)［用紙サイズに合わせる］の右側の入力スペースに、お好みの倍率を直接入力します。
右側の［▲］や［▼］をクリックして、数値を変更することもできます。

⑥［OK］をクリックします。

［原稿サイズ］には、アプリケーションで設定した用紙のサイズを選択してください。また、［出力用紙サイズ］には、1152J の自動フィーダーにセットした用紙サイズを選択してください。

5　［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

縮小または拡大されて、印刷されます。

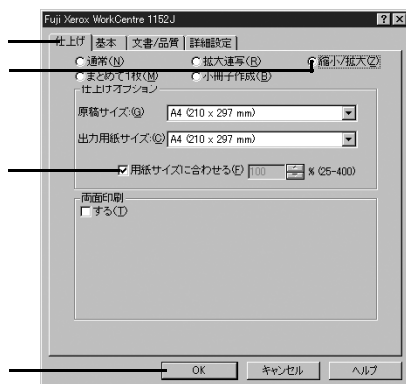
A3 や B4 の文書を作成できないとき

1152J を［通常使うプリンタ］に設定しているとき、お使いのアプリケーションによっては、用紙サイズの設定リストに、A3 や B4 が表示されない場合があります。その場合は、次の操作で、作成する文書の原稿サイズを A3 や B4 にすることができます。

メモ　1152J には、A3 や B4 サイズの用紙をセットすることはできません。A3 や B4 サイズの原稿を印刷するときには、印刷する用紙にページ画像が収まるように、必ず 84 ページからの手順 2 ～ 4 に従って、［縮小 / 拡大］の設定を行ってから印刷してください。

1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［プロパティ］を選択します。
プリンタープロパティが表示されます。

3 次の設定をします。

① ［仕上げ］タブをクリックします。

② ［縮小 / 拡大］を選択します。

③ ［用紙サイズに合わせる］にチェックマークが付いていることを確認します。

④ ［OK］をクリックします。

（以下の手順は、Microsoft Word を使って、文書を作成している場合を例に説明しています。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがあるので、適宜読み替えてください。）

4 作成中の文書の［ファイル］メニューから、［ページ設定］を選択します。
［ページ設定］ダイアログボックスが表示されます。

5 ［用紙サイズ］タブをクリックします。

6 ［用紙サイズ］の右側の［▼］をクリックし、リストから作成したい文書の原稿サイズを選択します。
リストには、A3 や B4 のサイズも表示されます。

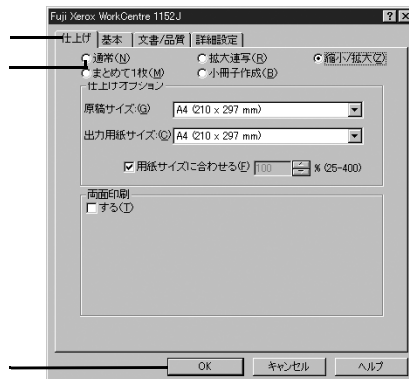
7 ［OK］をクリックします。
［ページ設定］ダイアログボックスが閉じます。

これで、原稿サイズを A3 や B4 にする操作は終わりです。
プリンタープロパティの設定を元に戻す場合は、以下の手順 8 ～ 10 の操作を行ってください。

- Windows の［スタート］メニューから開いたプリンタープロパティで設定を変更すると、変更した設定が保存されます。縮小拡大の機能をいつも使わない場合は、以下の手順 8 ～ 10 を行って設定を元に戻しておくことをお勧めします。
- 以下の手順 8 ～ 10 を行うと、アプリケーションの［ページ設定］ダイアログボックスに表示される用紙サイズは［サイズを指定］に変わりますが、手順 6 で行った設定は有効です。幅や長さは、手順 6 で選択した用紙サイズの数値のまま変わりません。

8 Windowsの［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

9 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［プロパティ］を選択します。
プリンタープロパティが表示されます。

10 次の操作をして、プリンタープロパティの設定を元に戻します。

① ［仕上げ］タブをクリックします。

② ［通常］をクリックします。

③ ［OK］をクリックします。

4.4 いつも使う設定にしておく

Windows の［スタート］メニューから開いたプリンタープロパティで設定を変更すると、変更した設定を保存できます。いつも使う設定を保存しておくと便利です。

Windows Me/98/95 をお使いの場合

1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［プロパティ］を選択します。
プリンタープロパティが表示されます。

- アプリケーションから開いたプリンタープロパティとは、タブの数が違います。
- アプリケーションから開いたプリンタープロパティで変更した設定は、アプリケーションを閉じると取り消され、標準設定に戻ります。

3 各タブをクリックして、いつも使う項目の設定を変更します。
［ヘルプ］をクリックすると、詳しい説明を参照できます。

4 ［適用］をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。

Windows 2000/NT 4. 0をお使いの場合

1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 ［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［ドキュメントの既定値］を選択します。
プリンタープロパティが表示されます。

アプリケーションから開いたプリンタープロパティで変更した設定は、アプリケーションを閉じると取り消され、標準設定に戻ります。

3 各タブをクリックして、いつも使う項目の設定を変更します。
［ヘルプ］をクリックすると、詳しい説明を参照できます。

4 ［OK］をクリックします。

5. スキャンする

この章では、Windows をお使いのかたには、1152J に同梱されている DocuWorks を使ってスキャンする手順を説明します。Macintosh をお使いの方には、1152J に同梱されている PixeCRAFT を使ってスキャンする手順を説明します。DocuWorks や PixeCRAFT 以外のスキャン用ソフトウェアを使ってスキャンする場合は、ソフトウェアに付属の取扱説明書を参照して、適宜読み替えてください。

知っていると便利な知識

- 1152J をスキャナーとして使う場合は、パソコンと接続して、スキャナードライバーをインストールしておく必要があります。

  また、スキャンを行うには、スキャナードライバーのほかにスキャン用のソフトウェアをインストールしておく必要があります。1152J に同梱の CD-ROM に収められている DocuWorks または PixeCRAFT をインストールするか、ほかのスキャン用ソフトウェアをインストールしてください。

  なお、1152J のスキャナーは TWAIN 規格に準拠しており、TWAIN 規格に準拠したソフトウェアで動作します。1152J に同梱されている DocuWorks 以外のソフトウェアを使用する場合は、TWAIN 規格に準拠していることを確認してください。

  パソコンとの接続や、スキャナードライバーと、DocuWorks または PixeCRAFT のインストールのしかたについては、『セットアップガイド』を参照してください。

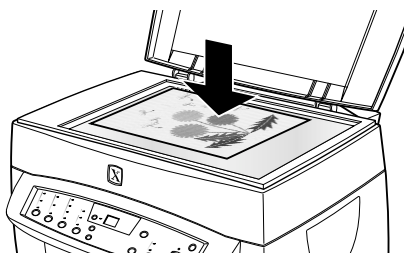
- 原稿をスキャンするときには、操作パネルのボタンを押しても無効です。スキャンするときは、スキャン用ソフトウェアの画面で設定します。

5.1 スキャンする

スキャンのしかたを、Windows をお使いの場合と、Macintosh をお使いの場合に分けて説明します。

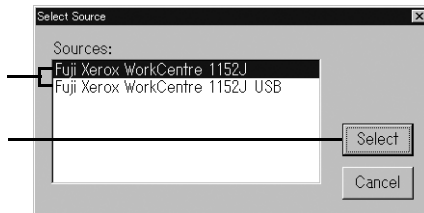
Windows をお使いの場合

DocuWorks **を使ってスキャンする手順を説明します。**DocuWorks **以外のスキャン用ソフトウェアを使っている場合は、ソフトウェアに付属の取扱説明書を参照して、適宜読み替えてください。（**DocuWorks **以外のソフトウェアを使っている場合も、手順** 8 **からのスキャナードライバーでの操作は同じです。）**

1. **原稿カバーを開きます。**
2. **原稿を、スキャンする面を下に向けてコピーガラスに載せ、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。**

3. **原稿がコピーガラスにぴったりと接触するように、原稿カバーを確実に閉じます。**
4. Windows **の［スタート］メニューから、［プログラム］、［**Fuji Xerox DocuWorks**］、［**DocuWorks Desk**］の順に選択します。**

   ［DocuWorks Desk］**ウィンドウが表示されます。**

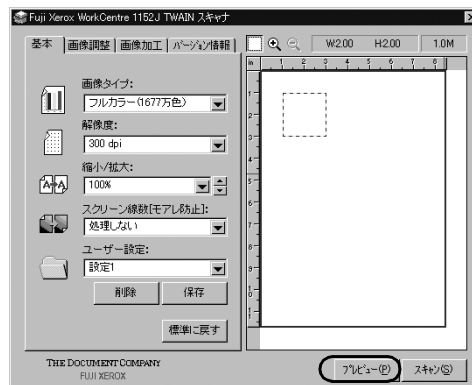
5 **［ファイル］メニューから、［スキャナの選択］を選択します。**
［Select Source］**ダイアログボックスが表示されます。**

6 **次の操作をします。**

①1152J とパソコンを、パラレルケーブルで接続している場合は［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］を、USB ケーブルで接続している場合は［Fuji Xerox WorkCentre 1152J USB］を選択します。

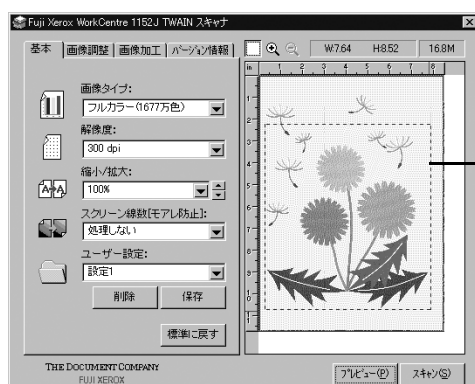
②［Select］をクリックします。
［Select Source］**ダイアログボックスが閉じます。**

USB**対応をしていない**OS**を使っている場合は、**［Fuji Xerox WorkCentre 1152J USB］**は、表示されません。**

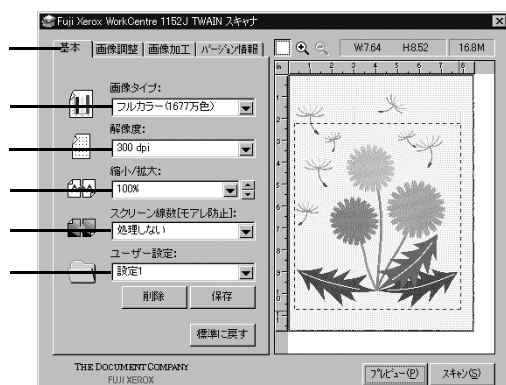
7 ［DocuWorks Desk］**ウィンドウの［ファイル］メニューから、［スキャン開始］を選択します。**
スキャナードライバーが起動し、［Fuji Xerox WorkCentre 1152J TWAIN **スキャナ］ダイアログボックスが表示されます。**

8 **［プレビュー］をクリックします。**

ダイアログボックスの右側のプレビューウィンドウに、コピーガラスにセットした原稿の画像が表示されます。

［プレビュー］をクリックして表示される原稿の画像は、実際にスキャンして取り込む画像よりも低解像度な画像で表示されます。

9 スキャンしたい部分を、範囲スケールの枠で囲みます。

範囲スケール

範囲スケールの枠の上下左右や角をドラッグすると、枠の大きさが縮小または拡大します。

10 必要に応じて、[基本] タブで設定をします。

設定を変更するとプレビューの画像が変わります。

① [基本] タブを表示するときは、ここをクリックします。

② [画像タイプ] で、[▼] をクリックしてリストから、スキャンするときの色数や階調を選択します。

③ [解像度] で、[▼] をクリックしてリストから、スキャンするときの解像度を選択します。
75 〜 4800dpi の範囲で設定できます。

④ [縮小 / 拡大] で、[▼] をクリックしてリストから、スキャンするときの縮小 / 拡大率を選択します。
25 〜 400% の範囲で設定できます。

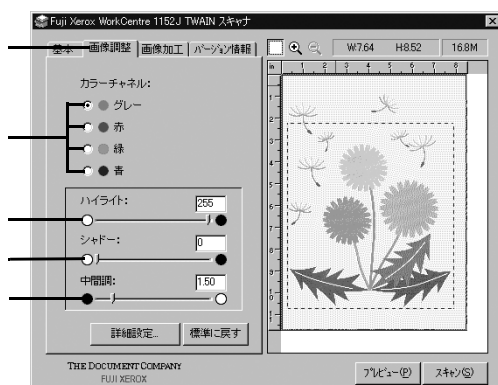
⑤ [スクリーン線数 [モアレ防止]] で、[▼] をクリックしてリストから、スキャンするときのスクリーン線数を選択します。

⑥ [ユーザー設定] をしてある場合は、[▼] をクリックして、あらかじめ保存しておいた設定のリストから、目的の設定を選択できます。

- [画像タイプ] は、[フルカラー(1677 万色)]、[カラー(256 色)]、[グレースケール]、[白黒(グラフィックス)]、[白黒(文字 / 線画)] から選択できます。
- [スクリーン線数] で適切な数値を設定することで、モアレ(網点の写真画像などをスキャンしたときに発生するまだら模様)の発生を防ぐことができます。
  [スクリーン線数] は、[処理しない]、[175(画集向け)]、[133(雑誌向け)]、[85(新聞向け)] から選択できます。
- [ユーザー設定] に設定を保存しておく手順は、次のとおりです。

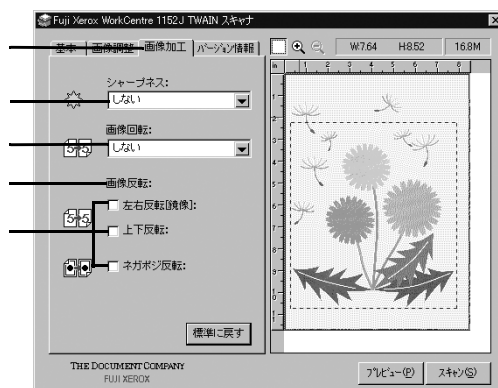
  ① [ユーザー設定] の右下にある [▼] をクリックして、設定番号を選択します。
  ② 保存しておきたい設定をします。
  ③ [保存] をクリックします。
- [ユーザー設定] に保存しておいた設定を削除する手順は、次のとおりです。

  ① [ユーザー設定] の右下にある [▼] をクリックして、削除したい設定を選択します。
  ② [削除] をクリックします。

11 必要に応じて、［画像調整］タブで設定をします。

設定を変更するとプレビューの画像が変わります。

① ［画像調整］タブを表示するときは、ここをクリックします。
② ［カラーチャネル］で、スキャンするときのカラーバランスを選択します。
③ ［ハイライト］で、スライダーを移動させて、スキャンするときの最も明るい部分の値を設定します。
④ ［シャドー］で、スライダーを移動させて、スキャンするときの最も暗い部分の値を設定します。
⑤ ［中間調］で、スライダーを移動させて、スキャンするときのガンマ調の値を設定します。

メモ ［カラーチャネル］は、［グレー］、［赤］、［緑］、［青］から選択できます。

12 必要に応じて、［画像加工］タブで設定をします。

設定を変更するとプレビューの画像が変わります。

① ［画像加工］タブを表示するときは、ここをクリックします。
② ［シャープネス］で、［▼］をクリックしてリストから、スキャンするときのシャープネスを選択します。
③ ［画像回転］で、［▼］をクリックしてリストから、スキャンするときの画像の回転を選択します。
④ ［画像反転］で、スキャンするときの画像反転のしかたを選択します。

- ［シャープネス］は、［しない］、［シャープにする］、［さらにシャープにする］、［ぼかす］、［さらにぼかす］から選択できます。
- ［画像回転］は、［しない］、［右 90 °］、［左 90 °］、［180 °］から選択できます。
- ［画像反転］をしない場合は、どれにもチェックマークを付けないでください。［画像反転］をする場合は、［左右反転［鏡像］］、［上下反転］、［ネガポジ反転］から選択します。

13 ［スキャン］をクリックします。
スキャンが開始され、コピーガラスにセットした原稿の画像が取り込まれます。

スキャンする画像の範囲選択が大きかったり、解像度が高く設定されていると、メモリーが不足してTWAIN通信エラーが発生することがあります。TWAIN通信エラーが発生した場合は、スキャンする画像の範囲選択を小さくするか、解像度を低く設定して、もう１度スキャン操作をし直してください。

14 操作パネルのディスプレイに が表示されたら、［Fuji Xerox WorkCentre 1152J TWAIN スキャナ］ダイアログボックス右上の［×］をクリックします。
［DocuWorks Desk］ウィンドウに、スキャンした画像のイメージが表示された文書が作成されます。

DocuWorksのフォーマットで作成された文書を「DocuWorks文書」と呼びます。スキャンして作成された文書もDocuWorks文書です。

スキャンして作成されたDocuWorks文書は、［DocuWorks Desk］ウィンドウ上で、画像イメージを回転させたり、ほかのDocuWorks文書と束ねたり、印刷したりすることができます。また、デスクトップやほかのドライブに、転記や移動することができます。

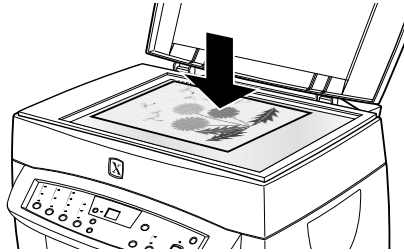
DocuWorks文書をダブルクリックすると、［DocuWoks Viewer］ウィンドウが開き、画像イメージが表示されます。［DocuWoks Viewer］ウィンドウでは、コメントを記入したり、マーカーを引いたり、スタンプを押したり、印刷したりすることができます。

Macintosh をお使いの場合

PixeCRAFT を使ってスキャンする手順を説明します。PixeCRAFT 以外のスキャン用ソフトウェアを使っている場合は、ソフトウェアに付属の取扱説明書を参照して、適宜読み替えてください。（PixeCRAFT 以外のソフトウェアを使っている場合も、手順 7 からのスキャナードライバーでの操作は同じです。）

参照 スキャンのしかたについては、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』に詳しい説明が記載されています。『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

1　原稿カバーを開きます。

2　原稿を、スキャンする面を下に向けてコピーガラスに載せ、原稿の左上の角をコピーガラスの左上のガイドに合わせます。

3　原稿がコピーガラスにぴったりと接触するように、原稿カバーを確実に閉じます。

4　Macintosh のデスクトップにある［PIXECRAFT のエイリアス］をダブルクリックします。

メモ デスクトップに［PIXECRAFT のエイリアス］が表示されていない場合は、ハードディスク内の、［PIXECRAFT］をダブルクリックします。

5　［PIXECRAFT］アイコンをダブルクリックします。

6　右側の［アルバム］をクリックして、メニューから［プラグからの登録］を選択します。

［プラグからの登録］を選択したあとに、プラグを登録するダイアログボックスが表示された場合は、［Scanner-WorkCentre］を選択してから、［使用する］をクリックしてください。1152J 以外のスキャナードライバーをインストールしている場合に、プラグを登録するダイアログボックスが表示されます。

スキャナードライバーが起動し、［WorkCentre 1152J ］ダイアログボックスが表示されます。

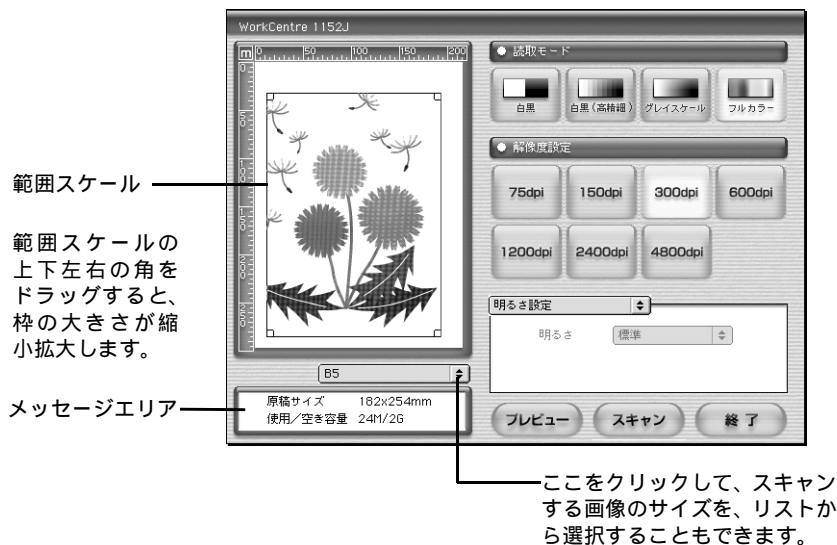
7　必要に応じて、［読取モード］や［解像度設定］の設定をします。

詳しい設定のしかたについては、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

8　［プレビュー］をクリックします。

ダイアログボックスの左側のプレビューウィンドウに、コピーガラスにセットした原稿の画像が表示されます。

メモ　［プレビュー］をクリックして表示される原稿の画像は、実際にスキャンして取り込む画像よりも低解像度な画像（75dpi）で表示されます。

9　スキャンしたい部分を、範囲スケールの枠で囲みます。

メモ　メッセージエリアに、赤い文字が表示された場合は、スキャンデータの容量がオーバーしているので、スキャンできません。スキャンするサイズを小さくするか、解像度を下げてください。赤い文字が表示されなくなったら、スキャンできます。

10 ［スキャン］をクリックします。

11 ［終了］をクリックします。
アルバムに、スキャンした原稿のファイルが表示されます。

12 スキャンした原稿のファイルをコピーしたり、印刷したりするときは、スキャンした原稿のファイルを選択してから、［ソース画像］をクリックして、メニューから目的の項目を選択します。

13 ［PIXECRAFT］画面の右上の［×］をクリックします。
［PIXECRAFT］画面が閉じます。

5.2 DocuWorks について

DocuWorks でできることの概要、DocuWorks の操作のしかたを知る方法、DocuWorks を使うときの注意制限事項を説明します。

DocuWorks で、できること

DocuWorks は、スキャナーから画像イメージを取り込んで DocuWorks 文書にするだけでなく、さまざまなアプリケーションで作成したデータを、同じ DocuWorks フォーマットのデータとして扱えるソフトウェアです。

1152J に同梱されている DocuWorks Ver. 3E では、次の機能を使うことができます。

- 外部データの取り込み
  ほかのアプリケーションで作成したデータやスキャナーなどから取り込んだデータを、DocuWorks 文書として扱うことができます。DocuWorks 文書にすると、文書サイズを圧縮して小さくします。
- 文書の整理、保管
  異なるフォーマットのドキュメントデータを１つのDocuWorks 文書としてまとめたりばらしたりして、必要な情報をデータのフォーマットに関係なくまとめて管理できます。また、DocuWorks 文書にすると、内容の書き替えできなくなり、ほかの人が書き替えることを防ぎます。
- オリジナルデータの編集
  ほかのアプリケーションで作成したデータ（例えば、Word、Excel など）から DocuWorks 文書を作成するときに、アプリケーションのデータファイルを DocuWorks 文書内に保管できます。保管されたデータファイル（オリジナルデータ）を編集できます。
- 文書の編集
  紙と同じように、付箋、文字、フリーハンド図形、日付印といったさまざまなオブジェクトを、DocuWorks 文書に貼ったり、書き込んだりできます。
- 文書データの再利用
  DocuWorks 文書内の画像イメージを切り取って、ほかのアプリケーションの文書に利用できます。
- 印刷
  さまざまな用紙サイズで構成されている文書を、指定サイズの用紙に自動で拡大または縮小して印刷できます。
- 文書の出力
  作成・編集した文書をプリンターに出力したり、メールしたりできます。

DocuWorks の操作のしかたを知る方法

DocuWorks については、［DocuWorks Desk］ウィンドウや［DocuWoks Viewer］ウィンドウの［ヘルプ］メニューから検索すると、操作方法などを見ることができます。

また、1152J に同梱されている CD-ROM を使って DocuWorks をインストールするときに、DocuWorks の電子マニュアルをインストールすることもできます。DocuWorks の電子マニュアルを参照してください。

なお、1152J のお客様登録をされたお客様には、弊社の下記のカストマーサポートセンターで、DocuWorks のインストール方法や操作方法に関する問い合わせをお受けします。

カストマーサポートセンター（DocuWorks の問い合わせ先）	
電話番号	03-3299-4963
受付時間	土、日、祝日を除く 9 時〜 12 時、13 時〜 17 時 25 分 年末年始、その他弊社の休業日は、お問い合わせを受け付けいたしかねますので、ご了承ください。

DocuWorks を使うときの注意制限事項

1152J に同梱されている DocuWorks Ver. 3E をお使いいただくには、次の注意制限事項があります。

- 100Mbyte を超えるサイズの DocuWorks 文書を保存することはできません。
- アプリケーションデータから変換した場合、1 ページが 10Mbyte を超えるサイズの DocuWorks 文書を作成することはできません。
- スキャンして取り込む場合、50Mbyte を超えるサイズのイメージは取り込めません。1152J とパソコンをパラレルケーブルで接続しているときは、50Mbyte 以下のサイズのイメージでも取り込めず、［TWAIN 通信エラーが発生しました。メモリーがたりません。］のエラーメッセージが表示されることがあります。この場合は、解像度を低くするか、取り込むイメージの範囲を小さくしてスキャンし直してください。
- 50Mbyte を超えるサイズのデータを、DocuWorks 文書に添付することはできません。
- DocuWorks Ver. 3E で保存された DocuWorks 文書を、DocuWorks Ver. 1.0 または DocuWorks Ver. 2.0 で開くことはできません。

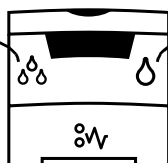
6. 日常のお手入れ

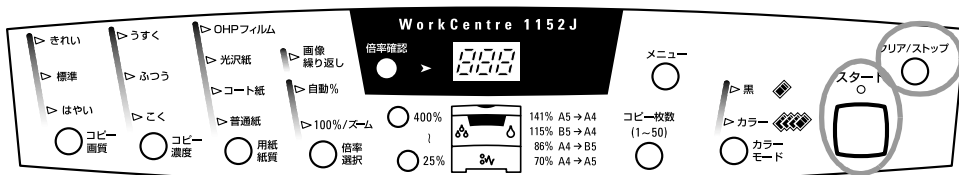
この章では、日常のお手入れのしかたについて説明します。

知っていると便利な知識

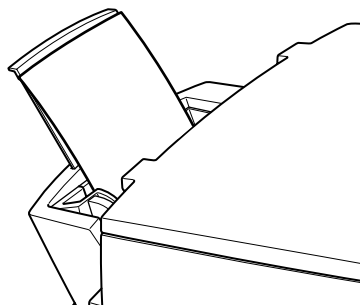
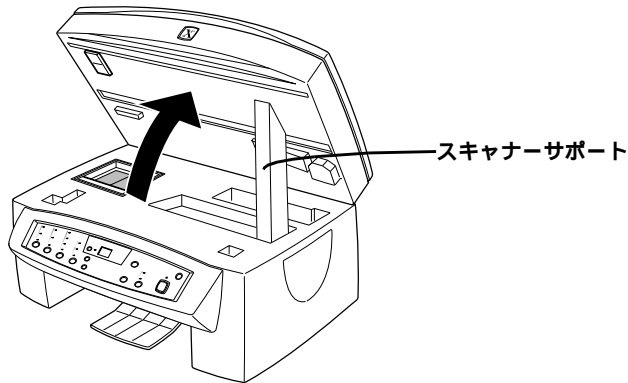
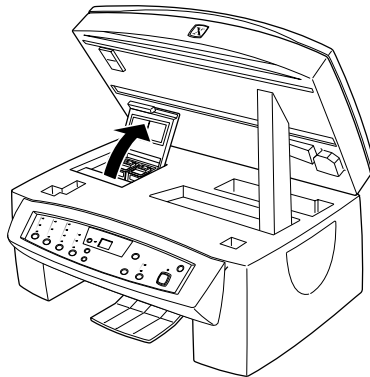
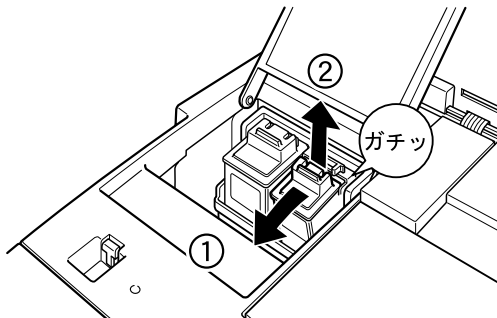
● 1152J　のスキャナーユニットを開け閉めすると、操作パネルのディスプレイの表示が 001 に戻りません。インクカートリッジの交換以外でスキャナーユニットを開け閉めした場合は、＜クリア / ストップ＞ボタンを 2 回押すと 001 に戻ります。インクカートリッジの交換を行った場合は、「6.1　インクカートリッジを交換する」の手順 7（104 ページ）と手順 8（105 ページ）を参照して、＜スタート＞ボタンまたは＜クリア / ストップ＞ボタンを押すと 001 に戻ります。

6.1 インクカートリッジを交換する

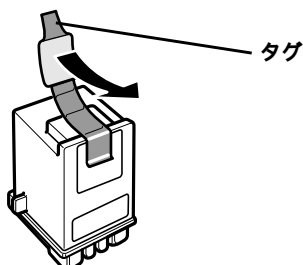
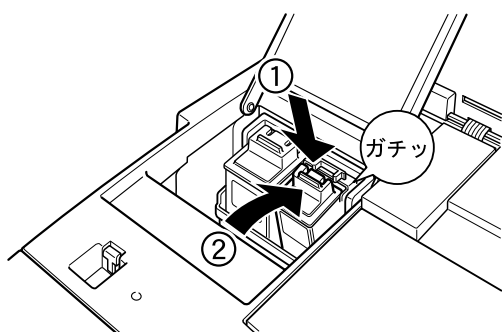
操作パネルの診断ディスプレイのランプが次のように点灯したら、インクカートリッジを交換してください。

パソコンからの診断中に診断ディスプレイのランプが点灯しても､印刷は継続されます。印刷完了後に、インクカートリッジを交換してください。
1152J **の内部に、インク残量を確認するためのインクカウンターがあります。インクが不足するとランプが点灯します。**

●ここで使うボタン●

ここでは、ブラックカートリッジ（カートリッジホルダーの右側に取り付けられています）を交換する手順で説明します。
カラーカートリッジを交換する場合は､「ブラックカートリッジ」を「カラーカートリッジ」と読み替えて、カートリッジホルダーの左側に取り付けられているカラーカートリッジを交換してください。

以下の手順で、インクカートリッジを交換します。

1　自動フィーダーに、A4 **サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2　スキャナーユニットを、下図の矢印方向に持ち上げて開けます。
スキャナーサポートが自動的に立ち上がり、スキャナーユニットを支えます。
カートリッジホルダーが、インクカートリッジ設置口に移動します。

3　インクカートリッジ設置口ふたを開け、スキャナーユニット裏面の突起に引っかけて固定します。

4　次のように操作して、ブラックカートリッジをカートリッジホルダーの右側から取り外します。

① ブラックカートリッジの上部に指をかけて、ガチッと音がするまで手前（①の矢印方向）に倒します。

② ブラックカートリッジを、上方向（②の矢印方向）に抜き取ります。

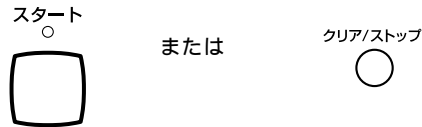
5　新しいブラックカートリッジを取り付ける場合は、金属部を覆っているシールテープの赤いタグの部分をつまんで、下図の矢印方向にゆっくりとはがします。茶色の金属部分（電気接触部）には手を触れないでください。

6　次のように操作して、ブラックカートリッジをカートリッジホルダーの右側に取り付けます。

①ブラックカートリッジを、カートリッジホルダーの右側に挿入します。

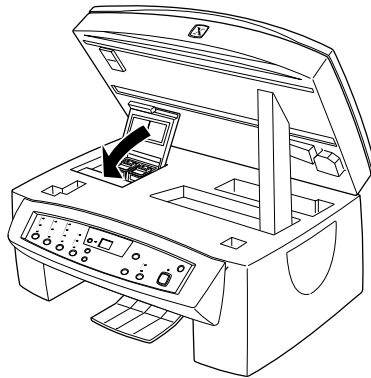
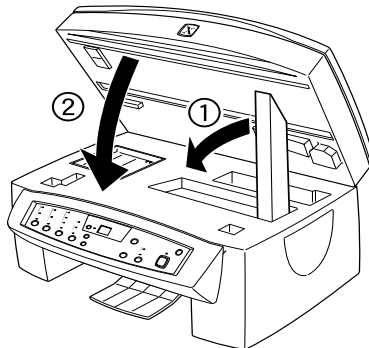
②ブラックカートリッジの上部を②の矢印方向に押して、ガチッと音がするまではめ込みます。

- **ブラックカートリッジはカートリッジホルダーの右側に、カラーカートリッジはカートリッジホルダーの左側に取り付けてください。左右逆に取り付けると、正しく印刷されません。**
- **インクカートリッジがカートリッジホルダー内で動く場合は、所定の位置に固定されていません。もう一度、しっかりと押し込んでください。**

7　操作パネルのディスプレイに L-C が表示されているので、次のように操作します。
手順 6 で、カラーカートリッジを交換しなかった場合は、<クリア / ストップ>ボタンを押します。
手順 6 で、新しいカラーカートリッジを取り付けた場合は、<スタート>ボタンを押します。手順 6 で、以前使って保存していたカラーカートリッジを取り付けた場合は、<クリア / ストップ>ボタンを押します。

<スタート>ボタンを押すと、1152J の内部でインク残量を確認するためのインクカウンターがリセットされます。<スタート>ボタンと<クリア / ストップ>ボタンを取り違えて押すと、インク交換を促すランプが正しい時期に点灯しなくなります。

8　操作パネルのディスプレイに が表示されたら、次のように操作します。
手順 6 で、新しいブラックカートリッジを取り付けた場合は、＜スタート＞ボタンを押します。手順 6 で、以前使って保存していたブラックカートリッジを取り付けた場合は、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。

- 手順 6 で、ブラックカートリッジを交換しなかった場合は、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。
- ＜スタート＞ボタンを押すと、1152J の内部でインク残量を確認するためのインクカウンターがリセットされます。＜スタート＞ボタンと＜クリア / ストップ＞ボタンを取り違えて押すと、インク交換を促すランプが正しい時期に点灯しなくなります。

9　インクカートリッジ設置口ふたを閉じます。

10　スキャナーユニットを左手で支えながら、右手でスキャナーサポートを下図①の矢印方向に倒し、スキャナーユニットをゆっくりと閉じます（下図②）。

スキャナーユニットを閉じると、カートリッジホルダーがインクカートリッジ設置口からホームポジションに、自動的に戻ります。

手順 7 または手順 8 で＜スタート＞ボタンを押した場合は、自動的にレジ調整が開始され、レジ調整シートが印刷されます。ノズルを揃えるために、引き続きレジ調整を行ってください。
109 ページの「パソコンからレジ調整をする」、または 107 ページの「操作パネルのボタンを使ってレジ調整をする」を参照してください。

インクカートリッジの取り扱い

インクカートリッジを効果的に使用するには、下記の点に注意してください。

- **インクカートリッジは、取り付ける直前まで包装を解かないでください。**
- **インクカートリッジは、開封後、6ヵ月以内に使い切ってください。**
- **インクカートリッジのインクを注射器などで補充しないでください。**
- **インクカートリッジは 1152J と同じ環境で保管してください。**
- **インクカートリッジは、交換以外のときには 1152J から外さないでください。交換する場合はすみやかに交換してください。**
- **カラーカートリッジとブラックカートリッジを間違えないでください。カラーカートリッジはカートリッジホルダーの左側に、ブラックカートリッジはカートリッジホルダーの右側に取り付けてください。**
- **現在使用中のインクカートリッジを保管したい場合は、ビニール袋に密閉して、保管してください。長期間空気にさらすと、インクが乾いてしまい、ノズルがつまる原因となります。**

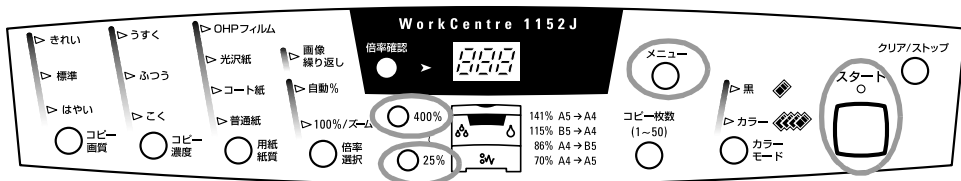
6.2 レジ調整をする

次のようなときに、レジ調整を行ってください。

- 新しいインクカートリッジをセットしたとき
- 出力されたプリントの黒い部分とカラーの部分が、ずれて印刷されるとき
- 文字の左マージンが揃っていないとき
- たての線が途切れて印刷されるとき
- 白黒の文字の周囲に黄色の縁どりが現れるとき

ここでは、操作パネルのボタンを使ってレジ調整をする手順と、パソコンからレジ調整をする手順を説明します。

操作パネルのボタンを使ってレジ調整をする

●ここで使うボタン●

以下の手順で、操作パネルのボタンを使ってレジ調整をします。

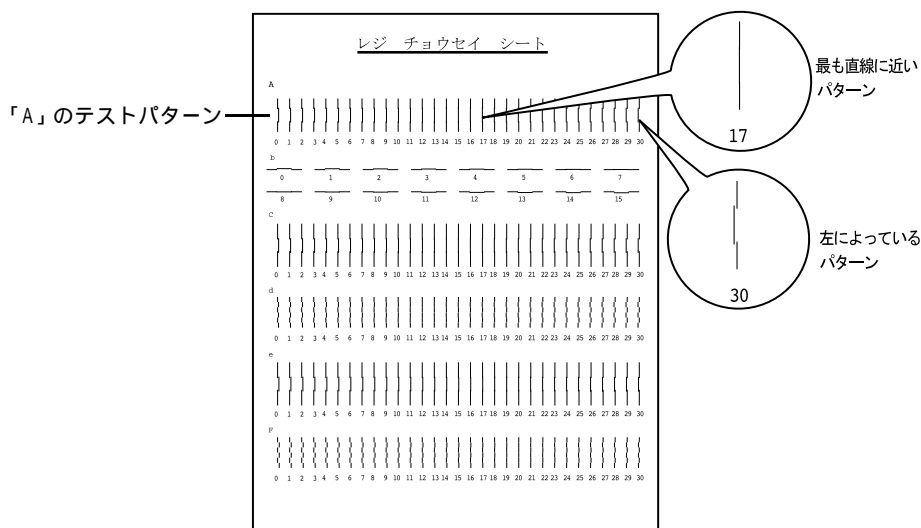
1. 自動フィーダーに、A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。
2. 操作パネルの<メニュー>ボタンを 1 回押して、ディスプレイに を表示させます。

> メモ
> <メニュー>ボタンを繰り返し押すと、ディスプレイの表示が一巡して、繰り返されます。

3. <スタート>ボタンを押します。

レジ調整シートが印刷されます。

操作パネルのディスプレイに、例えば A15 のように「A」と番号が表示されます。

4 印刷されたレジ調整シートを参照して、「A」のテストパターンから、最も直線に近いパターンの番号を探します。

5 最も直線に近いパターンの番号が、操作パネルのディスプレイに表示されるまで、< 25% >ボタンまたは< 400% >ボタンを繰り返し押します。

メモ
ディスプレイに表示される数値は、< 25% >ボタンを押すと小さくなり、< 400% >ボタンを押すと大きくなります。

6 <スタート>ボタンを押します。

以降、操作パネルのディスプレイに「b」〜「F」の番号が表示されます。

7 「b」〜「F」のパターンについて、手順 4 〜 5 を繰り返します。

レジ調整が完了すると、操作パネルのディスプレイが 001 に戻ります。

パソコンからレジ調整をする

Windows Me/ 98/95、または Windows 2000/ NT 4.0 をお使いの場合のレジ調整のしかたを説明します。Macintosh をお使いの場合は 『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

以下の手順で、パソコンからレジ調整をします。

1 自動フィーダーに、A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。

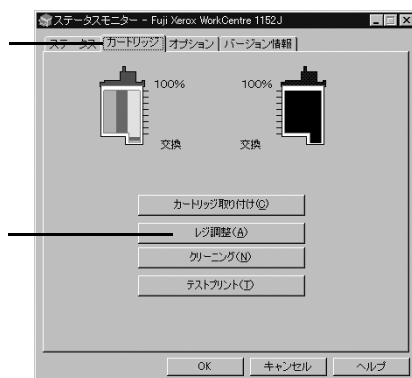
2 Windowsの［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xerox WorkCentre 1152J］、［ステータスモニター］ の順に選択します。

3 お使いの OS によって、それぞれ次の操作をします。

Windows Me/ 98/95 をお使いの場合

① ［カートリッジ］ タブをクリックします。

② ［レジ調整］ をクリックします。

Windows 2000/ NT 4.0 をお使いの場合

① ［カートリッジ］ タブをクリックします。

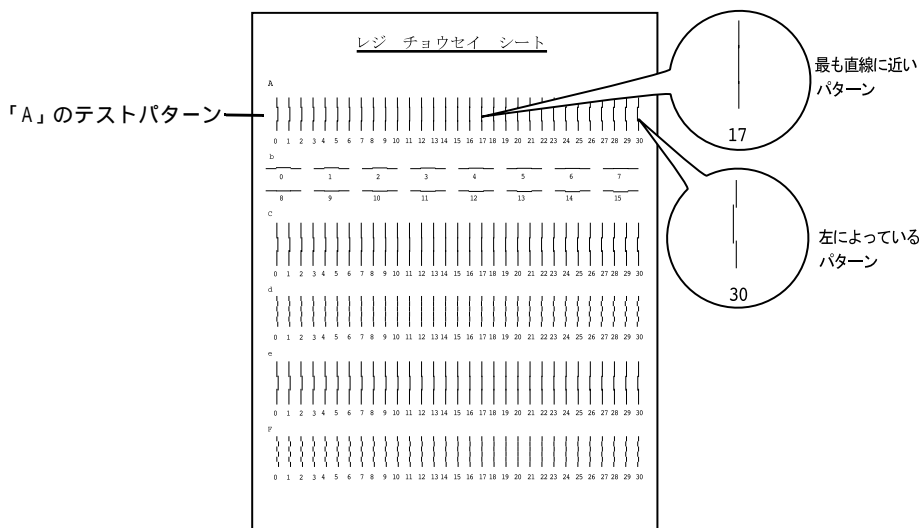
② ［レジ調整］ をクリックします。

レジ調整シートが印刷されます。

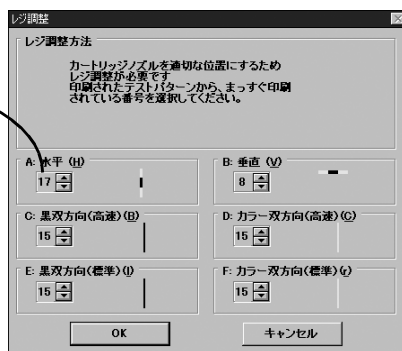
パソコンの画面に、［レジ調整］ダイアログボックスが表示されます。

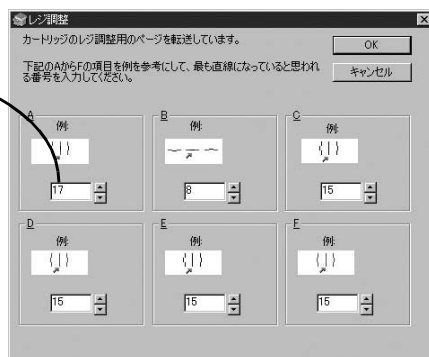
6

日常のお手入れ

4　印刷されたレジ調整シートを参照して、「A」のテストパターンから、最も直線に近いパターンの番号を探します。

5　最も直線に近いパターンの番号を、［レジ調整］ダイアログボックスに入力します。お使いの OS によって、それぞれ次のように操作します。

Windows Me/ 98/95 **をお使いの場合**

例えば、テストパターンの「A」で、最も直線に近い番号が「17」だったときには、ここに「17」を入力します。
［▲］や［▼］をクリックして数値を入力することもできます。

Windows 2000/ NT 4.0 **をお使いの場合**

例えば、テストパターンの「A」で、最も直線に近い番号が「17」だったときには、ここに「17」を入力します。
［▲］や［▼］をクリックして数値を入力することもできます。

6 「A」から「F」までのすべてのパターンについて番号を入力したら、[OK] をクリックして、[レジ調整] ダイアログボックスを閉じます。

7 [閉じる] をクリックして、ステータスモニターを閉じます。

6.3 清掃をする

インクカートリッジのノズルのクリーニングのしかた、ノズルと電気接触部の清掃のしかた、コピーガラスの清掃のしかた、ローラーの清掃のしかたを説明します。

ノズルのクリーニングをする

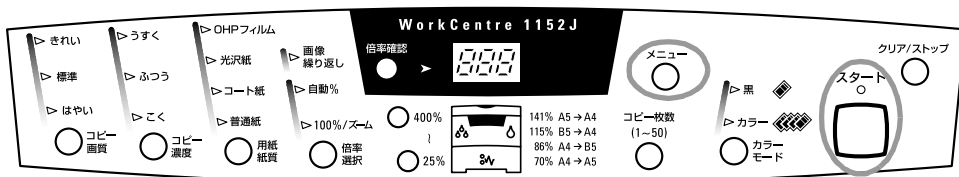
印刷が汚れていたり、画像が欠けて印刷されたりする場合は、インクカートリッジのノズルがつまっていることがあります。そのときは、ノズルのクリーニングをしてインクカートリッジをきれいにします。そのあと、テストプリントを行ってください。

次のような場合にノズルのクリーニングをしてください。

- **ノズルがつまっていると思われる場合**
- **文字が完全に印刷されない場合**
- **印刷された文字や図形に白いスジが出る場合**

ここでは、操作パネルのボタンを使ってノズルのクリーニングをする手順と、パソコンから操作してノズルのクリーニングをする手順を説明します。

操作パネルのボタンを使ってノズルのクリーニングをする

●ここで使うボタン●

以下の手順で、ノズルのクリーニングをして、汚れを取り除きます。

1 **自動フィーダーに、**A4 **サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

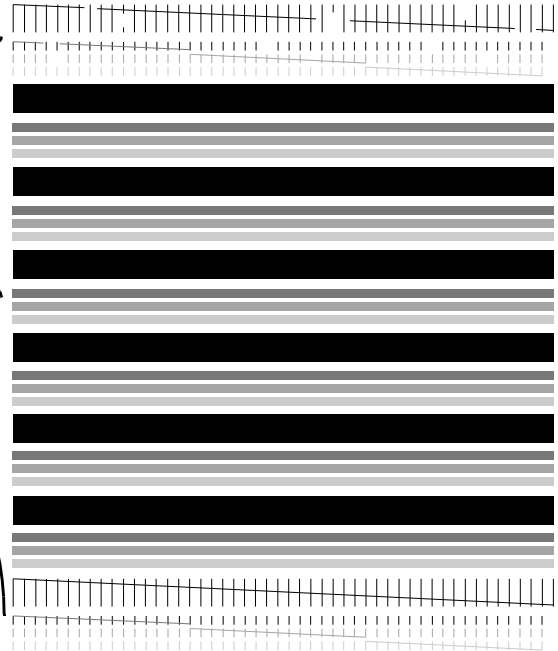
2 **操作パネルの＜メニュー＞ボタンを繰り返し押して、ディスプレイに U04 を表示させます。**

メニュー

＜メニュー＞ボタンを繰り返し押すと、ディスプレイの表示が一巡して、繰り返されます。

3　<スタート>ボタンを押します。

テストパターンが印刷されます。テストパターンを印刷する間に、ノズルのクリーニングが行われます。

4　テストパターンを調べます。

5　印刷されたカラーバーの下の斜線が途切れている場合は、ノズルのクリーニングをもう一度行ってください。
斜線が鮮明に印刷されたら、これでノズルのクリーニングは終了です。
ノズルのクリーニングを 3 回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、手順 6 に進んでください。

6　インクカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

7　ノズルのクリーニングを繰り返します。

8　クリーニングを行ってもまだ線が途切れている場合は、インクカートリッジと電気接触部を拭き取ります。手順については、116 ページの「ノズルと電気接触部を清掃する」を参照してください。

パソコンからノズルのクリーニングをする

Windows Me/ 98/95、または Windows 2000/ NT 4.0 をお使いの場合のノズルのクリーニングのしかたを説明します。Macintosh をお使いの場合は『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

以下の手順で、パソコンからノズルのクリーニングをします。

1　自動フィーダーに、A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。

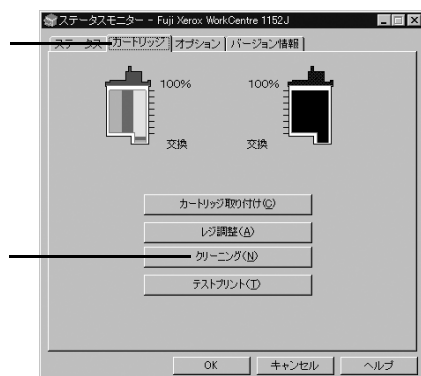
2　Windowsの［スタート］メニューから、［プログラム］、［Fuji Xeros WorkCentre 1152J］、［ステータスモニター］の順に選択します。
ステータスモニターが表示されます。

3　お使いの OS によって、それぞれ次の操作をします。

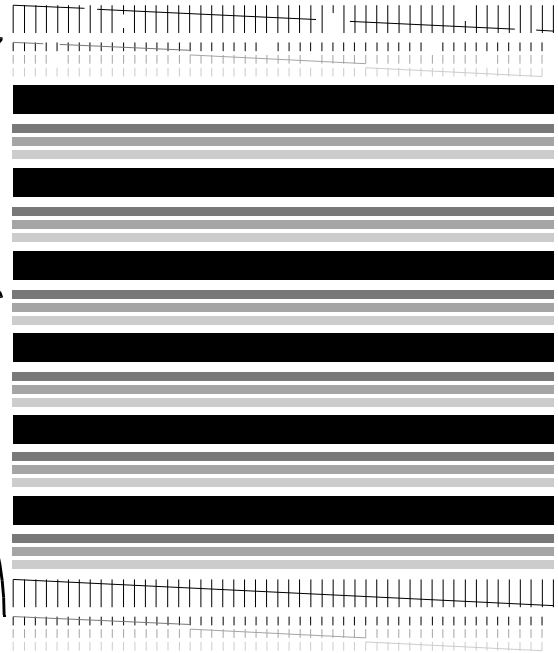
Windows Me/ 98/95 をお使いの場合

①［カートリッジ］タブをクリックします。

②［クリーニング］をクリックします。

Windows 2000/ NT 4.0 をお使いの場合

①［カートリッジ］タブをクリックします。

②［クリーニング］をクリックします。

テストパターンが印刷されます。テストパターンを印刷する間に、ノズルのクリーニングが行われます。

4 テストパターンを調べます。

5 印刷されたカラーバーの下の斜線が途切れている場合は、ノズルのクリーニングをもう一度行ってください。
斜線が鮮明に印刷されたら、これでノズルのクリーニングは終了です。
ノズルのクリーニングを 3 回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、手順 6 に進んでください。

6 プリントカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

7 ステータスモニターの［クリーニング］をクリックして、ノズルのクリーニングをします。

8 テストパターンを調べます。
斜線が鮮明に印刷されたら、これでノズルのクリーニングは終了です。
ノズルのクリーニングを 3 回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、手順 9 に進んでください。

9 インクカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

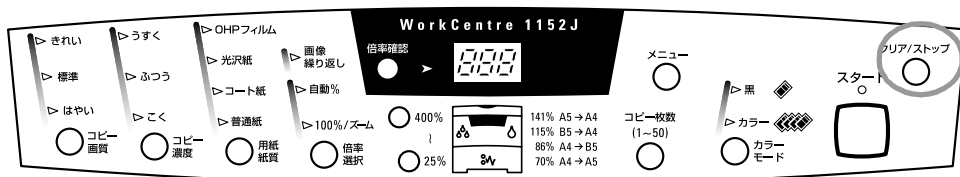
10 ノズルのクリーニングを繰り返します。

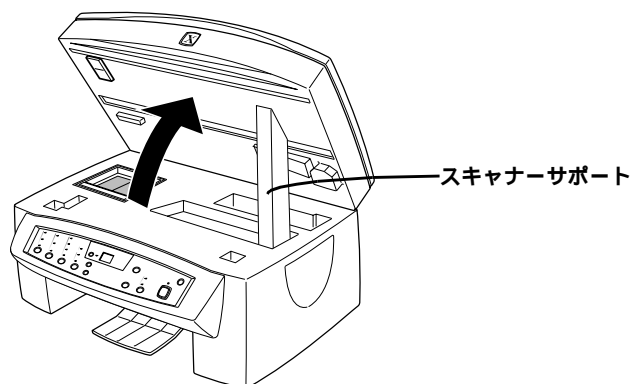
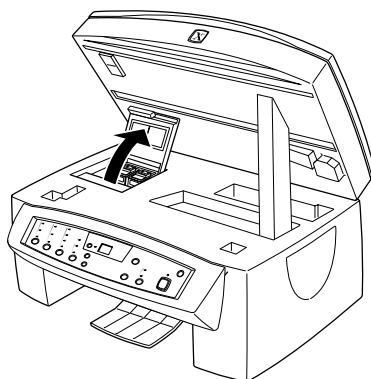
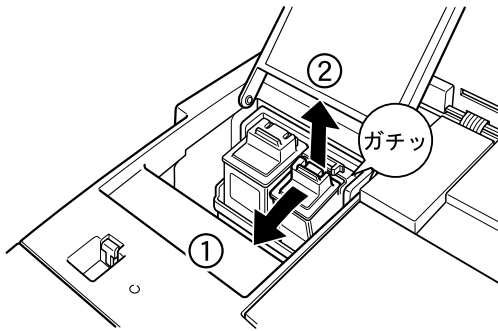
11 クリーニングを行ってもまだ線が途切れている場合は、インクカートリッジと電気接触部を拭き取ります。手順については、116 ページの「ノズルと電気接触部を清掃する」を参照してください。

12 ［閉じる］をクリックして、ステータスモニターを閉じます。

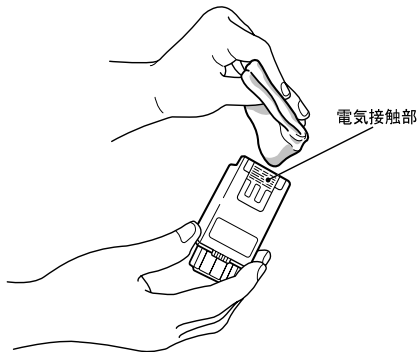
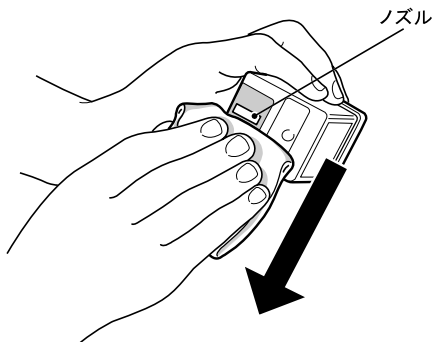
ノズルと電気接触部を清掃する

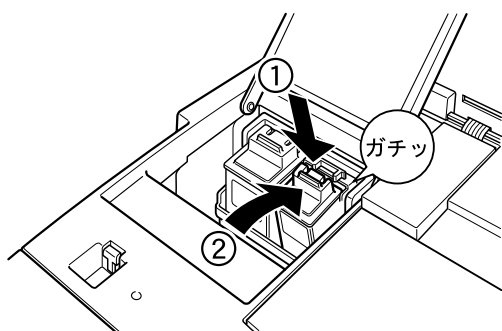
ノズルのクリーニングをしても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと電気接触部が汚れていたり、乾いていたりすることがあります。

●ここで使うボタン●

次の手順で、ノズルと電気接触部を清掃します。

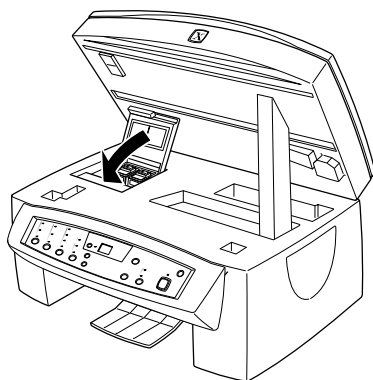
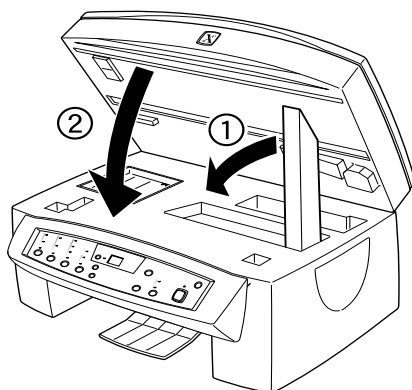
1 スキャナーユニットを、下図の矢印方向に持ち上げて開けます。
スキャナーサポートが自動的に立ち上がり、スキャナーユニットを支えます。
カートリッジホルダーが、インクカートリッジ設置口に移動します。

2 インクカートリッジ設置口ふたを開け、スキャナーユニット裏面の突起に引っかけて固定します。

3 **次のように操作して、両方のインクカートリッジを取り外します。**

①インクカートリッジの上部に指をかけて、ガチッと音がするまで手前（①の矢印方向）に倒します。

②インクカートリッジを、上方向（②の矢印方向）に抜き取ります。

4 **けば立ちがない清潔な布をぬるま湯で湿らせて、ノズルや電気接触部を含む金属部分をそっと拭きます。**
カラーカートリッジを清掃するときは、色が混ざらないように一方向に拭いてください。

5 **乾いて固まったインクを溶かす場合には、ノズルに湿った布を約 3 秒間押し当てます。そのあと、静かにインクを吸い取り、拭き取ります。**

6 **拭いた部分を乾かします。**

7　次のように操作して、両方のインクカートリッジを取り付けます。

①インクカートリッジを、カートリッジホルダーに挿入します。

②インクカートリッジの上部を②の矢印方向に押して、ガチッと音がするまではめ込みます。

8　インクカートリッジ設置口ふたを閉じます。

9　スキャナーユニットを左手で支えながら、右手でスキャナーサポートを下図①の矢印方向に倒し、スキャナーユニットをゆっくりと閉じます（下図②）。

スキャナーユニットを閉じると、カートリッジホルダーがインクカートリッジ設置口からホームポジションに、自動的に戻ります。

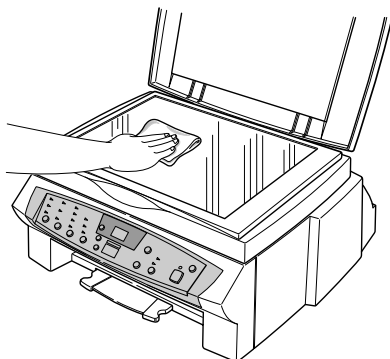
操作パネルのディスプレイには、L-C が表示されています。

10　＜クリア / ストップ＞ボタンを押して、操作パネルのディスプレイの表示が r-C に変わったら、もう一度＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。

クリア/ストップ

＜クリア / ストップ＞ボタンの代わりに＜スタート＞ボタンを押すと、1152J の内部でインク残量を確認するためのインクカウンターがリセットされ、インク交換を促すランプが正しい時期に点灯しなくなります。

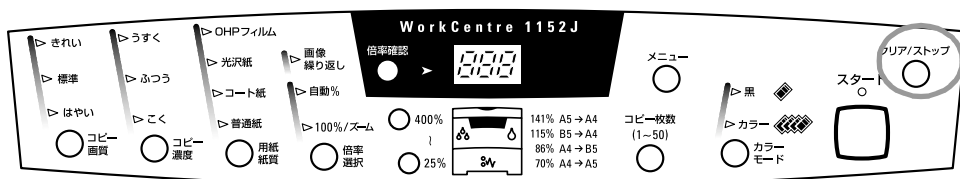
コピーガラスを清掃する

コピーガラスは、清潔で柔らかい乾いた布でていねいに拭いてください。ガラスの汚れがひどい場合は、中性洗剤などを染み込ませて、固く絞った布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。ガラスの表面を傷つけないように十分に注意してください。

コピーガラスに洗剤を直接かけないでください。

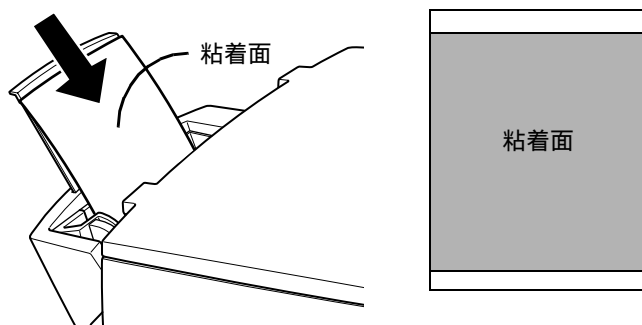
ローラーを清掃する

はがきの中には、コーンスターチ（澱粉質）などでコーティングされているものがあります。このような物質がローラーに付着すると、給紙ミスや紙づまりが起こることがあります。このようなトラブルを防ぐために、クリーニングシートを使って定期的にローラーを清掃してください。

同梱されているクリーニングシートをすべて使い終わったら、パソコン販売店などで市販品をお買い求めください。

●ここで使うボタン●

以下の手順で、ローラーを清掃します。

1　クリーニングシートの保護紙をはがします。

2　自動フィーダーにクリーニングシートをセットします。このとき、シートの粘着面を手前にセットしてください。

3　<クリア / ストップ>ボタンを、３秒以上押し続けます。

クリーニングシートが 1152J 内に送り込まれ、ローラーが清掃されます。

4　排出トレイに排出されたクリーニングシートを、粘着面を手前にしたまま、上下を逆にして、もう一度自動フィーダーにセットします。

クリーニングシートが 1152J **内を通過すると、粘着面の約半分の幅** (**はがきの幅**) **でローラーを清掃します。クリーニングシートを上下逆にして、もう一度** 1152J **内を通過させることで、粘着面の左右全面を使ってローラーを清掃します。**

5　＜クリア / ストップ＞ボタンを、３秒以上押し続けます。

クリーニングシートが 1152J **内に送り込まれ、ローラーが清掃されます。**

7. 困ったときには

この章では、1152J に問題が発生したときの解決方法を説明しています。

知っていると便利な知識

● 1152J に問題が発生したときは、次ページからの説明を参照して問題を解決してください。それでも問題が解決しない場合は、151 ページの「保守・操作のお問い合わせについて」を参照して、弊社のカスタマーコールセンターにお問い合わせください。お問い合わせの際には、1152J の背面に記載された製品名およびシリアル番号と、購入日、購入店名をあらかじめ控えておいてください。

7.1 状態表示コードが表示されたとき

1152J にトラブルが発生すると、以下の状態表示コードが操作パネルのディスプレイに表示されます。解決方法を参照して、対処してください。

状態表示コード	原因	解決方法
E01	1152J 内に用紙がつまっています。 または自動フィーダーに用紙が正しくセットされていません。	• 自動フィーダーまたは排出トレイにつまっている用紙を取り除き、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。 • 自動フィーダーに用紙がない場合は、用紙をセットして＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。 • 自動フィーダーに用紙がある場合は、用紙をいったん取り出し、もう一度セットして、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。
E02	カラーカートリッジが取り付けられていません。	カラーカートリッジを取り付けます。102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。
E03	ブラックカートリッジが取り付けられていません。	ブラックカートリッジを取り付けます。102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。
E04	2 つのインクカートリッジが取り付けられていません。	インクカートリッジをそれぞれガチッと音がするまで、マシン後方へ向けてしっかりとはめ込み、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。
E05	ハードウェアのエラーです。	電源スイッチを切 / 入してください。
E06	インクカートリッジの不良です。	インクカートリッジを交換してください。
E07	スキャナーがロックされています。	電源を切ってから、スキャナーユニット裏側のロックを外してください。

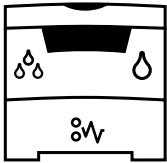
ディスプレイに表示される状態表示コードは、トラブルが発生したときに表示されるだけでなく、1152J の状態を示すときにも表示されます。詳しくは、145 ページの「状態表示コード一覧」を参照してください。

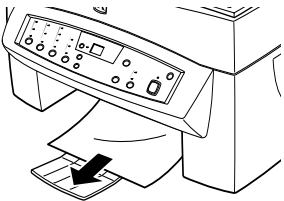
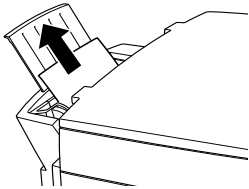
7.2 診断ディスプレイのランプが点灯したとき

操作パネルの診断ディスプレイのランプは、それぞれ以下のような原因で点灯します。解決方法を参照して、対処してください。

診断ランプ	原因	解決方法
	カラーカートリッジのインク量が不足しています。	カラーカートリッジを交換してください。102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。
	ブラックカートリッジのインク量が不足しています。	ブラックカートリッジを交換してください。102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。
	1152 J 内に用紙がつまっている、または自動フィーダーに用紙がセットされていません。	• つまっている用紙を自動フィーダーまたは排出トレイから取り除き、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。 • 自動フィーダーに用紙がない場合は、用紙をセットして＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。 • 自動フィーダーに用紙がある場合は、用紙をいったん取り出し、もう一度セットして、＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。

7.3 用紙がつまったとき

紙づまりが発生すると、操作パネルのディスプレイに E01 が表示され、診断ディスプレイの下のランプが点灯します。

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。
用紙を取り除くときは、用紙が破けないように、静かにゆっくりと引き出してください。

問題	解決方法
背面の給紙部に用紙がつまった	次のように操作して、つまった用紙を取り除きます。 1 自動フィーダーにセットしてある用紙を取り除きます。 2 つまっている用紙を、上方に静かにまっすぐ引き上げて取り除きます。 3 つまっていた用紙を取り出したら、印刷面を手前にして自動フィーダーに用紙を再びセットします。セットする前に、用紙の端がまっすぐ揃っていることを確認してください。 4 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。 5 ＜クリア / ストップ＞ボタンを押します。
排出部に用紙がつまった	用紙が排出トレイの途中でつまった場合は、つまった用紙を手前に静かに引き出して取り除き、＜クリア / ストップ＞ボタンを押してください。
つまっている用紙を取り除いても、ディスプレイから E01 が消えない	1152J の電源スイッチを切ってから、電源コードをコンセントから抜きます。1 分以上待ってから、電源コードをもう一度コンセントに差し込み、電源を入れます。

7.4 用紙が正しく送り込まれないとき

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

問題	解決方法
用紙がつまる	• つまった用紙を取り除きます。（126 ページの「7.3 用紙がつまったとき」を参照してください。） • 自動フィーダーに用紙をセットしすぎていないか確認します。自動フィーダーの左内側に刻印された、マークの線を越える枚数の用紙をセットしないでください。厚めの OHP フィルムやラベル用紙などの特殊用紙に、コピーや印刷するときは、1 枚ずつセットすることをお勧めします。 • 適切な種類の用紙を使用してください。29 ページの「2.3 用紙について」を参照して、別の種類の用紙で試してみてください。 • 用紙を正しくセットしてください。封筒にコピーや印刷する場合は、用紙ガイドが封筒の左側に接しているかを確認します。
用紙と用紙がくっついて送られない	• 自動フィーダーに用紙をセットしすぎていないか確認してください。用紙の厚さによって異なりますが、フィーダーには 100 枚以上の用紙をセットすることはできません。 • 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。29 ページの「1152J で使用できる用紙」を参照してください。フィーダーから用紙を取り除き、用紙をよくさばいてからもう一度セットしてください。 • 湿度が高いと、用紙と用紙が互いにくっつくことがあります。新しい用紙と交換してください。
用紙が送り込まれない	• 用紙が正しくセットされているかを確認します。（用紙のセットのしかたについては、25 ページの「2. 用紙をセットする」を参照してください。） • 自動フィーダーにセットした、用紙の枚数が適切かを確認します。自動フィーダーの左内側に刻印された、マークの線を越える枚数の用紙をセットしないでください。 • 1152J 内部に異物があるときは、すべて取り除いてください。
用紙が複数枚送られない	• 異なる種類の用紙を混ぜて、自動フィーダーにセットしないでください。種類、サイズ、重さが等しい用紙をセットしてください。 • 用紙をセットするときは、用紙をプリンター内に押し込まないでください。 • 複数枚の用紙がつまったら、つまった用紙をすべて取り除きます。（126 ページの「7.3 用紙がつまったとき」を参照してください。）

7.4 用紙が正しく送り込まれないとき

問題	解決方法
用紙がゆがんだり、曲がったりして送られる	• 自動フィーダーにセットした、用紙の枚数が適切かを確認します。自動フィーダーの左内側に刻印された、マークの線を越える枚数の用紙をセットしないでください。 • 自動フィーダーの用紙ガイドを右側に押しすぎて、用紙が曲がっていないかを確認します。 • 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。29 ページの「1152J で使用できる用紙」を参照してください。 • 用紙をセットするときは、用紙をプリンター内に押し込まないでください。 • 用紙の右側が自動フィーダーの右端に揃っていて、用紙ガイドが用紙の左側に接しているかを確認します。
封筒が送られるときにゆがむ、または正しく送り込まれない	用紙ガイドが封筒の左側に接しているかを確認してください。

7.5 排出された用紙がくっつくとき

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

問題	解決方法
排出された用紙がくっつく	• プリンタープロパティの設定で［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けてください。 • １枚排出されるごとに、排出トレイから取り除いてください。 • OHP フィルムを使う場合は、インクジェットプリンター用の OHP フィルムを使ってください。

7.6 正しくコピーできないとき

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

問題	解決方法
原稿の端にある文字や図形がコピーされない	印刷可能領域の外側に文字や図形がある場合は、93%前後に縮小して、コピーしてください。
コピーされたページの一部分が空白になる	• コピー倍率を 100% 未満に設定している場合は、100% 以上に変更します。 • 操作パネルの、診断ディスプレイのランプの点灯で、インクの量が不足していないかを確認します。インクの量が不足している場合は、インクカートリッジを交換してください。（125 ページの「7.2 診断ディスプレイのランプが点灯したとき」を参照してください。）
画像繰り返しコピーをしても、複数のコピーがとれない	• 設定した用紙サイズよりも原稿のサイズが大きいと、画像繰り返しコピーができません。コピーする前に原稿サイズを小さくしてください。 • 原稿をコピーガラス上の違う場所に移動させてみてください。

7.7 正しく印刷できないとき

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

ここでは、Windows をお使いの場合の「問題」と「解決方法」を記載しています。Macintosh をお使いの場合は、『Macintosh® 用ユーザーズガイド』を参照してください。

問題	解決方法
印刷できない	• USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、1152J とパソコンにしっかり接続されているかを確認します。 • USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、破損していないかを確認し、必要に応じてケーブルを交換します。 • USB ケーブルを使用している場合は、USB ケーブルの通信障害の可能性があります。次の操作をして、USB モードの設定（転送速度）を変更してみてください。 1 操作パネルの＜メニュー＞ボタンを 5 回押して、ディスプレイに U05 を表示させます。 2 ＜ 25% ＞ボタンを押して、転送速度を変更します。US1 は速い、US2 は遅い転送速度を表すコードです。 3 ＜スタート＞ボタンを押して、操作を終了します。 • パラレルケーブルを使用している場合は、IEEE 1284 標準に準拠していることを確認します。 • Windows のプリンター設定で、印刷ジョブが適切なポート (例えば［LPT1］) に送信されることを確認します。 • 用紙がつまっている場合は、取り除きます。126 ページの「7.3 用紙がつまったとき」を参照してください。 • パソコンのアプリケーションで、プリントの構成がすべて正しく設定されているかを確認します。 • プリンタードライバーが正しくインストールされていない可能性があります。現在使用しているプリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

問題	解決方法
印刷されたページの一部分が空白になる	• 原稿のページレイアウトが複雑な場合は、単純なページレイアウトにして印刷してみてください。 • プリンタープロパティの［原稿の向き］の設定が正しいかを確認します。 • 自動フィーダーにセットされている用紙のサイズと、プリンタープロパティの［用紙サイズ］の設定が一致しているかを確認します。 • プリンターケーブルが適切であることを確認します。USB ケーブルをお使いの場合は、1152J に同梱されている USB ケーブルを使ってください。パラレルケーブルをお使いの場合は、IEEE1824 準拠のパラレルケーブルを使ってください。 • ステータスモニターでインク残量を確認し、インクがなくなっている場合は、インクカートリッジを交換します。（102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。）
不適切なデータ、または不適切な文字が印刷される	• USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、1152J とパソコンにしっかり接続されているかを確認します。 • プリンターケーブルが適切であることを確認します。USB ケーブルをお使いの場合は、1152J に同梱されている USB ケーブルを使ってください。パラレルケーブルをお使いの場合は、IEEE1824 準拠のパラレルケーブルを使ってください。 • プリンタードライバーのソフトウェアに問題がある可能性があります。Windows を終了して、パソコンを再起動してください。プリンターの電源をいったん切って、もう一度電源を入れてください。 • 1152J を［通常使うプリンタに設定］してください。 • 1152J 以外のプリンタードライバーがインストールされている場合は、そのドライバーを削除するか、ポートを［FILE］に変更してください。

問題	解決方法
印刷速度が極端に遅い	• スプールの設定を確認して、正しくない場合は変更します。次の手順で、スプールの設定の確認や変更をします。 Windows Me/98/95 をお使いのとき 1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。 2 ［WorkCentre1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［プロパティ］を選択します。 3 ［詳細］タブをクリックします。 4 ［スプールの設定］をクリックします。 5 選択できる項目から目的のスプール設定を選択します。 Windows 2000/NT 4.0 をお使いのとき 1 Windows の［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。 2 ［WorkCentre1152J］アイコンを右クリックして、メニューから［プロパティ］を選択します。 3 ［スケジュール］タブをクリックします。 4 選択できる項目から目的のスプール設定を選択します。 • プリンタープロパティの［印刷画質］が、［超高画質］または［高画質］に設定されている場合は、設定を［標準］に変更します。 • 起動しているアプリケーションのうち、必要ないものを閉じます。現在開いている別のアプリケーションが印刷速度に影響を与えていることがあります。 • 図や写真の印刷は、文字の印刷よりも遅くなります。 • カラー印刷は、白黒印刷よりも遅くなります。 • 特殊用紙への印刷は、普通紙への印刷よりも遅くなります。
印刷文字が薄い、またはぼやけている	• プリンタープロパティの［印刷画質］を、［高画質］か［超高画質］に設定してみてください。 • ステータスモニターでインク残量を確認し、インクが切れている場合は、インクカートリッジを交換します。（102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。） • 適切な用紙を使用しているかを確認します。29 ページの「用紙について」を参照して、別の種類の用紙で試してみてください。 • 用紙によっては、おもて面と裏面の紙質に差があります。用紙のおもて面に印刷しているかを確認します。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングしてください。
OHP フィルムの黒一色の部分に白い縞が入る	• アプリケーションの塗りつぶしパターンを変更してみてください。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングします。

問題	解決方法
文字が汚れている、または暗い	• 適切な用紙を使用しているかを確認します。29 ページの「用紙について」を参照して、別の種類の用紙で試してみてください。 • インクがよく乾いてから、排出された用紙を持ってください。プリンタープロパティで「インクの乾燥を待つ」の設定をすると、しばらく時間をおいてから、次の用紙が出力されます。[印刷画質］の設定を [標準] や［高画質]、[超高画質］に変更することも有効です。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングします。
文字に白線が入る	• ステータスモニターでインク残量を確認し、インクが切れている場合は、インクカートリッジを交換します。(102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。) • インクカートリッジを取り外して、再度取り付けてみてください。102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングしてください。 • OHP フィルムに印刷している場合は、アプリケーションの塗りつぶしパターンを変更してみてください。
書式が不適切または左マージンに文字が適切に揃わない	• 用紙が適切にセットされているか、適切な用紙を使用しているかを確認します。(25 ページの「2. 用紙をセットする」を参照しください。) • アプリケーションで左マージンのスペースが、ハードコードされていないことを確認します。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングします。 • インクカートリッジのレジが適切に調整されていない可能性があります。107 ページの「6.2 レジ調整をする」を参照して、レジ調整を行います。
表、境界、グラフの縦線がまっすぐに印刷されない	• インクカートリッジのレジが適切に調整されていない可能性があります。107 ページの「6.2 レジ調整をする」を参照して、レジ調整を行います。
印刷色が画面の色と異なっている	• ステータスモニターでインク残量を確認し、インクがなくなっている場合は、インクカートリッジを交換します。(102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。) • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングします。

問題	解決方法
カラー印刷ではなく白黒印刷になる	• 印刷の設定が正しくない可能性があります。プリンタープロパティの設定を確認します。 Windows Me/98/95 をお使いの場合 ［文書 / 品質］タブの [原稿タイプ] で、［テキスト（白黒）］以外が設定されていると、カラーで印刷されます。 Windows 2000/NT 4.0 をお使いの場合 ［画質調整］タブの [カラーモード] で、［カラー印刷］が設定されていると、カラーで印刷されます。 • カラーカートリッジではなく、ブラックカートリッジを取り付けている可能性があります。間違って取り付けている場合は、102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照して、インクカートリッジを交換してください。
カラー印刷の品質が良くない（色がおかしい、縞が入って印刷されるなど）	• 適切な種類の用紙を使用していない可能性があります。29 ページの「1152J で使用できる用紙」を参照してください。 • 自動フィーダーにセットされている用紙のサイズと、プリンタープロパティの［用紙サイズ］の設定が一致しているかを確認します。 • プリンタープロパティの［印刷画質］の設定を、［高画質］または［超高画質］に変更してください。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングします。
電源が入っているのに印刷されない	• USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、1152J とパソコンにしっかり接続されているかを確認します。 • プリンターケーブルが適切であることを確認します。USB ケーブルをお使いの場合は、1152J に同梱されている USB ケーブルを使ってください。パラレルケーブルをお使いの場合は、IEEE1824 準拠のパラレルケーブルを使ってください。 • プリンターケーブルまたはパソコンのポートが不良の可能性があります。別のケーブルで試してください。 • 使用しているアプリケーションで、1152J が通常使用するプリンターに設定されているかを確認してください。
印刷しているように見えるが、文字が印刷されない	• インクカートリッジのノズルのシールテープが、はがされているかを確認してください。 • ステータスモニターでインク残量を確認し、インクがなくなっている場合は、インクカートリッジを交換します。（102 ページの「6.1 インクカートリッジを交換する」を参照してください。）

問題	解決方法
予期しない文字が印刷される、または文字が欠けて印刷される	• 使用しているアプリケーションで、1152J が通常使用するプリンターに選択されているかを確認してください。 • USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、1152J とパソコンにしっかり接続されているかを確認します。 • プリンターケーブルが適切であることを確認します。USB ケーブルをお使いの場合は、1152J に同梱されている USB ケーブルを使ってください。パラレルケーブルをお使いの場合は、IEEE1824 準拠のパラレルケーブルを使ってください。 • ノズルが汚れている可能性があります。112 ページの「ノズルのクリーニングをする」を参照して、ノズルをクリーニングしてください。
1152J の操作パネルが反応しない	1152J の電源スイッチをいったん切り、再度入れます。それでも改善されない場合は、電源コードをコンセントから外します。1 分後に、もう一度コンセントを接続して、電源を入れます。
ページが印刷されない	ページフォーマットを簡素化したり、文字数を減らしてください。複雑なページフォーマットによっては、印刷できないものもあります。また、文字数が多い場合や複雑なグラフィックスを印刷すると、ページが印刷されないことがあります。
はがきを印刷するときに、印刷位置がずれる	プリンタープロパティの［用紙サイズ］の設定で、［はがき］が選択されていることを確認します。

7.8 正しくスキャンできないとき

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

ここでは、Windows **をお使いの場合の「問題」と「解決方法」を記載しています。** Macintosh **をお使いの場合は、**『Macintosh® **用ユーザーズガイド』を参照してください。**

問題	解決方法
スキャナーがスキャンしない	• 原稿のスキャンする面を下に向けて、コピーガラスにセットしているかを確認します。 • スキャンする原稿を読み込むメモリーが足りない可能性があります。スキャナードライバーの画面で［プレビュー］をクリックして、動作するかを確認し、［基本］タブの［解像度］を低く設定します。また、スクリーンセーバーやバックグラウンドアプリケーションなど、動作中のプログラムを終了します。 • USB ケーブルまたはパラレルケーブルが、1152J とパソコンにしっかり接続されているかを確認します。 • USB ケーブルまたはパラレルケーブルが破損している場合は、ケーブルを交換します。 • プリンターケーブルが適切であることを確認します。USB ケーブルをお使いの場合は、1152J に同梱されている USB ケーブルを使ってください。パラレルケーブルをお使いの場合は、IEEE1824 準拠のパラレルケーブルを使ってください。 • スキャナードライバーの設定を確認して、適切なポート (例えば［LPT1］) へ送られていることを確認します。
スキャンが極端に遅い	• 図や写真をスキャンしている場合は、文字のスキャンよりも遅くなります。 • スキャンには、スキャンしたイメージを分析し、再生するために多量のメモリーが必要となり、通信速度が遅くなります。BIOS 設定でパソコンを ECP プリンターモードに設定すると、スキャン速度が上がります。BIOS 設定の詳細は、お使いのパソコンの説明書を参照してください。
パソコン画面に、「スキャナーはデータ受信中またはデータ印刷中です。現在のジョブが終了してから再度試してください。」のメッセージが表示される	コピー中または印刷中です。現在のジョブが終了してから、もう一度操作します。

7.9 その他のトラブル

以下の問題が発生したときは、解決方法を参照して、対処してください。

問題	解決方法
ドライバーのインストールがうまくできない	• プリンタードライバーとスキャナードライバーをインストールするときは、開いているプログラムをすべて終了してからインストールを開始してください。 • プリンタードライバーとスキャナードライバーを最初にインストールしてから、必要に応じてDocuWorksまたはPixeCRAFTをインストールしてください。
通信障害が発生する	パソコンと 1152J を 1 本のケーブルで直接接続すると、通信障害を回避できます。A/B プリンタースイッチ、または (zip ドライブなどの) パススルーポートは使用しないでください。
パソコンまたは 1152J が動作中に停止してしまった	パソコンを再起動するか 1152J の電源を切り、電源コードをコンセントから外します。そのあと、もう一度コンセントを接続して、電源を入れます。
操作パネルのディスプレイの表示が、同じまま動かない	• カートリッジボルダーが途中で止まっている場合は、いったん電源を切り、電源コードをコンセントから外します。そのあと、もう一度コンセントを接続して、電源を入れます。 • 用紙がつまっている場合は、取り除きます。 • インクカートリッジが正しく取り付けられているか、確認します。

付録

この章では、次の項目について説明します。

主な仕様

本体

項目	仕様
定格 AC 電源	100V AC
平均電力消費量	19W 以下 (待機時) 50W 以下 (コピー時) 35W 以下 (スキャン / 印刷時)
本体寸法	幅 44.4 × 奥行 46.0 ×高さ 21.5cm
本体質量	8.2 kg（インクカートリッジを含みません）
動作環境	温度5 〜 40 ℃
	湿度20 〜 80 % RH
推奨動作環境	温度16 〜 32 ℃
	湿度40 〜 70% RH
インクカートリッジ	カラーカートリッジ QD(J894)
	ブラックカートリッジ ND(J893)

コピー機能

項目	仕様
コピーモード	白黒コピーおよびカラーコピー
スキャナータイプ	フラットベッド
最大原稿サイズ	A4/ レター
最大用紙サイズ	A4/ レター
最大読み取り幅	210 mm
光学解像度 (主走査×副走査)	600 × 600 dots/25.4mm
コピー画質	きれい、標準、はやい
ファーストコピータイム (A4 の原稿、コピー画質で「はやい」を選択したとき)	白黒　：15 秒（JEIDA 標準パターン J1*） カラー：40 秒（JEIDA 標準パターン J6*）
連続複写速度 (A4 の原稿、コピー画質で「はやい」を選択したとき)	白黒　：5.9 枚 / 分（JEIDA 標準パターン J1*）、13 枚 / 分（5%密度原稿 **） カラー：1.9 枚 / 分（JEIDA 標準パターン J6*）、6 枚 / 分（5%密度原稿 **）
印字保証領域	白黒　：先端 3.4mm より内側、後端 12.7mm より内側、左右両端各 3.5mm より内側 カラー：先端 3.4mm より内側、後端 19.5mm より内側、左右両端各 3.5mm より内側
最大連続複写枚数	50 枚
ズーム	25 ～ 400%(1% 刻み)
応用機能	自動%、画像繰り返し
コピー濃度	うすく、ふつう、こく
自己診断機能	用紙チェック (紙づまり、用紙切れ)、インク切れ

* 財団法人電子情報技術産業協会（JEITA）が制定する「プリンタ用標準テストパターン」を印刷した原稿を使用した数値です。

** 弊社標準の測定用チャートを使用した数値です。

プリンター機能

項目		仕様
印字方式		インクジェット方式
インク		2 カートリッジ (K,CMY)
OS		Windows Me/98/95 Windows 2000/NT 4.0 MacOS ver. 8.5.1 以上
対応パソコン		DOS/V 機または、互換機（NEC PC-98 シリーズを除く） iMac、ibook、または USB ポートを標準装備する Power Mac G3/G4 シリーズ、および Power Book G3/G4 シリーズ
インターフェイス		IEEE 1284 準拠 (ECP サポート)、USB(HUB 機能なし)*
エミュレーション		HBP (GDI)
印字解像度 (水平 × 垂直)	クイックプリント	300 × 600 dots/25.4mm
	標準	600 × 600 dots/25.4mm
	高画質	1200 × 1200 dots/25.4mm
	超高画質	2400 × 1200 dots/25.4mm
最大用紙サイズ		A4/ レター / リーガル
印字保証領域		白黒 / カラー共通： 先端 3.0mm より内側、後端 12.7mm より内側、左右両端各 3.5mm より内側
実効印字幅		203 ± 1 mm
排出トレイ最大		最大 50 枚
最大補給枚数		最大 100 枚 (専用の A4 普通紙)
PC 動作環境 推奨システム構成		<u>Windows Me/98/95 をお使いの場合</u> Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、100 Mbyte ディスク空き領域以上 <u>Windows 2000/NT 4.0 をお使いの場合</u> Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、270 Mbyte ディスク空き領域以上 <u>Macintosh をお使いの場合</u> Power PC G3 233 MHz、64 Mbyte メモリー以上、150 Mbyte ディスク空き領域以上

* Windows Me/98/2000 プレインストールモデル、または Windows 98 プレインストールモデルから、Windows Me/2000 にアップグレードした場合に対応します。（USB 対応の機器すべての動作を保証するものではありません。）

スキャナー機能

項目	仕様
OS	Windows Me/98/95 Windows 2000/NT 4.0 MacOS ver. 8.5.1 以上
対応パソコン	DOS/V 機または、互換機（NEC PC-98 シリーズを除く） iMac、ibook、または USB ポートを標準装備する Power Mac G3/G4 シリーズ、および Power Book G3/G4 シリーズ
インターフェイス	IEEE 1284 準拠 (ECP サポート)、 USB(HUB 機能なし)*
ドライバー	TWAIN 標準、Macintosh はプラグイン形式
読み取り素子	CCD 型イメージセンサー
有効読み取り幅	210mm
階調	入力　RGB 各色 12 ビット、 出力　RGB 各色 8 ビット
光学解像度 (主走査×副走査)	600 × 600 dots/25.4mm
読み取り解像度 (ソフトウェアによる補間)	最大 4800 dots/25.4mm
プレスキャンモード	あり、75 dots/25.4mm
PC 動作環境 推奨システム構成	Windows Me/98/95 をお使いの場合 Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、100 Mbyte ディスク空き領域以上 Windows 2000/NT 4.0 をお使いの場合 Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、270 Mbyte ディスク空き領域以上 Macintosh をお使いの場合 Power PC G3 233 MHz、64 Mbyte メモリー以上、150 Mbyte ディスク空き領域以上

* Windows Me/98/2000 プレインストールモデル、または Windows 98 プレインストールモデルから、Windows Me/2000 にアップグレードした場合に対応します。（USB 対応の機器すべての動作を保証するものではありません。）

DocuWorks

項目	仕様
OS	Windows Me/98/95 Windows 2000/NT 4.0
PC 動作環境 推奨システム構成	Pentium （100 MHz）、32 Mbyte メモリー、100 Mbyte ディスク空き領域以上

DocuWorks Ver. 3E をインストールするときの注意事項

- DocuWorks Ver. 3E をインストールするディスクに、17 Mbyte 以上の空き領域が必要です。
- セットアップディスクに含まれているほとんどのファイルは圧縮されています。解凍してください。
- 1152J の CD-ROM を開き、［DocuWorks のインストール］をクリックする以外の方法で DocuWorks をインストールする場合は、必ず DocuWorks フォルダーのセットアッププログラム（SETUP.EXE）を実行してインストールしてください。
- DocuWorks Ver. 3E をインストールする前に、起動しているほかのアプリケーションを終了してください。
- インストールを途中で終了した場合は、DocuWorks Ver. 3E は正しく動作しません。DocuWorks Ver. 3E を使用するには、もう一度インストールを実行してください。
- 「ファイルのコピーができない」というエラーが発生した場合は、主な原因として以下のことが考えられます。
  （a）インストール先のディレクトリーまたはファイルが書き込み禁止になっています。

  対処方法：インストール先を変更するか、書き込みが行えるようにファイルの属性を変更してください。

  （b）インストール元のファイルが読めません。

  対処方法：正しいセットアップディスクを使用してください。
- インストール後にディレクトリー構成を変更したり、ファイルを移動したりしないでください。動作が保証されません。

本ソフトウェアの権利

本ソフトウェア（マニュアルデータを含む）、およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

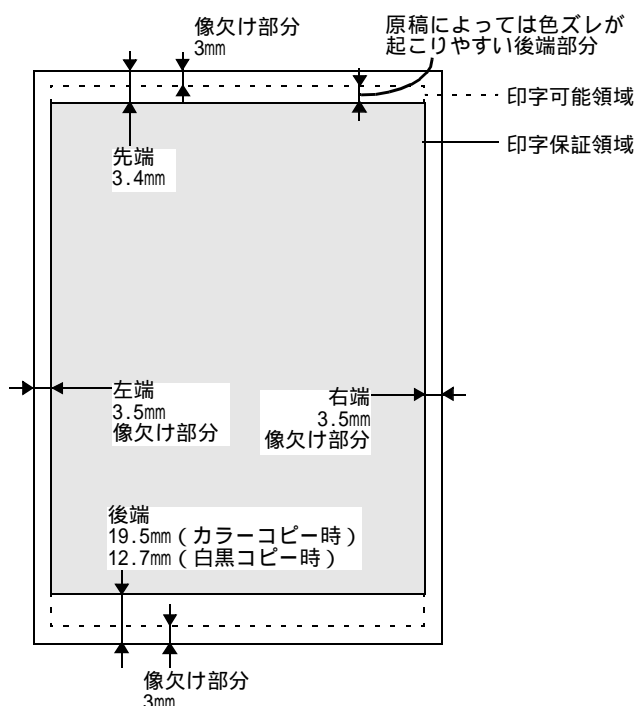
状態表示コード一覧

操作パネルのディスプレイに表示されるコードと機械の状態は、次のように対応しています。

表示されるとき	表示コード	機械の状態
電源を入れたとき	000	準備中です。
	001	1152J を使用できます。
使用していないとき	---	節電モードになっています。1 時間以上使用しないと、節電モードになります。操作パネルのボタンのどれかを押すと、使用できるようになります。
コピーしているとき	025 ～ 400	コピーの縮小 / 拡大の倍率を、25 ～ 400% の範囲で設定しています。
	001 ～ 050	コピー枚数を、1 ～ 50 枚の範囲で設定しています。
印刷しているとき	PCP	印刷中です。
スキャンしているとき	PCS	スキャン中です。
メニューボタンを押して、操作しているとき	U01	レジ調整を行えます。
	U02	ユーザー設定を行えます。
	U03	テストプリントを行えます。
	U04	ノズルのクリーニングを行えます。
	U05	USB モードの設定を行えます。
	U06	操作パネルのボタンの設定を工場出荷時の設定に戻せます。
	A4 Ltr b5 A5 PSt	ユーザー設定中で、用紙サイズを、A4、レター、B5、A5、はがきの中から設定できます。
	901 902 903	ユーザー設定中で、コピー画質を、きれい、標準、はやいの中から設定できます。
	C01 C02	ユーザー設定中で、カラーモードを、黒、カラーの中から設定できます。
	P01 P02 P03 P04	ユーザー設定中で、用紙紙質を、普通紙、コート紙、光沢紙、OHP フィルムの中から設定できます。
	US1 US2	USB モードの設定中で、転送速度を、速い、遅いの中から設定できます。
カートリッジ交換をしているとき	L-C	カラーカートリッジの交換中です。
	r-C	ブラックカートリッジの交換中です。

印字保証領域

コピー時の印字保証領域

後端部分に文字や図形があるものを、100%の倍率でコピーすると、十分な印字品質が保証できないことがあります。特に下図の後端部分については、原稿によっては色ズレが起こりやすくなります。このような原稿の情報を良好な状態で最大限にコピーしたい場合は、ズームボタンを使って、93%前後に縮小して設定することをお勧めします。スキャナーが読み込める最大限の範囲までコピーすることができます。
下図は、A4 サイズの用紙にコピーする場合です。

- 上図の網点の範囲が、印字保証領域です。

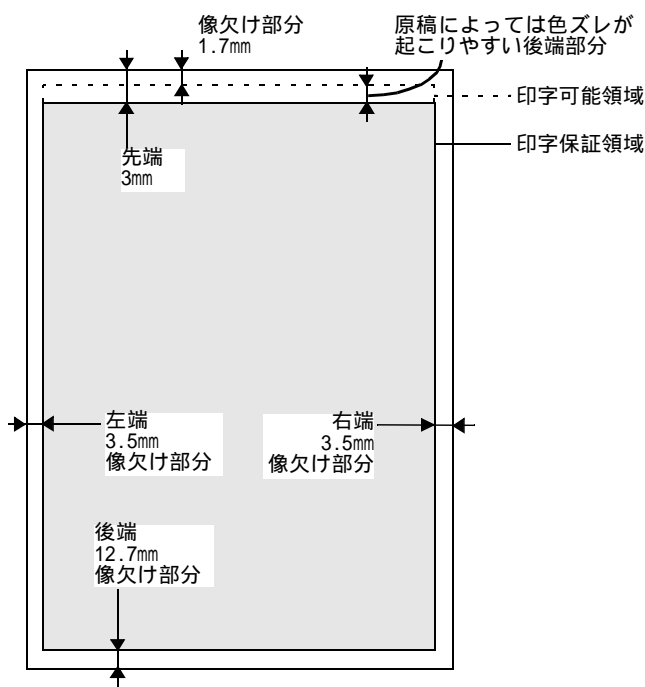
  白黒コピー時　：先端 3.4mm より内側、後端 12.7mm より内側、
  左右両端各 3.5mm より内側

  カラーコピー時：先端 3.4mm より内側、後端 19.5mm より内側、
  左右両端各 3.5mm より内側

- 上図の点線（網点部分を含む）の範囲が、印字可能領域です。印字可能領域の外側は像欠け部分で、原稿は印字されません。

  先端 3.0mm より内側、後端 3.0mm より内側、
  左右両端各 3.5mm より内側（白黒 / カラーコピー時共通）

印刷時の印字保証領域

後端部分に文字や図形があるものを印刷すると、十分な印字品質が保証できないことがあります。特に下図の後端部分については、原稿によっては色ズレが起こりやすくなります。画像データを印字保証領域の範囲に収めた原稿で、印刷することをお勧めします。
下図は、Windows **をお使いで、**A4 **サイズの用紙に印刷する場合です。**

- **上図の網点の範囲が、印字保証領域です。**(Windows/Macintosh **共通**)

  先端 3.0mm **より内側、後端** 12.7mm **より内側、**
  左右両端各 3.5mm **より内側（白黒** / **カラー印刷共通）**

- **上図の点線（網点部分を含む）の範囲が、印字可能領域です。印字可能領域の外側は像欠け部分で、原稿は印字されません。**

  Windows **の場合：**
  先端 1.7mm **より内側、後端** 12.7mm **（はがきの場合は、**3.0mm**）より内側、左右両端各** 3.5mm **より内側（白黒** / **カラー印刷共通）**

  Macintosh **の場合：**
  先端 3.0mm **より内側、後端** 12.7mm **（はがきの場合は、白黒印刷で** 3.4mm**、カラー印刷で** 9.7mm**）より内側、**
  左右両端各 3.4mm **より内側（はがき以外は、白黒** / **カラー印刷共通）**

1152J を運送するとき

1152J を運送するときは、次のようにします。

1 インクカートリッジを両方とも外します。

取り外したインクカートリッジは、運送中にノズルが動かないように、ビニール袋に密封してください。運送後はなるべく早く 1152J に取り付けてください。

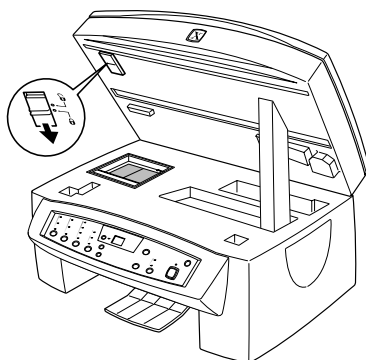
2 電源スイッチを切ります。

3 自動フィーダーから、用紙を取り除きます。

4 自動フィーダーの延長トレイを、自動フィーダー側に収納します。

5 排紙トレイの延長トレイを、排紙トレイ側に収納します。

6 スキャナーユニットの裏側にあるスキャナーロックを、下図の矢印方向にスライドさせて、ロックします。

注記

スキャナーロックを解除した状態で運送すると、故障の原因となるおそれがあります。運送するときは、必ずスキャナーロックをしてください。

7 電源コードを、1152J 側とコンセント側の両方外します。

8 パソコンの電源を切ります。

9 インターフェイスケーブルを、1152J 側とパソコン側の両方外します。

10 お買い求めいただいたときに入っていた梱包箱に、1152J を収納して、運送します。

消耗品のご案内

1152J で使用する消耗品は、1152J の購入店やパソコン販売店などでご購入ください。販売店などで購入できない場合は、次のどちらかの方法で、弊社にご注文ください。

- インターネットによるご注文
  アクセス先：http://store.fujixerox.co.jp
  上記の弊社 URL にアクセスしてください。パソコンの画面の表示に従って操作し、必要事項を入力して、ご注文ください。
- FAX によるご注文
  オーダーデスクセンター FAX 番号：03-3342-4261
  1152J に同梱されている『消耗品のご注文について』に必要事項を記入し、弊社のオーダーデスクセンターに、FAX でご注文ください。

弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。 1152J には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

インクカートリッジ

1152J のインクカートリッジは、次の型番でご注文ください。

インクカートリッジ	型番
ブラックカートリッジ ND	J893
カラーカートリッジ QD	J894

専用紙

弊社の専用紙を購入するときは、次の型番でご注文ください。

種類	商品形態 / 用途	サイズ	型番
OA 用紙	500 枚 / 冊、普通紙	A4	V381
		B5	V383
インクジェット用紙ハイグレード	100 枚 / 冊、コート紙	A4	GCAA0002
		B5	GCAA0004
インクジェット用フォト光沢紙	20 枚 / 冊、写真印刷に適しています。	A4	GCAA0013
		A6	GCAA0015
インクジェット用 OHP フィルム	50 枚 / 冊、OHP フィルム	A4	V390

アフターサービスのご案内

お客様登録について

1152J をご購入後、なるべく早くお客様登録をしてください。ご登録がない場合は､保証期間中でも保証書記載の保証やサービスが受けられないことがあります。

お客様登録には、次の 2 つの方法があります。どちらかの方法でお客様登録をしてください。

- インターネットによるお客様登録
  アクセス先：http://store.fujixerox.co.jp/support/regist
  上記の弊社 URL にアクセスしてください。パソコンの画面の表示に従って操作し、必要事項を入力して、登録してください。
- 『お客様登録カード』によるお客様登録
  1152J に同梱されている『お客様登録カード』に必要事項を記入し、投函してください。

最新のソフトウェアの提供について

1152J のソフトウェアは、機能向上などのためにバージョンアップすることがあります｡そのため､マニュアル内に記載されているプリンタードライバーやスキャナードライバーの画面は、将来予告なしに変更することがあります。ご了承ください。

弊社では、インターネットで、ソフトウェアのバージョンアップ情報を公開しています。また、最新のソフトウェアもダウンロードできます。次の URL にアクセスしてください。

アクセス先：http://www.fujixerox.co.jp

保守・操作のお問い合わせについて

1152J の保守や操作については、弊社のカストマーコールセンターにお問い合わせください。

カストマーコールセンター（1152J の問い合わせ先）	
電話番号	0120-86-2209（フリーダイヤル）
FAX 番号	048-797-3301
受付時間	フリーダイヤルは、日、祝日を除く 9 時～ 20 時 30 分（土曜日は 9 時～ 17 時）にお受けします。 ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。また、お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

お問い合わせの際には、1152J の背面に記載された製品名およびシリアル番号と、購入日、購入店名をあらかじめ控えておいてください。

また、1152J のお客様登録をされたお客様には、弊社の下記のカストマーサポートセンターで、DocuWorks のインストール方法や操作方法に関するお問い合わせをお受けします。

カストマーサポートセンター（DocuWorks の問い合わせ先）	
電話番号	03-3299-4963
受付時間	土、日、祝日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時 25 分 年末年始、その他弊社の休業日は、お問い合わせを受け付けいたしかねますので、ご了承ください。

PixeCRAFT は、株式会社ピクセラのソフトウェア製品です。

下記のピクセラユーザーサポートインフォメーションで、PixeCRAFT に関するお問い合わせをお受けします。

ピクセラユーザーサポートインフォメーション（PixeCRAFT の問い合わせ先）	
電話番号	0722-24-7311
FAX 番号	0722-24-7177
受付時間	平日の 10 時～ 13 時、14 時～ 17 時 （土、日、祝日、および株式会社ピクセラの休日を除く）
ホームページ	http://www.pixela.co.jp

索引

記号

A

D

I

J

M

U

あ

い

お

か

き

く

け

こ

し

す

そ

た

ち

て

に

の

は

ふ

ほ

ま

め

よ

り

れ

ろ

WorkCentre 1152J 取扱説明書

著作者－富士ゼロックス株式会社
発行者－富士ゼロックス株式会社
ドキュメント プロダクト カンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部

発行年月－ 2001 **年** 3 **月　１版**
帳票 No. DE-1098
Printed in Korea

WorkCentre 1152J 取扱説明書

著作者－富士ゼロックス株式会社
発行者－富士ゼロックス株式会社 **発行年月－** 2001 **年** 3 **月　１版**
ドキュメント プロダクト カンパニー **帳票** No. DE-1098
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部 Printed in Korea